

ところざわ 環境データブック 2010



目次

	ページ		ページ
1. 大気汚染		3. 騒音	
(1) 大気汚染に係る環境基準	1	(1) 騒音に係る環境基準	55
(2) 大気汚染状況について	2	(2) 平成 21 年度環境騒音の状況について	56
(3) 大気汚染常時監視	5	(3) 自動車交通騒音	58
(4) 有害大気汚染物質の状況	19	(4) 航空機騒音	60
(5) その他	28	(5) 参考資料(騒音の大きさの例)	62
2. 水質汚濁		4. 化学物質	
(1) 水質汚濁に係る環境基準	31	(1) ダイオキシン類の環境基準	63
(2) 水質汚濁状況について	32	(2) ダイオキシン類環境調査結果	66
(3) 河川水質測定結果	35	(3) 化学物質の排出量・移動量の集計結果	68
(4) 生活排水対策重点地域(不老川流域)における水質測定結果	45	5. 公害等苦情相談	
(5) 都市下水路における水質測定結果	48	平成 21 年度公害等苦情相談について	75
(6) 地下水質調査結果	53	6. 用語解説、関連資料	77

1 大氣污染



(1) 大気汚染に係る環境基準

1 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件 (設定年月日等)	主な発生源
二酸化いおう (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。(S48.5.16告示)	硫黄分を含む燃料を燃焼する際に発生、稀に火山爆発などの自然由来もある。
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。(S48.5.8告示)	燃料の不完全燃焼により発生する無色、無臭の気体。主に自動車から排出される。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。(S48.5.8告示)	工場などの事業活動や自動車の走行に伴い発生するほか、自然由来もある。
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	1年平均値が15μg/m ³ 以下あり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。(H21.9.9告示)	主に自動車排出ガス、VOC、物の燃焼
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。(S53.7.11告示)	物の燃焼の際に発生し高温になるほどその量は多くなる。
光化学オキシダント (Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること。(S48.5.8告示)	塗料などに含まれるVOC、工場や自動車からの排出ガス

備考

- 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。
- 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が10μm以下のものをいう。
- 従来の浮遊物質よりもさらに小さな粒径が2.5μm以下の物質を微小粒子状物質をいう。
- 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることはならないよう努めるものとする。
- 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質(中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。)をいう。

評価方法

環境基準による大気汚染状況の評価については、次のとおり取り扱うこととされている。

ア、短期的評価(二酸化窒素を除く)

測定を行った日についての1時間値の1日平均値もしくは8時間平均値又は各1時間値を環境基準と比較して評価を行う。

イ、長期的評価

二酸化窒素

1年間の測定を通じて得られた1日の平均値のうち、低いほうから数えて98%(例えば年間有効測定日が350日の場合には343日(=350×0.98)番目に当たる値(1日平均値の年間98%))を環境基準と比較して評価を行う。

浮遊粒子状物質、二酸化硫黄及び一酸化炭素

1年間の測定を通じて得られた1日平均値のうち、高いほうから数えて2%の範囲にある測定値(例えば、年間有効測定日が335日の場合には7(=335×0.02、四捨五入)個の測定値)を除外した後の最高値(1日平均値の年間2%除外値)を環境基準と比較して評価を行う。但し、上記の評価方法に係らず1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合には非達成と評価する。

2 有害大気汚染物質(ベンゼン等)に係る環境基準

物質	環境上の条件 (設定年月日等)	主な発生源・用途等
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)	ガソリン中に含まれているため自動車排出ガスから大気中へ排出
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)	主に有機塩素系溶剤で金属部品の洗浄や半導体の製造工程などで使用
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)	主にドライクリーニング、金属部品の洗浄工程などに使用
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。(H13.4.20告示)	金属・機械などの脱脂洗浄剤、塗料剥離剤などに使用

備考

- 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。
- ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。

3. 大気汚染にかかる指針(光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針)

物質	環境上の条件 (設定年月日等)
非メタン炭化水素	光化学オキシダントの日最高1時間値0.06ppmに対応する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。(S51.8.13通知)

(2) 平成 21 年度 大気汚染状況について

所沢市では、大気汚染防止法第 22 条に基づき、一般環境大気測定局(以下「一般局」という。)3 局と自動車排出ガス測定局(以下「自排局」という。)2 局の 5 測定局において、下記の大気汚染測定項目の常時監視を行っています。(平成 22 年 4 月からけやき台測定局は所沢保健所の狭山市移転に伴い、中富局(所沢市民武道館敷地内)へ移転し、気象、Oxデータのみ継続して監視・測定を実施しています。)

平成 21 年度の測定結果の概要は、下記のとおり光化学オキシダント(Ox)を除く他の測定項目では全体的に環境基準を達成していますが、環境基準の達成率(環境基準達成測定項目数/環境基準有効測定項目数)で見ると90%となっています。下表のとおり光化学Ox濃度の環境基準は達成されておらず、過去 5 年間の傾向((3)-①光化学オキシダントの経年変化)を見ると変動はあるものの横ばい傾向となっています。原因究明と同時に工場・事業場の排出ガス対策、低公害車の普及啓発等を総合的に推進し被害の未然防止が必要となっています。

環境基準に定められている測定項目

常時監視測定項目	達成状況	傾向
光化学オキシダント(Ox)	未達成	横ばい
二酸化窒素(NO ₂)	達成	減少
浮遊粒子状物質(SPM)	達成	減少
二酸化硫黄(SO ₂)	達成	横ばい
一酸化炭素(CO)	達成	横ばい

有害大気汚染測定項目	達成状況	傾向
ベンゼン(C ₆ H ₆)	達成	横ばい
トリクロロエチレン(C ₂ HCl ₃)	達成	横ばい
テトラクロロエチレン(C ₂ Cl ₄)	達成	やや減少
ジクロロメタン(CH ₂ Cl ₂)	達成	横ばい

■大気汚染測定項目(H21年度)

地 点 区 分 測定地点 測定項目	大気汚染常時監視測定局					その他								
	け や き 台	東 所 沢	北 野	航 空 公 園	和 ヶ 原	旧 所 沢 市 舎	公 民 館 島	公 民 館 岡	小 山 口 学 校	小 北 秋 津 学 校	小 若 松 学 校	小 伸 栄 学 校	第 二 武 球 場	

一般項目

風向、風速、温度、湿度	○	○	○	○	○								
-------------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

常時監視項目

光化学オキシダント(Ox)	○	○	○										
窒素酸化物(NO、NO ₂ 、NO _x)	○	○	○	○	○								
浮遊粒子状物質(SPM)	○	○	○	○	○								
二酸化硫黄(SO ₂)	○	○	○										
一酸化炭素(CO)				○									
炭化水素類(NMHC、HC、THC)	○	○	○	○	○								

有害大気汚染物質

ベンゼン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン	○	○	○		△※1								
トルエン、キシレン類、アセトアルデヒド、ホルムアルデヒド、ベンゾ[a]ピレン、酸化エチレン、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、ベリリウム及びその化合物、マンガン及びその化合物、クロム及びその化合物、水銀及びその化合物、カドミウム及びその化合物、鉛及びその化合物、亜鉛及びその化合物、バナジウム及びその化合物、石綿(アスベスト)	○				△※2								

その他の項目

湿性降下物(pH、降雨量)		○											
浮遊粒子状物質(SPM、簡易測定)		○					○	○		○			○
総降下ばいじん量						○			○	○	○	○	

※1 和ヶ原測定局においては、ベンゼン、1,3-ブタジエンのみを実施しています。

※2 和ヶ原測定局においては、トルエン、キシレン類、アセトアルデヒド、ホルムアルデヒド及びベンゾ[a]ピレンのみを実施しています。

■大気汚染測定地点(H21年度)



(3)大気汚染常時監視測定

①光化学オキシダント

(a)光化学オキシダント(Ox)の経年変化

測定局名	用途地域	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数					昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	10	12	5	2	3	116	96	94	101	93
東所沢測定局	住居	10	12	11	8	2	108	99	106	117	98
北野測定局	住居	9	12	5	1	3	106	99	105	100	96

(b)光化学オキシダント(Ox)の月間値

局名	項 目	H21年										H22年			H21年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	17	351
	昼間測定時間	時間	444	453	446	455	460	446	451	446	454	453	410	241	5159
	昼間の1時間値の月平均値	ppm	0.046	0.047	0.041	0.029	0.035	0.034	0.025	0.017	0.017	0.022	0.022	0.027	0.030
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日 時間	17 120	19 112	18 100	8 44	17 83	11 35	3 8	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	93 502
	昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間数	日 時間	0 0	1 4	0 0	1 2	1 2	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 8
	昼間の1時間値の最高値	ppm	0.101	0.141	0.117	0.125	0.143	0.086	0.069	0.052	0.041	0.048	0.059	0.058	0.143
	昼間の日最高1時間値の月平均値	ppm	0.062	0.066	0.066	0.049	0.063	0.055	0.043	0.032	0.030	0.036	0.035	0.040	0.049
	東所沢	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
昼間測定時間	時間	446	454	446	457	461	444	443	446	461	458	416	461	5393	
昼間の1時間値の月平均値	ppm	0.046	0.046	0.041	0.029	0.035	0.032	0.025	0.016	0.017	0.021	0.022	0.030	0.030	
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日 時間	19 130	18 120	16 100	10 45	16 75	12 37	4 15	0 0	0 0	0 0	1 3	2 4	98 529	
昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間数	日 時間	0 0	1 3	0 0	0 0	1 2	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	2 5	
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.098	0.139	0.118	0.104	0.134	0.081	0.073	0.054	0.042	0.048	0.066	0.064	0.139	
昼間の日最高1時間値の月平均値	ppm	0.063	0.066	0.066	0.049	0.062	0.055	0.044	0.032	0.030	0.037	0.036	0.043	0.049	
北野	昼間測定日数	日	30	31	24	31	31	30	31	30	31	31	28	31	359
	昼間測定時間	時間	446	450	317	457	460	446	449	446	460	458	416	461	5266
	昼間の1時間値の月平均値	ppm	0.048	0.047	0.042	0.028	0.034	0.033	0.027	0.018	0.018	0.022	0.023	0.032	0.031
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日 時間	18 129	17 113	15 74	7 39	18 78	13 35	5 15	0 0	0 0	0 0	2 4	1 2	96 489
	昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間数	日 時間	0 0	1 4	0 0	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 6
	昼間の1時間値の最高値	ppm	0.101	0.137	0.112	0.120	0.121	0.084	0.069	0.057	0.042	0.048	0.064	0.063	0.137
	昼間の日最高1時間値の月平均値	ppm	0.064	0.067	0.064	0.047	0.062	0.055	0.044	0.033	0.031	0.038	0.037	0.044	0.049

網掛け : 環境基準未達成の日数
 二重線 : 環境基準との比較に使用する値
 太枠 : 1年間で環境基準を満たさなかった日数
 環境基準 : 1時間値が0.06 ppm以下

【光化学スモッグ予報、注意報等の発令区分】

予報 : 濃度が0.12 ppm以上となることが予測されるとき
 注意報 : 濃度が0.12 ppm以上となり、その状態が継続すると認められるとき
 警報 : 濃度が0.20 ppm以上となり、その状態が継続すると認められるとき
 重大緊急報 : 濃度が0.40 ppm以上となり、その状態が継続すると認められるとき

②一酸化窒素

(a)一酸化窒素(NO)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppm)					日平均値の98%値(ppm)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.011	0.010	0.010	0.008	0.008	0.057	0.044	0.044	0.050	0.039
東所沢測定局	住居	0.014	0.013	0.012	0.010	0.009	0.071	0.065	0.065	0.070	0.050
北野測定局	住居	0.008	0.007	0.006	0.005	0.005	0.038	0.036	0.036	0.034	0.027
航空公園測定局	未	0.017	0.015	0.015	0.012	0.012	0.066	0.053	0.053	0.064	0.043
和ヶ原測定局	準住	0.032	0.029	0.028	0.024	0.022	0.112	0.095	0.095	0.100	0.083

(b)一酸化窒素(NO)の月間値

局名	項	目	H21年度										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	30	30	30	30	31	28	16	347
	測定時間	時間	705	729	710	733	731	711	725	709	726	732	665	389		8265
	月平均値	ppm	0.003	0.002	0.003	0.005	0.003	0.002	0.007	0.016	0.017	0.017	0.012	0.005		0.008
	1時間値の最高値	ppm	0.057	0.035	0.040	0.045	0.039	0.044	0.107	0.154	0.154	0.157	0.128	0.078		0.157
東所沢	日平均値の最高値	ppm	0.007	0.008	0.009	0.011	0.010	0.010	0.025	0.059	0.056	0.044	0.033	0.014		0.059
	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31		363
	測定時間	時間	711	727	710	731	734	710	716	709	734	734	663	734		8613
	月平均値	ppm	0.003	0.002	0.003	0.004	0.004	0.004	0.010	0.022	0.021	0.020	0.015	0.006		0.009
北野	1時間値の最高値	ppm	0.079	0.073	0.039	0.063	0.061	0.076	0.154	0.212	0.205	0.262	0.192	0.092		0.262
	日平均値の最高値	ppm	0.011	0.010	0.010	0.012	0.013	0.011	0.030	0.074	0.059	0.057	0.046	0.022		0.074
	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31		362
	測定時間	時間	709	728	711	732	735	710	723	710	732	734	661	735		8620
航空公園	月平均値	ppm	0.002	0.001	0.002	0.005	0.003	0.002	0.005	0.012	0.012	0.010	0.008	0.003		0.005
	1時間値の最高値	ppm	0.032	0.017	0.022	0.223	0.031	0.039	0.041	0.094	0.090	0.076	0.093	0.056		0.223
	日平均値の最高値	ppm	0.004	0.003	0.005	0.040	0.009	0.008	0.013	0.037	0.038	0.023	0.026	0.013		0.040
	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	29	31	31	28	31		363
和ヶ原	測定時間	時間	710	730	708	730	729	707	728	702	733	733	662	733		8605
	月平均値	ppm	0.006	0.005	0.008	0.014	0.008	0.005	0.011	0.019	0.021	0.021	0.015	0.007		0.012
	1時間値の最高値	ppm	0.093	0.070	0.052	0.080	0.081	0.067	0.100	0.138	0.154	0.187	0.157	0.098		0.187
	日平均値の最高値	ppm	0.022	0.016	0.019	0.029	0.026	0.018	0.035	0.070	0.058	0.060	0.041	0.022		0.070
和ヶ原	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	20	26	28	31	28	31		347
	測定時間	時間	708	727	710	731	732	711	502	625	710	735	662	735		8288
	月平均値	ppm	0.016	0.011	0.015	0.017	0.012	0.012	0.024	0.039	0.037	0.038	0.032	0.017		0.022
	1時間値の最高値	ppm	0.155	0.116	0.109	0.097	0.096	0.109	0.188	0.241	0.296	0.270	0.257	0.186		0.296
日平均値の最高値	ppm	0.028	0.025	0.029	0.034	0.028	0.029	0.045	0.090	0.104	0.085	0.069	0.050		0.104	

③二酸化窒素

(a)二酸化窒素(NO₂)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppm)					日平均値の98%値(ppm)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.023	0.022	0.021	0.019	0.019	0.040	0.041	0.038	0.035	0.035
東所沢測定局	住居	0.024	0.024	0.022	0.020	0.020	0.043	0.041	0.041	0.036	0.037
北野測定局	住居	0.021	0.020	0.018	0.017	0.017	0.039	0.037	0.034	0.033	0.033
航空公園測定局	未	0.025	0.024	0.023	0.021	0.021	0.042	0.042	0.039	0.038	0.037
和ヶ原測定局	準住	0.028	0.027	0.025	0.024	0.023	0.045	0.046	0.043	0.041	0.039

(b)二酸化窒素(NO₂)の月間値

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	30	30	30	30	31	28	16	347
	測定時間	時間	705	729	710	733	731	711	725	709	726	732	665	389		8265
	月平均値	ppm	0.017	0.015	0.017	0.015	0.014	0.015	0.020	0.022	0.022	0.025	0.024	0.020		0.019
	1時間値の最高値	ppm	0.050	0.056	0.055	0.042	0.039	0.043	0.059	0.063	0.059	0.063	0.080	0.073		0.080
	日平均値の最高値	ppm	0.030	0.030	0.029	0.024	0.020	0.026	0.032	0.035	0.034	0.041	0.041	0.032		0.041
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
東所沢	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31		363
	測定時間	時間	711	727	710	731	734	710	716	709	734	734	663	734		8613
	月平均値	ppm	0.018	0.016	0.018	0.014	0.014	0.018	0.023	0.025	0.024	0.026	0.025	0.021		0.020
	1時間値の最高値	ppm	0.062	0.055	0.060	0.047	0.040	0.053	0.071	0.083	0.065	0.066	0.080	0.074		0.083
	日平均値の最高値	ppm	0.029	0.026	0.032	0.026	0.022	0.032	0.035	0.043	0.036	0.045	0.044	0.038		0.045
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	4	
北野	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31		362
	測定時間	時間	709	728	711	732	735	710	723	710	732	734	661	735		8620
	月平均値	ppm	0.015	0.013	0.015	0.014	0.013	0.014	0.019	0.021	0.020	0.022	0.023	0.017		0.017
	1時間値の最高値	ppm	0.048	0.049	0.050	0.109	0.032	0.040	0.053	0.064	0.058	0.064	0.080	0.078		0.109
	日平均値の最高値	ppm	0.023	0.025	0.028	0.034	0.020	0.025	0.029	0.034	0.032	0.040	0.040	0.033		0.040
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		2	

局名	項 目	H21年										H22年			H21年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
航空公園	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	29	31	31	28	31	363
	測定時間	時間	710	730	708	730	729	707	728	702	733	733	662	733	8605
	月平均値	ppm	0.020	0.019	0.022	0.019	0.016	0.017	0.022	0.022	0.022	0.025	0.025	0.020	0.021
	1時間値の最高値	ppm	0.062	0.059	0.064	0.053	0.049	0.058	0.068	0.067	0.056	0.060	0.073	0.074	0.074
	日平均値の最高値	ppm	0.035	0.041	0.031	0.031	0.027	0.035	0.036	0.037	0.035	0.045	0.043	0.035	0.045
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	4	
和ヶ原	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	20	26	28	31	28	31	347
	測定時間	時間	708	727	710	731	732	711	502	625	710	735	662	735	8288
	月平均値	ppm	0.024	0.021	0.023	0.020	0.017	0.019	0.024	0.025	0.025	0.028	0.028	0.022	0.023
	1時間値の最高値	ppm	0.060	0.064	0.053	0.049	0.043	0.053	0.057	0.074	0.058	0.064	0.084	0.080	0.084
	日平均値の最高値	ppm	0.037	0.040	0.035	0.031	0.025	0.035	0.035	0.038	0.038	0.046	0.044	0.037	0.046
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	7	

二重線□：環境基準との比較に使用する値
 太枠■：1年間で環境基準を満たさなかった日数
 環境基準：1時間値の一日平均値が0.04ppmから0.06ppm以内、あるいはそれ以下

④窒素酸化物

(a) 窒素酸化物(NO+NO₂)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppm)					日平均値の98%値(ppm)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.034	0.032	0.030	0.027	0.027	0.095	0.083	0.089	0.076	0.075
東所沢測定局	住居	0.038	0.036	0.034	0.030	0.030	0.110	0.102	0.109	0.087	0.089
北野測定局	住居	0.029	0.027	0.025	0.023	0.023	0.077	0.072	0.066	0.057	0.057
航空公園測定局	未	0.042	0.039	0.038	0.033	0.032	0.108	0.091	0.103	0.086	0.079
和ヶ原測定局	準住	0.060	0.056	0.054	0.047	0.045	0.155	0.132	0.142	0.122	0.116

(b) 窒素酸化物(NO+NO₂)の月間値

局名	項 目	H21年										H22年			H21年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	30	30	30	31	28	16	347
	測定時間	時間	705	729	710	733	731	711	725	709	726	732	665	389	8265
	月平均値	ppm	0.020	0.017	0.020	0.020	0.017	0.018	0.028	0.038	0.039	0.042	0.036	0.025	0.027
	1時間値の最高値	ppm	0.100	0.080	0.073	0.060	0.055	0.067	0.139	0.177	0.193	0.201	0.190	0.116	0.201
	日平均値の最高値	ppm	0.036	0.035	0.034	0.033	0.026	0.033	0.056	0.093	0.087	0.078	0.074	0.045	0.093
	月平均値NO ₂ /(NO+NO ₂)	%	86.4	89.2	86.5	76.5	81.0	86.5	74.1	58.2	56.1	59.9	66.3	80.5	71.0
東所沢	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31	363
	測定時間	時間	711	727	710	731	734	710	716	709	734	734	663	734	8613
	月平均値	ppm	0.020	0.019	0.021	0.018	0.018	0.022	0.033	0.047	0.045	0.045	0.041	0.026	0.030
	1時間値の最高値	ppm	0.126	0.124	0.077	0.100	0.074	0.112	0.190	0.250	0.237	0.323	0.244	0.138	0.323
	日平均値の最高値	ppm	0.035	0.033	0.040	0.033	0.030	0.040	0.064	0.109	0.092	0.097	0.090	0.059	0.109
月平均値NO ₂ /(NO+NO ₂)	%	86.7	86.6	85.0	79.5	77.0	81.6	68.9	53.3	53.1	57.0	62.4	78.7	67.9	

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
北野	測定日数	日	30	30	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31	362	
	測定時間	時間	709	728	711	732	735	710	723	710	732	734	661	735	8620	
	月平均値	ppm	0.016	0.014	0.017	0.019	0.016	0.017	0.024	0.033	0.032	0.032	0.031	0.021	0.023	
	1時間値の最高値	ppm	0.063	0.059	0.057	0.332	0.056	0.068	0.073	0.132	0.138	0.122	0.140	0.100	0.332	
	日平均値の最高値	ppm	0.025	0.028	0.032	0.074	0.024	0.029	0.042	0.068	0.066	0.060	0.066	0.046	0.074	
	月平均値NO ₂ /(NO+NO ₂)	%	90.5	91.8	88.8	72.4	81.3	86.2	79.4	64.0	63.7	69.5	73.6	84.0	76.2	
航空公園	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	29	31	31	28	31	363	
	測定時間	時間	710	730	708	730	729	707	728	702	733	733	662	733	8605	
	月平均値	ppm	0.026	0.024	0.030	0.033	0.024	0.023	0.033	0.041	0.043	0.046	0.040	0.027	0.032	
	1時間値の最高値	ppm	0.150	0.098	0.093	0.123	0.126	0.101	0.141	0.190	0.179	0.232	0.201	0.141	0.232	
	日平均値の最高値	ppm	0.058	0.057	0.047	0.051	0.049	0.051	0.068	0.103	0.091	0.101	0.079	0.058	0.103	
	月平均値NO ₂ /(NO+NO ₂)	%	76.5	78.2	73.9	58.3	67.5	77.0	67.3	54.6	51.7	53.8	61.8	73.2	64.1	
和ヶ原	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	20	26	28	31	28	31	347	
	測定時間	時間	708	727	710	731	732	711	502	625	710	735	662	735	8288	
	月平均値	ppm	0.039	0.033	0.038	0.037	0.030	0.031	0.048	0.064	0.062	0.066	0.060	0.039	0.045	
	1時間値の最高値	ppm	0.215	0.158	0.137	0.115	0.119	0.139	0.228	0.281	0.339	0.326	0.313	0.236	0.339	
	日平均値の最高値	ppm	0.065	0.063	0.059	0.055	0.050	0.065	0.080	0.126	0.136	0.121	0.109	0.084	0.136	
	月平均値NO ₂ /(NO+NO ₂)	%	60.3	65.3	61.2	52.8	58.4	60.7	49.7	39.2	40.0	42.3	46.6	57.4	50.7	

⑤浮遊粒子状物質

(a)浮遊粒子状物質(SPM)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(mg/m ³)					日平均値の2%除外値(mg/m ³)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.027	0.027	0.024	0.020	0.020	0.059	0.064	0.056	0.047	0.048
東所沢測定局	住居	0.033	0.034	0.027	0.023	0.022	0.078	0.082	0.071	0.059	0.051
北野測定局	住居	0.027	0.026	0.022	0.020	0.021	0.068	0.063	0.055	0.051	0.050
航空公園測定局	未	0.032	0.031	0.024	0.021	0.021	0.082	0.078	0.066	0.059	0.051
和ヶ原測定局	準住	0.033	0.033	0.027	0.025	0.024	0.081	0.080	0.075	0.058	0.054

(b)浮遊粒子状物質(SPM)の月間値

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	測定日数	日	30	31	30	31	31	30	27	30	30	31	28	16	345	
	測定時間	時間	710	737	716	738	739	716	679	715	733	735	668	390	8276	
	月平均値	mg/m ³	0.020	0.023	0.028	0.020	0.021	0.020	0.023	0.019	0.013	0.012	0.022	0.017	0.020	
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.074	0.103	0.093	0.078	0.085	0.079	0.092	0.124	0.064	0.078	0.167	0.061	0.167	
	日平均値の最高値	mg/m ³	0.034	0.073	0.049	0.050	0.048	0.056	0.042	0.061	0.035	0.043	0.069	0.038	0.073	

局名	項 目	H21年										H22年			H21年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
東所沢	測定日数 日	30	31	30	31	31	30	28	30	31	31	28	31	362	
	測定時間 時間	716	737	716	735	739	716	704	716	740	738	667	738	8662	
	月平均値 mg/m ³	0.023	0.027	0.030	0.023	0.025	0.022	0.024	0.023	0.017	0.015	0.022	0.018	0.022	
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 mg/m ³	0.071	0.154	0.081	0.076	0.093	0.073	0.079	0.119	0.082	0.085	0.111	0.101	0.154	
日平均値の最高値 mg/m ³	0.044	0.091	0.051	0.045	0.056	0.052	0.041	0.067	0.037	0.045	0.056	0.042	0.091		
北野	測定日数 日	30	31	30	31	31	30	29	30	31	31	28	31	363	
	測定時間 時間	716	735	715	739	738	716	708	715	738	739	666	740	8665	
	月平均値 mg/m ³	0.022	0.025	0.030	0.023	0.025	0.023	0.022	0.020	0.015	0.014	0.021	0.017	0.021	
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 mg/m ³	0.067	0.128	0.084	0.070	0.105	0.073	0.078	0.106	0.061	0.075	0.129	0.080	0.129	
日平均値の最高値 mg/m ³	0.041	0.084	0.051	0.050	0.055	0.056	0.042	0.057	0.037	0.040	0.063	0.038	0.084		
航空公園	測定日数 日	30	31	30	31	31	30	29	29	31	31	28	31	362	
	測定時間 時間	716	737	715	739	736	712	707	708	738	739	666	739	8652	
	月平均値 mg/m ³	0.021	0.025	0.030	0.023	0.024	0.022	0.023	0.019	0.014	0.014	0.021	0.017	0.021	
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 mg/m ³	0.072	0.122	0.087	0.082	0.132	0.079	0.082	0.109	0.064	0.084	0.133	0.068	0.133	
日平均値の最高値 mg/m ³	0.037	0.091	0.053	0.051	0.061	0.059	0.040	0.055	0.035	0.039	0.066	0.040	0.091		
和ヶ原	測定日数 日	30	31	30	31	31	30	29	30	30	31	28	31	362	
	測定時間 時間	715	736	716	739	740	716	709	713	726	739	668	740	8657	
	月平均値 mg/m ³	0.023	0.028	0.035	0.027	0.026	0.024	0.027	0.022	0.017	0.015	0.024	0.018	0.024	
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 mg/m ³	0.095	0.133	0.089	0.093	0.125	0.083	0.084	0.119	0.077	0.076	0.140	0.102	0.140	
日平均値の最高値 mg/m ³	0.046	0.095	0.055	0.060	0.055	0.061	0.049	0.062	0.037	0.037	0.071	0.040	0.095		

二重線  : 環境基準との比較に使用する値
 太枠  : 1年間で環境基準を満たさなかった日数
 環境基準 : 1時間値の1日平均値が0.10 mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m³以下

⑥二酸化硫黄

(a) 二酸化硫黄(SO₂)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppm)					日平均値の2%除外値(ppm)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002
東所沢測定局	住居	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002
北野測定局	住居	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002

(b) 二酸化硫黄 (SO₂) の月間値

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	28	16	349
	有効測定時間	時間	705	730	710	731	733	711	728	709	727	731	662	387	8264	
	月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.4ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	ppm	0.010	0.022	0.015	0.007	0.010	0.007	0.006	0.009	0.003	0.005	0.005	0.003	0.022	
日平均値の最高値	ppm	0.003	0.005	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.005		
東所沢	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	28	30	31	31	28	31	362	
	有効測定時間	時間	711	727	711	729	734	710	711	709	731	733	663	734	8603	
	月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.4ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	ppm	0.009	0.020	0.018	0.006	0.008	0.006	0.005	0.008	0.007	0.005	0.006	0.010	0.020	
日平均値の最高値	ppm	0.003	0.004	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.004		
北野	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	28	31	364	
	有効測定時間	時間	710	728	711	732	734	711	724	709	732	734	662	735	8622	
	月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.4ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	ppm	0.010	0.022	0.016	0.006	0.011	0.007	0.005	0.009	0.005	0.005	0.005	0.004	0.022	
日平均値の最高値	ppm	0.003	0.005	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002	0.001	0.001	0.005		

二重線 : 環境基準との比較に使用する値
 太枠 : 1年間で環境基準を満たさなかった日数
 環境基準 : 1時間値の一日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下

⑦ 一酸化炭素

(a) 一酸化炭素 (CO) の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppm)					日平均値の2%除外値(ppm)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
航空公園測定局	未	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	1.0	0.8	0.9	0.7	0.7

(b) 一酸化炭素 (CO) の月間値

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
航空公園	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	29	31	31	28	31	364	
	測定時間	時間	712	732	712	735	734	712	731	704	734	735	664	736	8641	
	月平均値	ppm	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	
	8時間値が20ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	ppm	0.7	1.0	0.8	1.2	0.8	0.7	1.4	1.5	1.7	1.8	1.7	1.2	1.8	
	日平均値の最高値	ppm	0.4	0.6	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	0.8	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	
	1時間値が30ppm以上となった日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

二重線 : 環境基準との比較に使用する値
 太枠 : 1年間で環境基準を満たさなかった日数
 環境基準 : 1時間値の一日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下

⑧メタン

(a)メタン(CH₄)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppmC)					6～9時における年平均値(ppmC)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	1.81	1.82	1.83	1.83	1.84	1.82	1.84	1.84	1.84	1.85
東所沢測定局	住居	1.83	1.83	1.89	1.90	1.90	1.85	1.85	1.91	1.92	1.93
北野測定局	住居	1.79	1.81	1.85	1.85	1.88	1.80	1.82	1.86	1.87	1.89
航空公園測定局	未	1.83	1.82	1.82	1.82	1.83	1.84	1.83	1.83	1.83	1.84
和ヶ原測定局	準住	1.81	1.81	1.82	1.81	1.83	1.83	1.83	1.83	1.83	1.84

(b)メタン(CH₄)の月間値

局名	項	目	H21年												H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
けやき台	測定時間	時間	684	702	685	706	708	685	704	685	700	708	639	374	7980			
	月平均値	ppmC	1.83	1.82	1.83	1.79	1.81	1.82	1.84	1.86	1.87	1.88	1.87	1.86	1.84			
	6～9時における月平均値	ppmC	1.84	1.82	1.85	1.82	1.84	1.84	1.85	1.87	1.87	1.87	1.90	1.89	1.87	1.85		
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	29	31	28	17	349	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	1.89	1.90	2.01	1.97	1.97	1.92	1.91	1.94	1.95	1.96	1.99	1.90	2.01		
最低値		ppmC	1.79	1.77	1.72	1.69	1.70	1.80	1.78	1.81	1.82	1.84	1.82	1.83	1.69			
東所沢	測定時間	時間	683	706	684	706	708	685	699	685	708	707	639	708	8318			
	月平均値	ppmC	1.90	1.89	1.90	1.84	1.87	1.88	1.91	1.93	1.93	1.94	1.93	1.91	1.90			
	6～9時における月平均値	ppmC	1.92	1.91	1.93	1.88	1.90	1.91	1.93	1.95	1.94	1.98	1.96	1.92	1.93			
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.04	2.01	2.10	2.08	2.09	2.03	2.00	2.12	2.07	2.13	2.07	2.00	2.13		
最低値		ppmC	1.85	1.84	1.78	1.74	1.74	1.85	1.83	1.88	1.87	1.88	1.88	1.82	1.74			
北野	測定時間	時間	686	705	685	704	708	685	703	684	708	708	639	708	8323			
	月平均値	ppmC	1.87	1.86	1.87	1.82	1.84	1.85	1.87	1.89	1.91	1.92	1.92	1.90	1.88			
	6～9時における月平均値	ppmC	1.88	1.86	1.88	1.85	1.87	1.87	1.88	1.90	1.92	1.95	1.93	1.91	1.89			
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31	364			
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	1.94	1.93	2.03	1.98	1.99	1.95	1.93	1.99	2.02	2.01	2.00	1.95	2.03		
最低値		ppmC	1.84	1.81	1.77	1.72	1.74	1.83	1.80	1.83	1.87	1.88	1.86	1.85	1.72			
航空公園	測定時間	時間	685	706	685	693	710	685	701	676	708	708	639	708	8304			
	月平均値	ppmC	1.83	1.82	1.83	1.80	1.80	1.81	1.82	1.84	1.86	1.87	1.86	1.86	1.83			
	6～9時における月平均値	ppmC	1.83	1.82	1.84	1.83	1.83	1.83	1.83	1.84	1.86	1.88	1.87	1.86	1.84			
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	29	30	31	28	31	363			
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	1.89	1.89	2.02	1.98	1.98	1.92	1.91	1.93	1.92	1.96	1.94	1.91	2.02		
最低値		ppmC	1.79	1.75	1.73	1.69	1.70	1.79	1.75	1.80	1.81	1.83	1.81	1.83	1.69			
和ヶ原	測定時間	時間	634	705	685	706	646	685	661	677	707	708	638	707	8159			
	月平均値	ppmC	1.82	1.81	1.81	1.77	1.79	1.81	1.84	1.86	1.86	1.87	1.86	1.84	1.83			
	6～9時における月平均値	ppmC	1.83	1.81	1.82	1.80	1.82	1.82	1.84	1.88	1.88	1.90	1.88	1.85	1.84			
	6～9時測定日数	日	27	31	30	31	28	30	29	29	31	31	28	31	356			
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	1.93	1.88	1.94	1.92	1.93	1.96	1.96	2.04	2.07	2.05	1.98	1.93	2.07		
最低値		ppmC	1.78	1.74	1.71	1.67	1.68	1.77	1.75	1.78	1.79	1.81	1.79	1.79	1.67			

⑨非メタン炭化水素

(a)非メタン炭化水素(NMHC)の経年変化

測定局名	用途地域	年平均値(ppmC)					6～9時における年平均値(ppmC)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	0.24	0.24	0.26	0.26	0.27	0.24	0.24	0.26	0.26	0.28
東所沢測定局	住居	0.26	0.27	0.20	0.20	0.19	0.29	0.30	0.23	0.21	0.21
北野測定局	住居	0.21	0.20	0.21	0.21	0.22	0.23	0.22	0.23	0.22	0.24
航空公園測定局	未	0.24	0.20	0.20	0.21	0.23	0.25	0.21	0.21	0.21	0.24
和ヶ原測定局	準住	0.27	0.27	0.24	0.21	0.21	0.31	0.30	0.28	0.24	0.23

(b)非メタン炭化水素(NMHC)の月間値

局名	項目	H21年										H22年			H21年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
けやき台	測定時間	時間	684	702	684	706	708	685	704	685	700	708	637	372	7975	
	月平均値	ppmC	0.17	0.22	0.29	0.33	0.33	0.28	0.31	0.33	0.29	0.26	0.24	0.19	0.27	
	6～9時における月平均値	ppmC	0.19	0.21	0.27	0.32	0.33	0.29	0.31	0.31	0.29	0.33	0.27	0.19	0.28	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	31	27	17	348	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	0.37	0.32	0.40	0.52	0.45	0.48	0.57	0.69	1.14	0.61	0.51	0.36	1.14
		最低値	ppmC	0.05	0.08	0.16	0.20	0.19	0.14	0.14	0.12	0.08	0.09	0.06	0.09	0.05
	6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数	日	14	19	24	30	30	28	25	22	19	23	15	7	256	
6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数	日	3	1	9	16	15	8	14	9	9	16	10	2	112		
東所沢	測定時間	時間	683	706	684	706	708	685	547	685	708	707	639	708	8166	
	月平均値	ppmC	0.16	0.18	0.18	0.16	0.15	0.15	0.23	0.27	0.23	0.24	0.21	0.16	0.19	
	6～9時における月平均値	ppmC	0.18	0.18	0.18	0.16	0.15	0.17	0.23	0.27	0.23	0.32	0.25	0.16	0.21	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	24	30	31	31	28	31	358	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	0.41	0.31	0.32	0.33	0.29	0.34	0.49	0.59	0.46	0.67	0.54	0.31	0.67
		最低値	ppmC	0.07	0.10	0.09	0.07	0.07	0.06	0.07	0.12	0.07	0.09	0.06	0.07	0.06
	6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数	日	10	10	10	6	7	10	15	19	16	21	15	8	147	
6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数	日	3	0	1	1	0	1	5	9	9	16	11	0	56		
北野	測定時間	時間	686	705	685	704	708	685	703	684	708	708	638	708	8322	
	月平均値	ppmC	0.18	0.19	0.22	0.20	0.20	0.20	0.25	0.28	0.25	0.25	0.25	0.19	0.22	
	6～9時における月平均値	ppmC	0.19	0.19	0.20	0.21	0.20	0.21	0.25	0.28	0.28	0.33	0.29	0.19	0.24	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31	364	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	0.39	0.30	0.33	0.43	0.30	0.32	0.40	0.60	0.63	0.54	0.62	0.37	0.63
		最低値	ppmC	0.07	0.08	0.11	0.11	0.09	0.09	0.10	0.10	0.09	0.11	0.06	0.09	0.06
	6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数	日	13	12	14	16	13	15	24	21	19	23	18	13	201	
6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数	日	2	0	1	1	0	1	9	10	9	17	12	2	64		
航空公園	測定時間	時間	683	706	683	692	710	685	701	676	708	708	638	707	8297	
	月平均値	ppmC	0.17	0.22	0.27	0.31	0.31	0.26	0.27	0.27	0.20	0.18	0.18	0.13	0.23	
	6～9時における月平均値	ppmC	0.18	0.22	0.25	0.31	0.31	0.27	0.27	0.25	0.20	0.23	0.19	0.13	0.24	
	6～9時測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	29	30	31	28	31	361	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	0.40	0.40	0.39	0.48	0.47	0.47	0.39	0.49	0.35	0.46	0.44	0.34	0.49
		最低値	ppmC	0.04	0.05	0.13	0.20	0.17	0.10	0.13	0.08	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03
	6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数	日	7	16	21	30	30	23	25	17	15	17	12	5	218	
6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数	日	4	4	6	12	14	8	9	5	5	8	2	1	78		

局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
和ヶ原	測定時間	時間	617	695	675	706	646	676	656	667	695	708	634	698	8073	
	月平均値	ppmC	0.16	0.17	0.19	0.18	0.18	0.17	0.24	0.29	0.27	0.26	0.23	0.16	0.21	
	6～9時における月平均値	ppmC	0.18	0.16	0.18	0.19	0.20	0.18	0.26	0.31	0.28	0.35	0.29	0.18	0.23	
	6～9時測定日数	日	27	31	30	31	28	30	29	29	30	31	28	31	355	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	0.37	0.28	0.35	0.33	0.38	0.29	0.45	0.61	0.63	0.64	0.61	0.35	0.64
		最低値	ppmC	0.05	0.04	0.07	0.10	0.08	0.04	0.09	0.06	0.07	0.08	0.03	0.04	0.03
	6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数	日	10	11	8	13	14	12	22	19	17	23	15	11	175	
6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数	日	2	0	1	1	1	0	9	14	12	19	11	5	75		

網掛け  : 指針値未達成の日数
 二重線  : 指針との比較に使用する値
 太枠  : 1年間で指針値を満たさなかった日数
 指針値  : 午前6時～9時までの非メタン化炭素の3時間平均値が0.20ppmC～0.31ppmCの範囲内

⑩全炭化水素

(a) 全炭化水素(THC)の経年変化

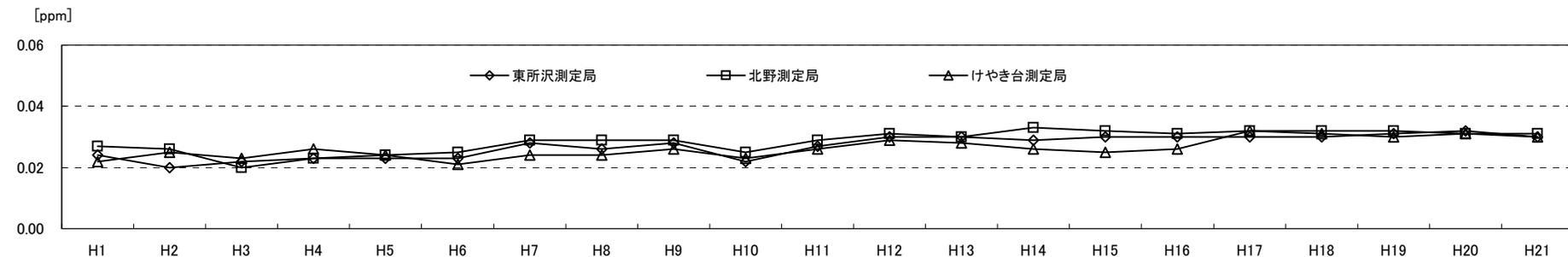
測定局名	用途地域	年平均値(ppmC)					6～9時における年平均値(ppmC)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
けやき台測定局	住居	2.05	2.06	2.09	2.08	2.11	2.07	2.08	2.10	2.10	2.13
東所沢測定局	住居	2.09	2.11	2.09	2.09	2.09	2.15	2.15	2.14	2.13	2.13
北野測定局	住居	1.99	2.01	2.06	2.06	2.10	2.03	2.04	2.09	2.09	2.13
航空公園測定局	未	2.07	2.03	2.02	2.03	2.06	2.09	2.04	2.04	2.04	2.08
和ヶ原測定局	準住	2.08	2.08	2.06	2.01	2.04	2.13	2.14	2.11	2.06	2.07

(b) 全炭化水素(THC)の月間値

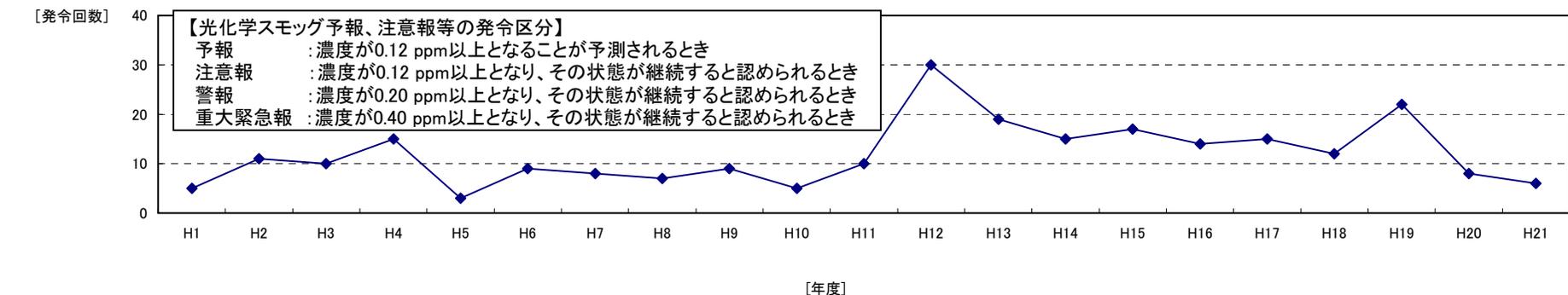
局名	項	目	H21年										H22年			H21年度
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
けやき台	測定時間	時間	684	702	684	706	708	685	704	685	700	708	637	372	7975	
	月平均値	ppmC	2.00	2.04	2.12	2.11	2.14	2.11	2.15	2.19	2.15	2.14	2.11	2.05	2.11	
	6～9時における月平均値	ppmC	2.03	2.04	2.11	2.14	2.16	2.12	2.16	2.18	2.16	2.23	2.15	2.06	2.13	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	31	27	17	348	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.26	2.21	2.33	2.44	2.41	2.35	2.47	2.61	3.02	2.54	2.49	2.25	3.02
最低値		ppmC	1.86	1.89	1.94	1.93	2.00	1.94	1.93	1.93	1.91	1.93	1.88	1.94	1.86	
東所沢	測定時間	時間	683	706	684	706	708	685	547	685	708	707	639	708	8166	
	月平均値	ppmC	2.05	2.07	2.08	2.00	2.02	2.04	2.14	2.20	2.15	2.17	2.13	2.07	2.09	
	6～9時における月平均値	ppmC	2.10	2.09	2.11	2.04	2.06	2.09	2.16	2.22	2.17	2.30	2.21	2.08	2.13	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	24	30	31	31	28	31	358	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.45	2.28	2.31	2.37	2.37	2.38	2.47	2.71	2.48	2.80	2.60	2.29	2.80
最低値		ppmC	1.94	1.95	1.92	1.81	1.83	1.92	1.90	2.00	1.95	1.98	1.95	1.90	1.81	
北野	測定時間	時間	686	705	685	704	708	685	703	684	708	708	638	708	8322	
	月平均値	ppmC	2.05	2.05	2.09	2.02	2.04	2.05	2.12	2.17	2.16	2.17	2.17	2.08	2.10	
	6～9時における月平均値	ppmC	2.07	2.05	2.09	2.06	2.07	2.07	2.13	2.18	2.20	2.28	2.22	2.10	2.13	
	6～9時測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31	364	
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.31	2.21	2.30	2.36	2.29	2.24	2.33	2.56	2.62	2.54	2.62	2.31	2.62
最低値		ppmC	1.91	1.92	1.90	1.84	1.89	1.93	1.90	1.95	1.96	1.99	1.92	1.96	1.84	

局名	項 目	H21年												H22年			H21年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
航空公園	測定時間	時間	683	706	683	692	710	685	701	676	708	638	707	8297			
	月平均値	ppmC	2.00	2.03	2.10	2.11	2.11	2.07	2.09	2.11	2.06	2.05	2.04	2.00	2.06		
	6～9時における月平均値	ppmC	2.01	2.04	2.09	2.15	2.14	2.10	2.10	2.09	2.06	2.11	2.06	1.99	2.08		
	6～9時測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	29	30	31	28	31	361		
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.29	2.27	2.32	2.40	2.40	2.36	2.30	2.42	2.28	2.38	2.37	2.21	2.42	
最低値		ppmC	1.83	1.85	1.91	1.97	1.97	1.89	1.91	1.88	1.86	1.88	1.85	1.88	1.83		
和ヶ原	測定時間	時間	617	695	675	706	646	676	656	667	695	708	634	698	8073		
	月平均値	ppmC	1.98	1.98	2.00	1.95	1.98	1.98	2.08	2.15	2.13	2.13	2.09	2.00	2.04		
	6～9時における月平均値	ppmC	2.01	1.97	2.01	1.99	2.02	2.00	2.10	2.18	2.16	2.26	2.17	2.03	2.07		
	6～9時測定日数	日	27	31	30	31	28	30	29	29	30	31	28	31	355		
	6～9時3時間値	最高値	ppmC	2.22	2.16	2.27	2.21	2.30	2.24	2.37	2.65	2.61	2.68	2.59	2.25	2.68	
最低値		ppmC	1.84	1.81	1.80	1.78	1.84	1.81	1.85	1.86	1.88	1.91	1.82	1.84	1.78		

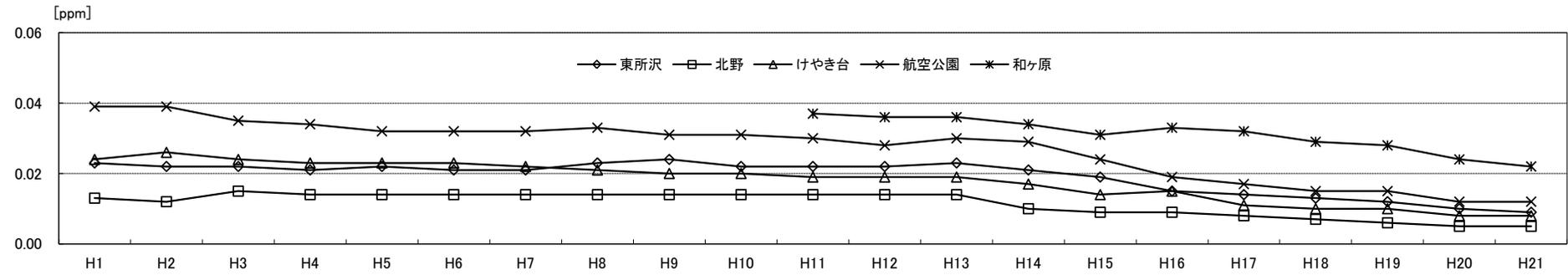
①-1 光化学オキシダント(Ox)の経年変化



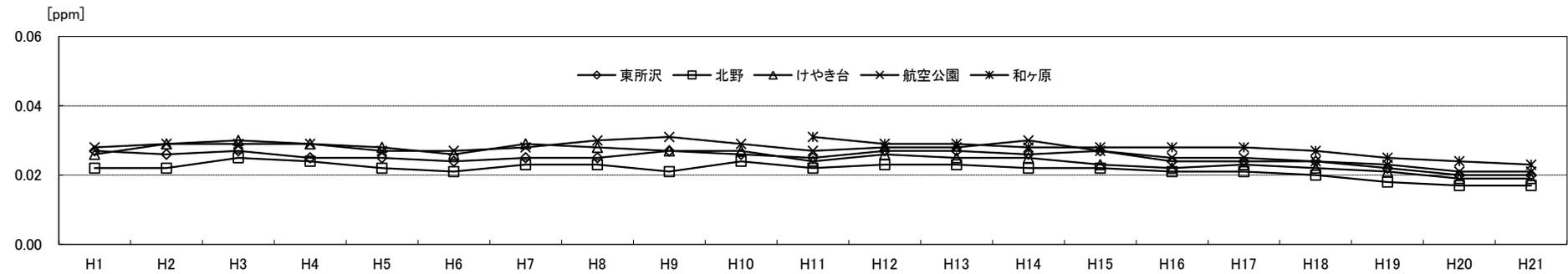
①-2 光化学スモッグ注意報の発令状況



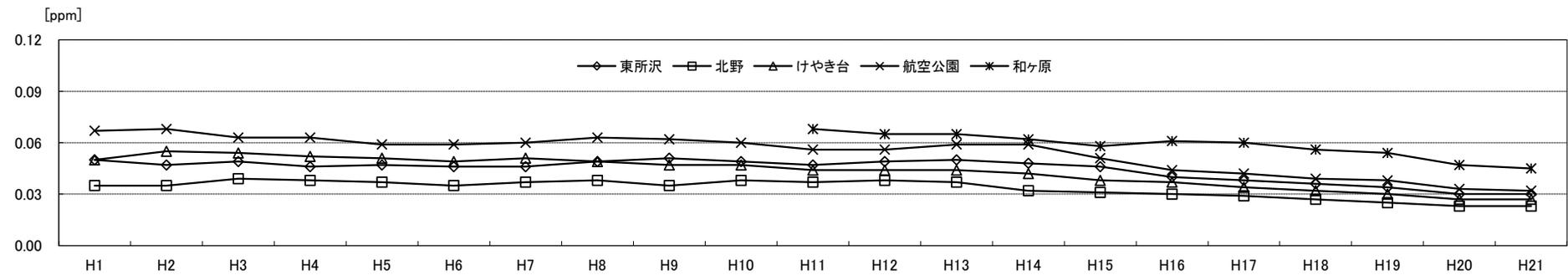
② 一酸化窒素(NO)の経年変化



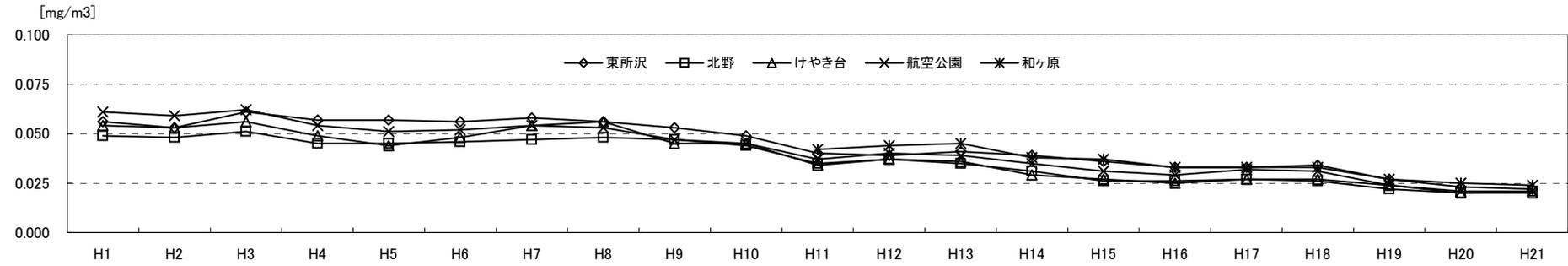
③ 二酸化窒素(NO₂)の経年変化



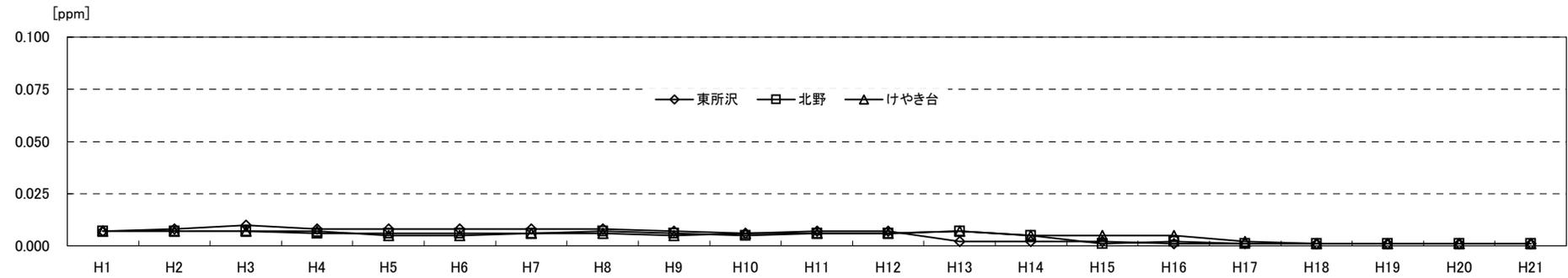
④ 窒素酸化物(NO_x)の経年変化



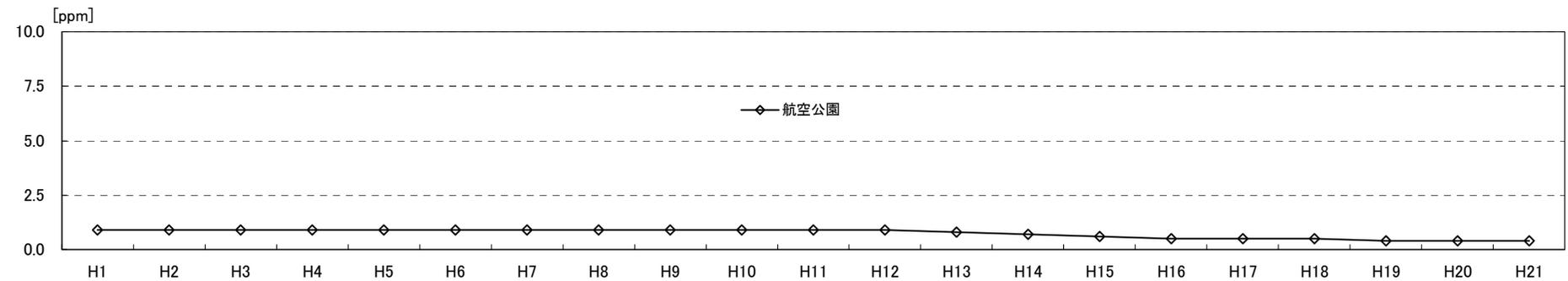
⑤ 浮遊粒子状物質 (SPM) の経年変化



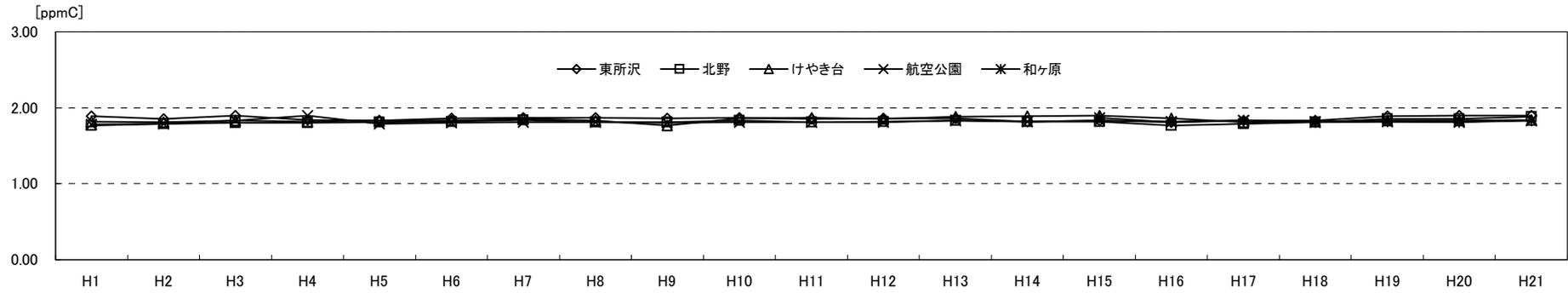
⑥ 二酸化硫黄 (SO₂) の経年変化



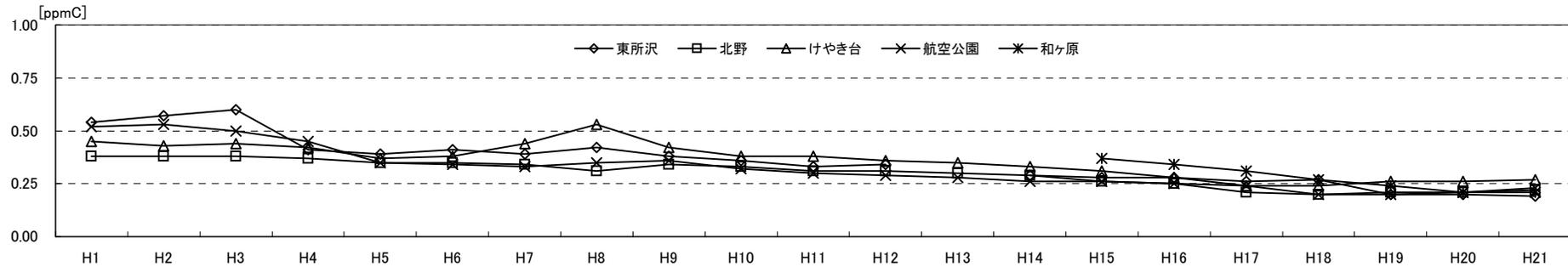
⑦ 一酸化炭素 (CO) の経年変化



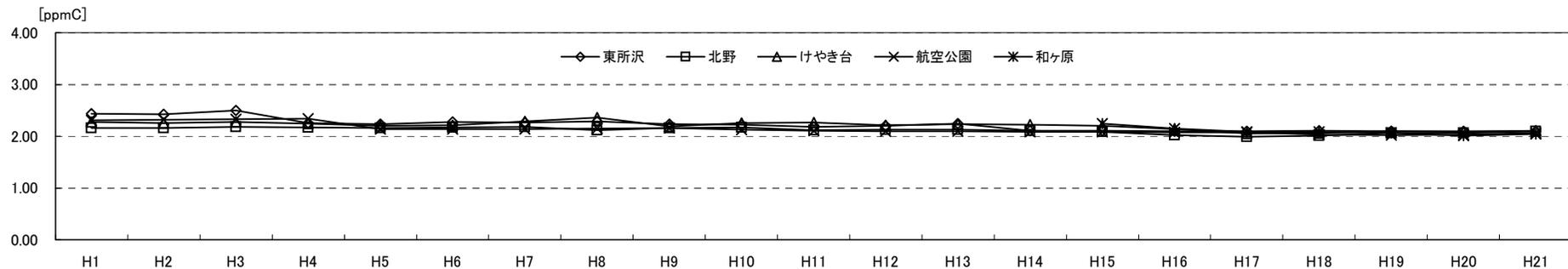
⑧ メタン(CH₄)の経年変化



⑨ 非メタン炭化水素(NMHC)の経年変化



⑩ 全炭化水素(THC)の経年変化



(4)有害大気汚染物質

①けやき台測定局

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、ただし、ベンゾ[a]ピレン及び重金属類は ng/m^3 、アスベストは f/ℓ)

測定対象物質	H21年										H22年			H21年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低	
アクリロニトリル	ND(0.0095)	0.012	0.011	0.024	0.023	0.017	0.017	0.07	0.058	0.012	0.024	0.034	0.026	0.065	ND(0.0095)	
塩化ビニルモノマー	ND(0.0075)	ND(0.0055)	ND(0.0055)	0.018	ND(0.0055)	ND(0.0055)	ND(0.0025)	ND(0.0049)	ND(0.0037)	0.0081	ND(0.0028)	0.016	0.0071	0.018	ND(0.0025)	
キシレン類	1.3	1.5	2.7	2.3	1.4	1.9	3.6	8.9	7.4	0.87	2.5	2.4	3	8.9	0.9	
クロロホルム	0.11	0.1	0.11	0.15	0.079	0.03	0.13	0.13	0.12	0.044	0.052	0.11	0.10	0.15	0.03	
1,2-ジクロロエタン	0.11	0.088	0.079	0.12	0.022	ND(0.0048)	0.03	0.015	0.059	0.065	0.046	0.084	0.066	0.12	ND(0.0048)	
ジクロロメタン	1.2	1	1.6	2	0.68	0.99	2.6	3.6	2.8	0.6	1.3	1.5	1.6	3.6	0.6	
トリクロロエチレン	0.4	0.15	0.61	1.5	0.2	0.7	5.2	5.5	4.5	0.22	0.9	1.1	1.7	5.5	0.15	
テトラクロロエチレン	0.2	0.16	0.19	0.28	0.06	0.048	0.4	0.5	0.78	0.0	0.058	0.23	0.2	0.78	0.04	
トルエン	5.3	3.9	6.9	11	5.5	6.9	13	32	26	4.8	8.4	9.7	11	32	3.9	
ベンゼン	1.1	0.68	0.88	0.98	0.75	0.51	1.1	2.7	2.6	1.3	1.4	1.3	1.2	2.7	0.51	
1,3-ブタジエン	0.083	0.05	0.097	0.09	0.062	0.017	0.11	0.44	0.42	0.047	0.12	0.12	0.14	0.44	0.017	
酸化エチレン	0.068	0.094	0.097	0.048	0.066	0.06	0.066	0.083	0.07	0.03	0.036	0.049	0.06	0.097	0.03	
アセトアルデヒド	2.8	2.6	3.8	3.5	3.3	2.8	4.2	4.1	2.8	1.7	1.9	1.9	3.0	4.2	1.7	
ホルムアルデヒド	1.1	2.1	3.6	3.6	2.6	1.3	1.7	1.8	1.7	0.84	1.3	1.2	1.9	3.6	0.84	
ベンゾ[a]ピレン	0.012	0.044	0.016	0.022	0.017	0.02	0.069	0.53	0.35	0.089	0.08	0.082	0.11	0.53	0.012	
ニッケル	4.9	9.0	2.7	4.8	1.6	1.5	2.9	3.2	2.4	2.10	0.61	4.8	3.4	9.0	0.61	
ひ素及びその化合物	3.0	2.6	1.7	1.1	1.1	0.77	1.1	0.9	0.9	0.50	0.7	0.89	1.20	3.0	0.50	
マンガン及びその化合物	32	56	30	19	13	10	20	30	31	13	17	18	24	56	10	
バリウム及びその化合物	0.038	0.061	0.038	0.011	ND(0.01)	ND(0.0038)	0.016	0.016	0.035	0.012	0.014	0.015	0.022	0.061	ND(0.0038)	
クロム及びその化合物	3.4	6.6	4.7	7.8	4.1	3.6	4.4	5.6	5.2	1.2	1.9	6.4	4.6	7.8	1.2	
水銀及びその化合物	0.5	2	2.6	3.3	1.4	1.8	2.5	2.9	8.5	2.6	2.2	2.4	2.7	8.5	0.5	
カドミウム	0.66	0.42	0.26	0.36	0.17	0.21	0.27	0.64	7.8	0.11	0.18	0.19	0.94	7.8	0.11	
鉛	29	18	13	12	5.8	6.1	11	18	17	6.3	8.7	10	13	29	5.8	
亜鉛	100	93	92	74	51	66	88	120	110	28	63	57	78	120	28	
バナジウム	5.7	13	9	3	6.8	1.7	2.5	3.1	2.9	1.9	1.8	2.1	4.4	13	1.7	
アスベスト(石綿)	-	0.1	-	-	0.1	-	-	0.1	-	-	0.1	-	<0.1	<0.1	<0.1	
浮遊粉じん	57	81	60	59	33	33	79	53	46	14	27	33	48	81	14	

注1)測定結果については、測定値が検出下限値以上の場合は「その値」を用い、検出下限値未満の場合は「検出下限値の1/2の値ND」とした。

注2)平均値の算出においては、測定結果が検出下限値未満の場合は「検出下限値の1/2の値」を用い、算術平均した。

太枠 : 環境基準との比較に使用する値

重金属類:

【環境基準】

・ベンゼン	年平均値が $3\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
・トリクロロエチレン	年平均値が $200\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
・テトラクロロエチレン	年平均値が $200\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
・ジクロロエタン	年平均値が $150\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること

【指針値】

・アクリロニトリル	$2\mu\text{g}/\text{m}^3$	・1,2-ジクロロエタン	$1.6\mu\text{g}/\text{m}^3$
・塩化ビニルモノマー	$10\mu\text{g}/\text{m}^3$	・1,3-ブタジエン	$2.5\mu\text{g}/\text{m}^3$
・水銀及びその化合物	$40\text{ng}/\text{m}^3$		
・ニッケル化合物	$25\text{ng}/\text{m}^3$		
・クロロホルム	$18\mu\text{g}/\text{m}^3$		

②東所沢測定局

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

測定対象物質	H21年										H22年			H21年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低	
アクリロニトリル	ND(0.0095)	0.051	0.041	0.07	0.058	0.034	0.031	0.061	0.05	0.019	0.027	0.037	0.040	0.071	ND(0.0095)	
塩化ビニルモノマー	ND(0.0075)	ND(0.0055)	ND(0.0055)	0.036	ND(0.0055)	ND(0.0055)	ND(0.0025)	ND(0.0049)	ND(0.0037)	ND(0.0032)	ND(0.0028)	0.019	0.0084	0.036	ND(0.0025)	
クロロホルム	0.11	0.14	0.15	0.17	0.11	0.034	0.16	0.16	0.19	0.04	0.06	0.11	0.12	0.19	0.034	
1,2-ジクロロエタン	0.1	0.096	0.076	0.12	0.1	0.012	0.06	0.019	0.06	0.059	0.048	0.089	0.070	0.12	0.012	
ジクロロメタン	5.5	1.1	2.2	17	1.4	15	26	77	13	3.3	5.5	2.4	14	77	1.1	
トリクロロエチレン	0.6	0.3	0.35	0.97	0.32	0.45	2.0	5.6	4.0	0.48	1.1	1.30	1.4	5.6	0.29	
テトラクロロエチレン	0.22	0.19	0.17	0.59	0.2	0.13	0.81	1.2	1.0	0.069	0.2	0.4	0.4	1.2	0.069	
ベンゼン	1.3	1	1.1	1.8	1.7	0.75	1.3	2.9	2.7	1.4	1.7	1.5	1.6	2.9	0.75	
1,3-ブタジエン	0.087	0.110	0.092	0.14	0.11	0.030	0.13	0.5	0.45	0.07	0.21	0.12	0.17	0.50	0.03	

注1)、注2)参照

③北野測定局

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

測定対象物質	H21年										H22年			H21年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低	
アクリロニトリル	ND(0.0095)	0.03	0.03	0.064	0.026	0.029	0.029	0.039	0.038	0.017	0.026	0.038	0.310	0.064	ND(0.0095)	
塩化ビニルモノマー	ND(0.0075)	ND(0.0055)	ND(0.0055)	0.017	ND(0.0055)	ND(0.0055)	ND(0.0025)	ND(0.0049)	ND(0.0037)	ND(0.0032)	ND(0.0028)	0.014	0.0065	0.017	ND(0.0025)	
クロロホルム	0.12	0.11	0.12	0.17	0.12	0.049	0.14	0.12	0.12	0.039	0.062	0.12	0.10	0.17	0.049	
1,2-ジクロロエタン	0.1	0.087	0.071	0.130	0.053	0.03	0.037	0.01	0.054	0.061	0.047	0.086	0.064	0.13	0.014	
ジクロロメタン	1.5	1.1	1.3	2.1	0.9	1.1	2.4	3.2	2.4	0.5	1.5	1.5	1.6	3.2	0.51	
トリクロロエチレン	0.71	0.21	0.33	1.4	0.26	0.58	2	4.4	3.6	0.63	1.1	1.3	1.4	4.4	0.21	
テトラクロロエチレン	0.18	0.19	0.17	0.31	0.064	0.032	0.7	0.42	0.28	0.039	0.15	0.59	0.3	0.7	0.032	
ベンゼン	1.4	0.58	0.78	1.2	0.68	0.47	1.1	2	2	1.3	1.5	1.4	1.2	2	0.47	
1,3-ブタジエン	0.091	0.05	0.079	0.24	0.046	0.018	0.100	0.32	0.31	0.051	0.14	0.120	0.13	0.32	0.018	

注1)、注2)参照

④和ヶ原測定局

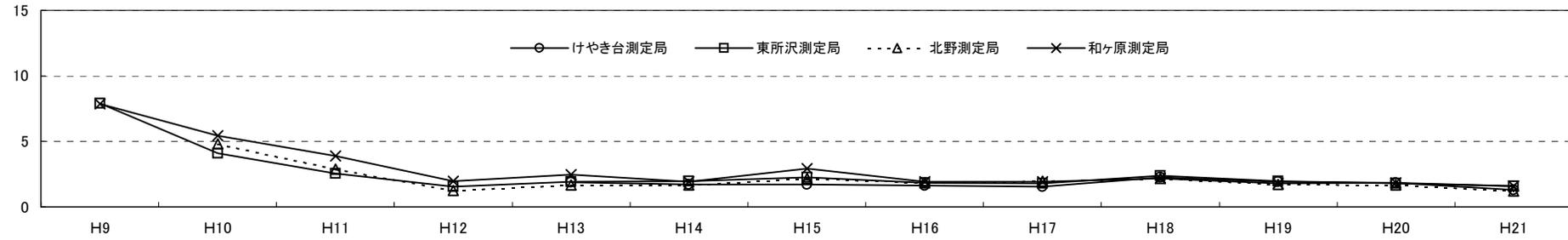
(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

測定対象物質	H21年										H22年			H21年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低	
キシレン類	9.8	13	16.0	5	5	3.1	6.3	9.9	11	2.8	4.5	4.5	8	16	2.8	
トルエン	16	11	16	30	11	8.5	19	35	26	7.3	14	14	17	35	7.3	
ベンゼン	1.6	0.97	1.5	1.3	1.1	0.6	1.2	2.9	2.8	1.5	1.8	1.9	1.6	2.9	0.6	
1,3-ブタジエン	0.21	0.14	0.26	0.20	0.14	0.055	0.15	0.57	0.47	0.11	0.22	0.22	0.23	0.57	0.055	
アセトアルデヒド	3.3	2.9	3.3	3.7	3.4	3.1	3	4.0	3.4	1.9	2.1	2.2	3.0	4	1.9	
ホルムアルデヒド	1.9	2.4	3.9	4.5	3.7	2.2	2.2	2.2	2.1	0.97	1.3	1	2.4	4.5	0.97	
ベンゾ[a]ピレン	0.012	0.047	0.044	0.020	0.022	0.019	0.096	0.63	0.37	0.11	0.16	0.12	0.14	0.63	0.012	

注1)、注2)参照

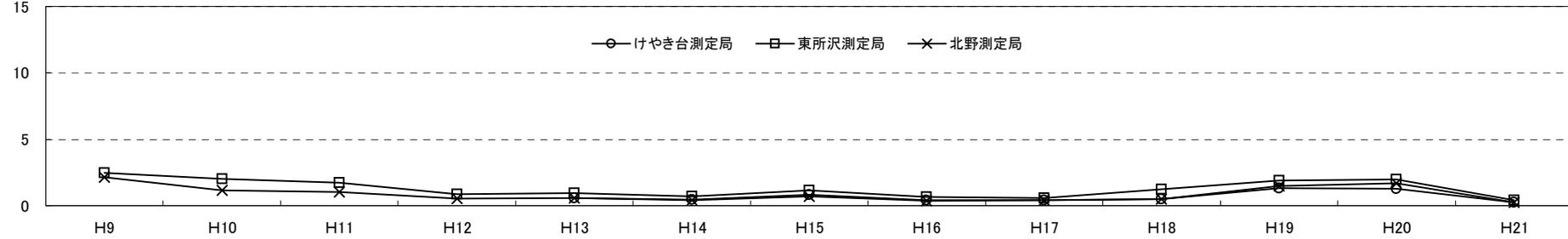
■ベンゼンの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



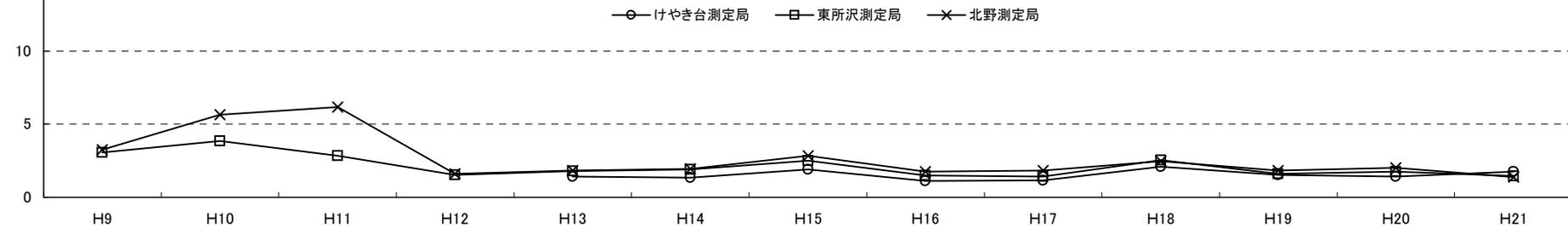
■テトラクロロエチレンの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



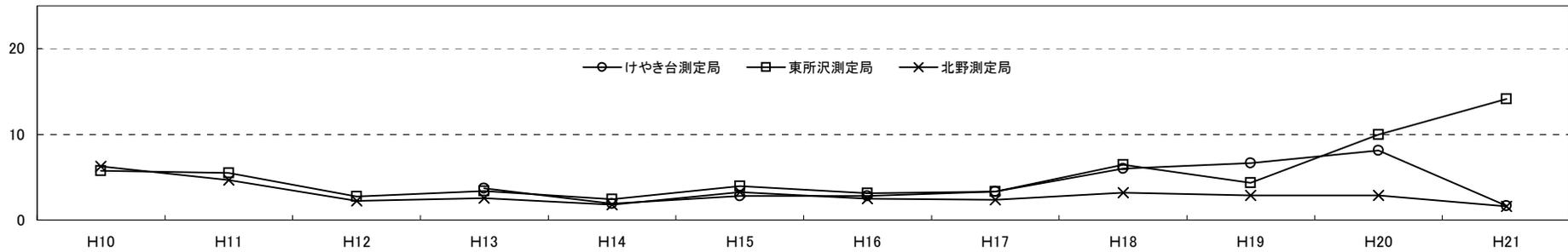
■トリクロロエチレンの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



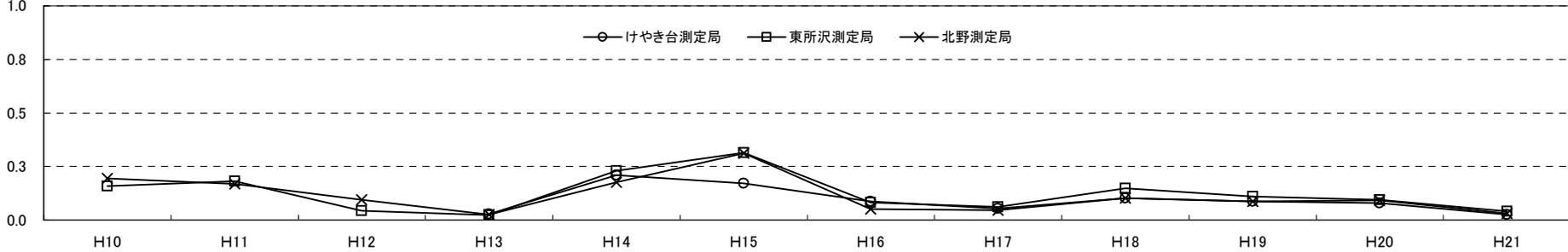
■ジクロロメタンの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



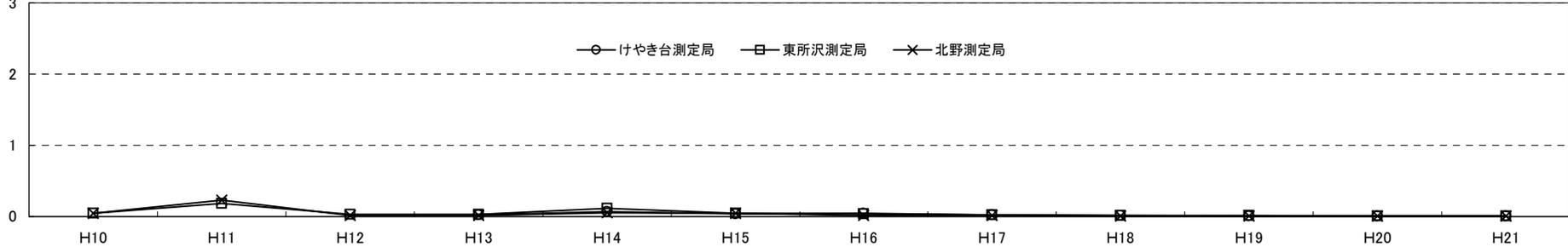
■アクリロニトリルの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)

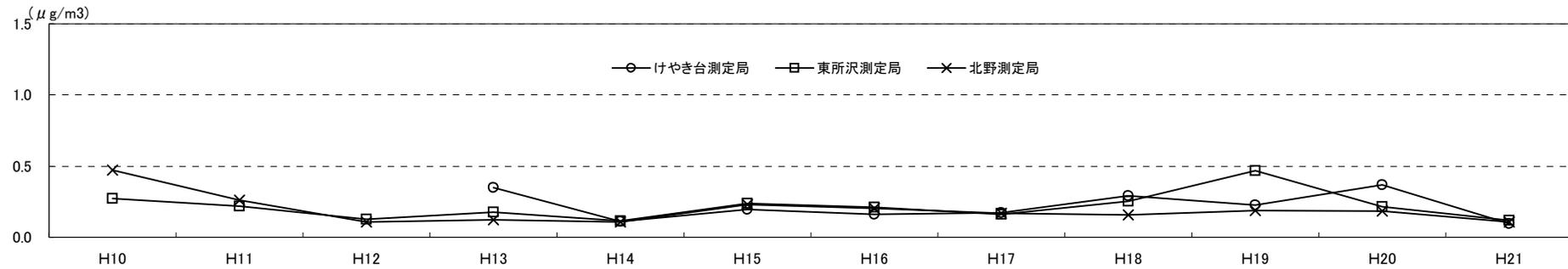


■塩化ビニルモノマーの経年変化

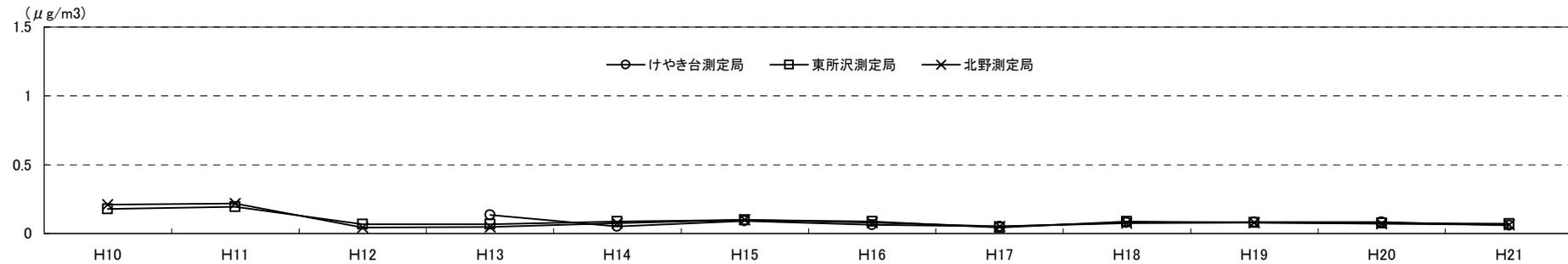
($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



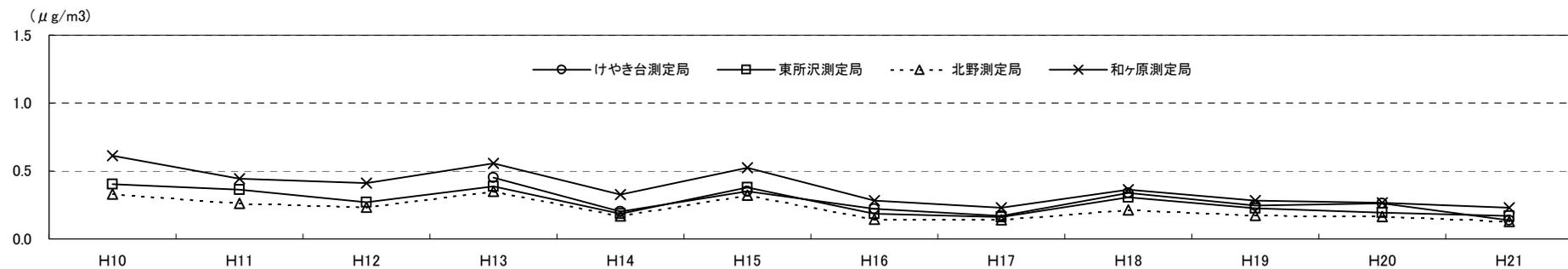
■クロロホルムの経年変化



■1,2-ジクロロエタンの経年変化

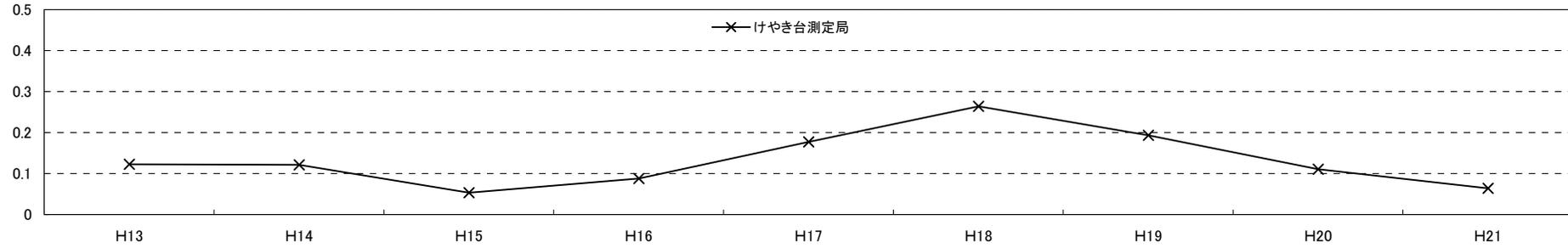


■1,3-ブタジエンの経年変化



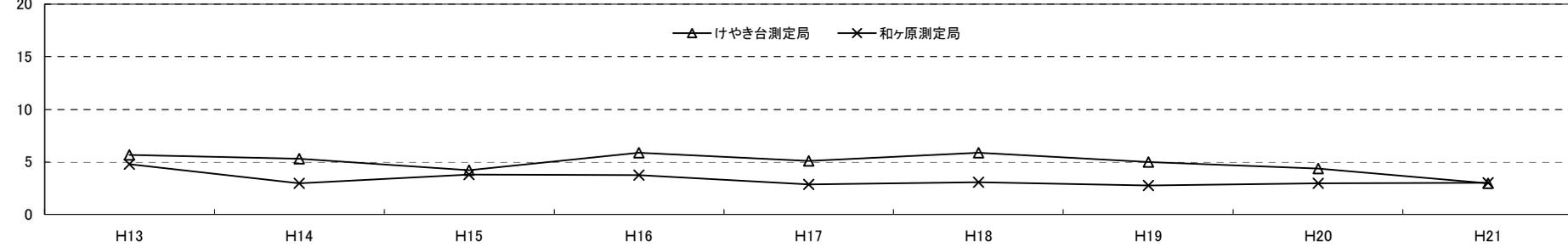
■酸化エチレンの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



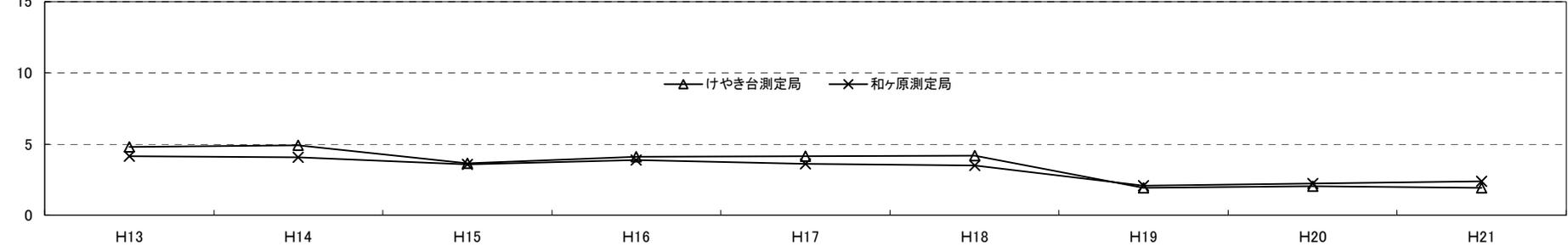
■アセトアルデヒドの経年変化

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)

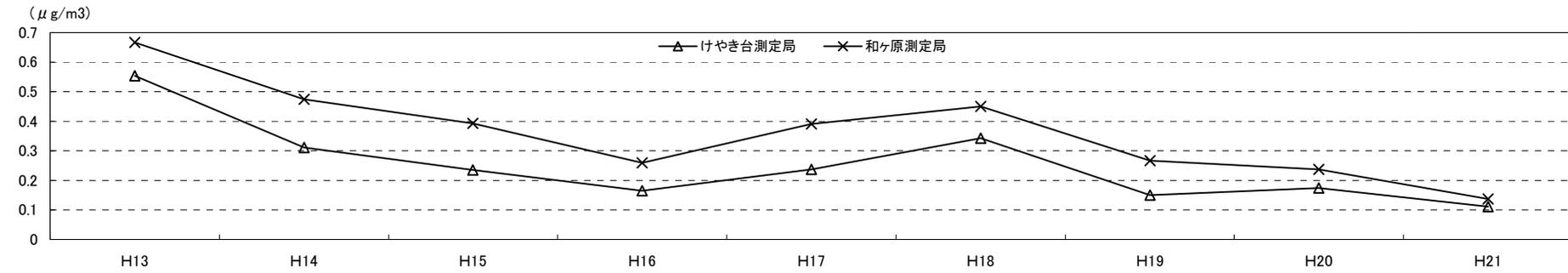


■ホルムアルデヒドの経年変化

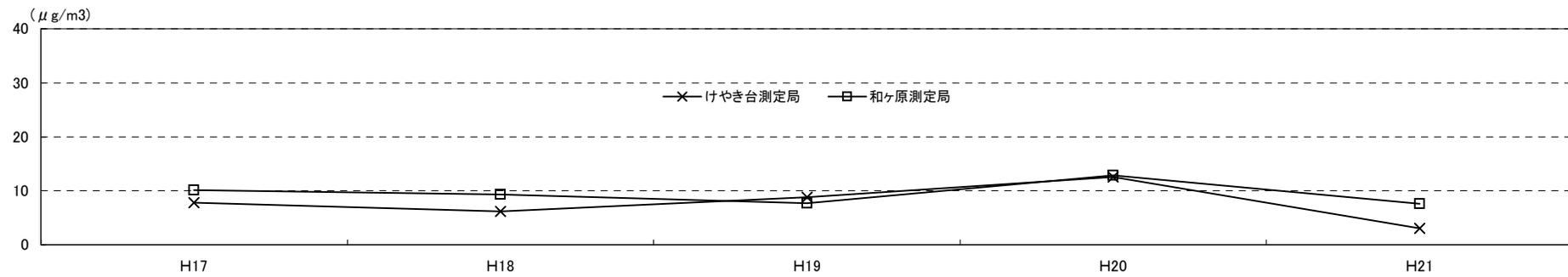
($\mu\text{g}/\text{m}^3$)



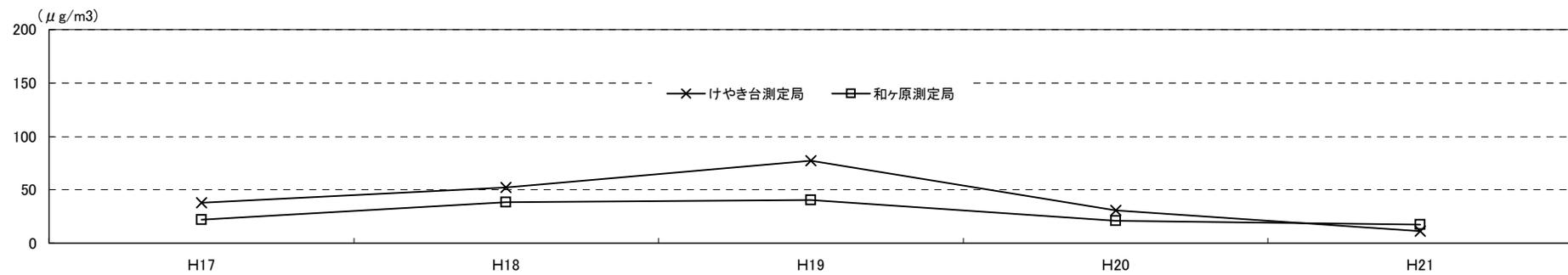
■ベンゾ(a)ピレンの経年変化



■キシレン類の経年変化

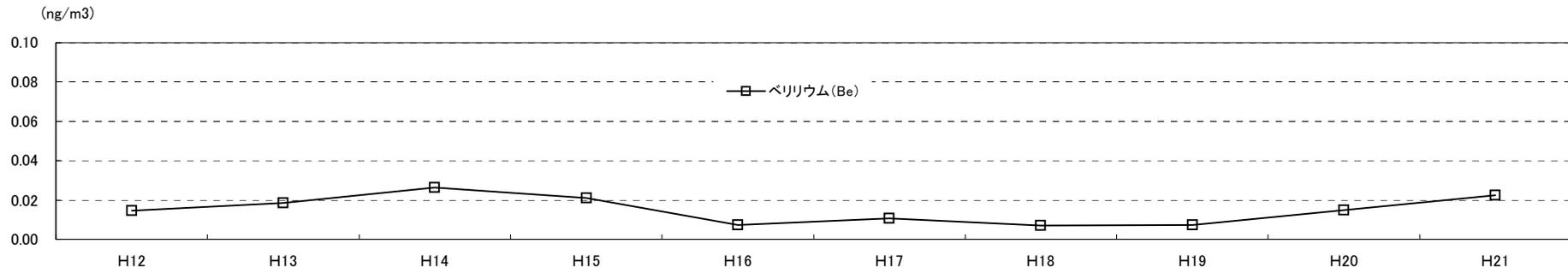


■トルエンの経年変化



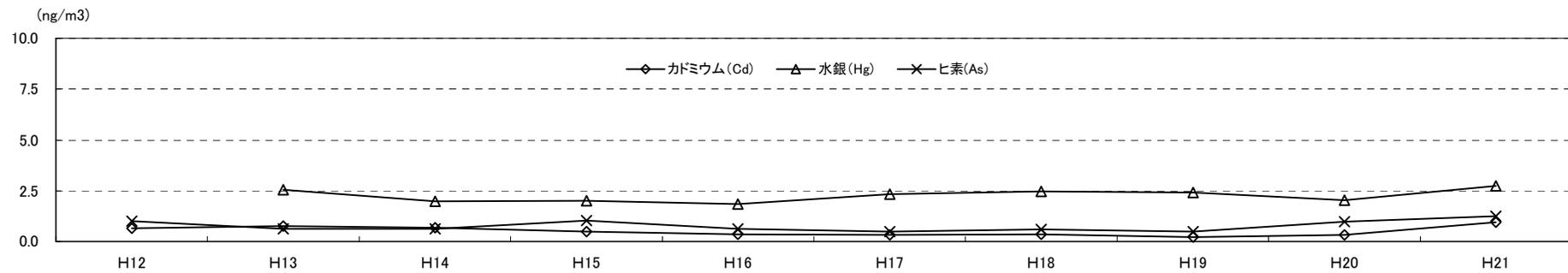
■ベリリウムの経年変化

(けやき台測定局)



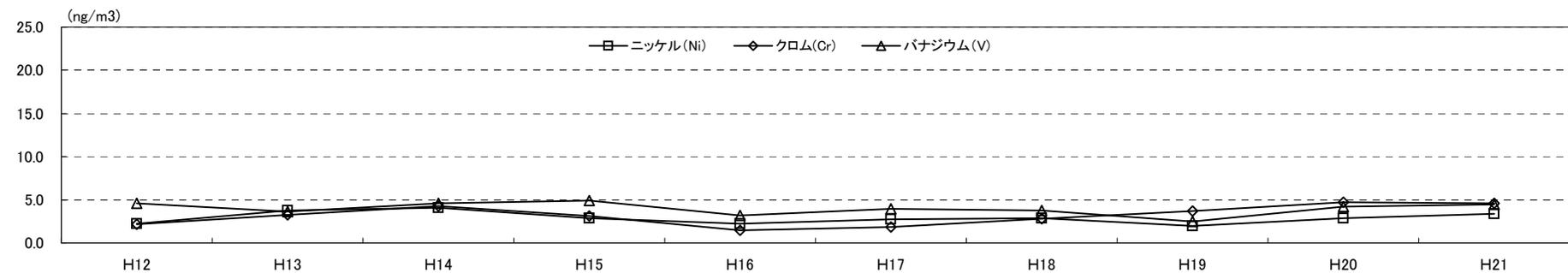
■カドミウム、水銀、ヒ素の経年変化

(けやき台測定局)



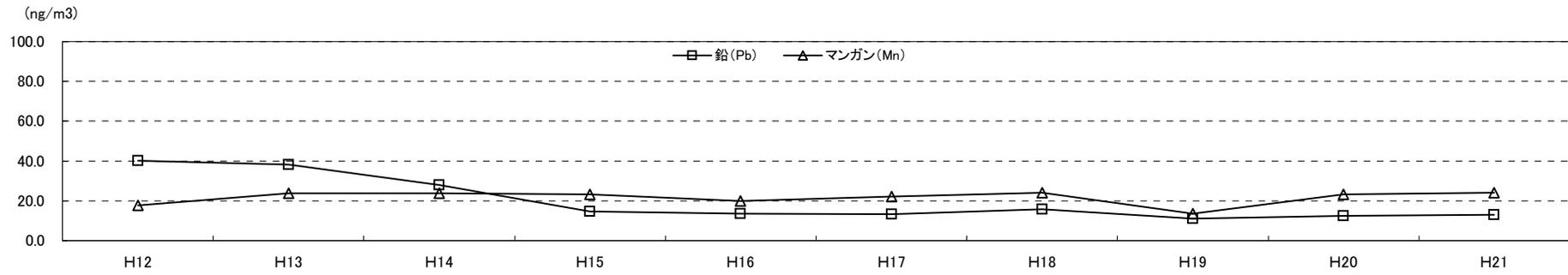
■バナジウム、ニッケル、クロムの経年変化

(けやき台測定局)



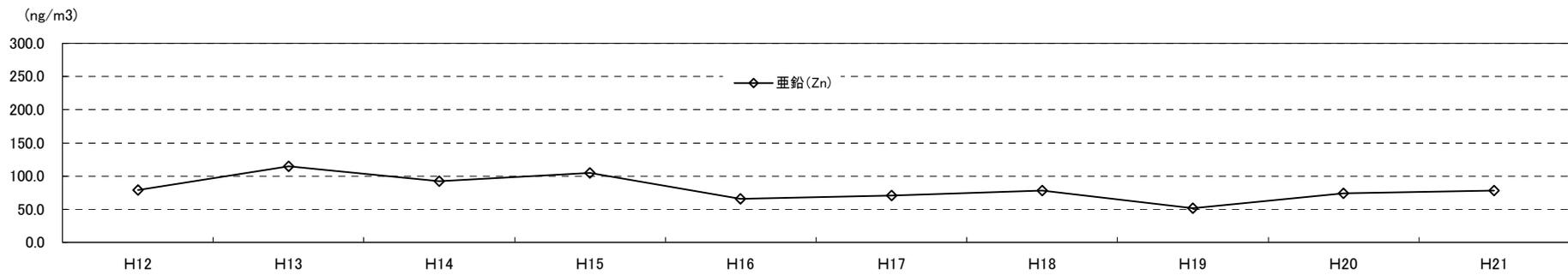
■ マンガン、鉛の経年変化

(けやき台測定局)



■ 亜鉛の経年変化

(けやき台測定局)



(5) その他

①酸性雨(東所沢測定局)

(a)酸性雨の測定方法

現在、所沢市における酸性雨の測定には酸性雨自動分析システム C-U273(株)小笠原計器製作所)を使用しております。

酸性雨とは、工場や自動車などから排出されたSO_xやNO_xが雨に溶け込み、雨が酸性になった状態のことです。酸性雨にSO_xやNO_xがどの程度含まれているかを検討する指標として水素イオン濃度指数(pH値)が使用されております。また、SO_xやNO_xは降り始めの段階で雨に取り込まれることが多く、初期降雨においてpH値が低くなるといわれております。なお、pH値は一降雨中の間でも大きく変動することから、降雨中は1mmごとにpH値の測定を行っております。

(b)酸性雨の経年変化

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
観測降雨数(回)	64	82	72	74	82
観測総降雨量(mm)	1376	1581	1236	1539	1356
年平均pH値 ^{1),2)}	4.44	4.59	4.58	4.45	4.71
最低pH値	3.28	3.39	3.33	3.00	3.24

注1)年平均pH値は、加重平均値(1年間分の降水を全部混ぜ合わせたとした場合の値)で求める。これは、pH値が水素イオン濃度の逆対数であり、算術平均できないためである。

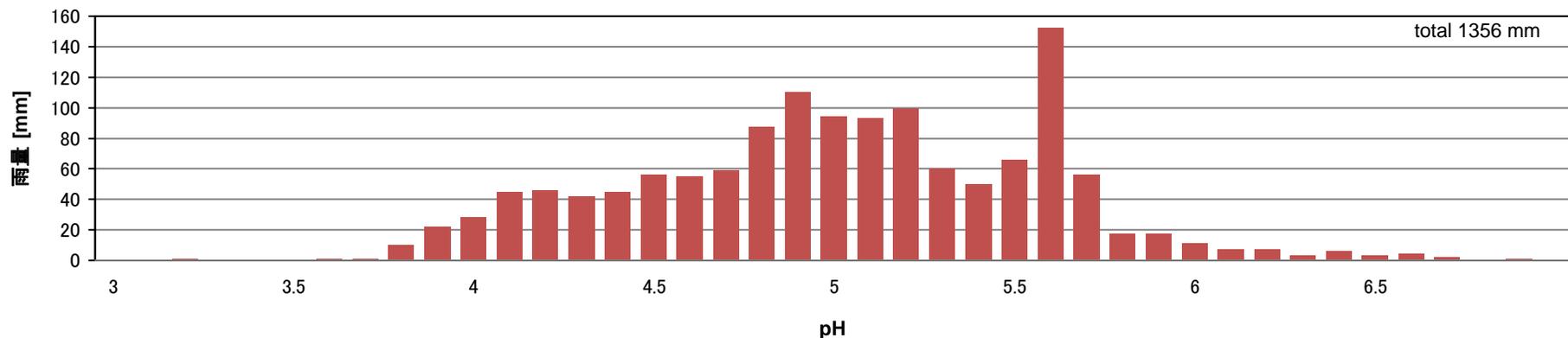
注2)加重平均:平均値の算出方法の一つ。平均する各項の条件の違いを考慮に入れ、対応する重みをつけてから平均する手法。

(c)酸性雨の月間値

	H21年										H22年			H21年度 平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
観測降雨数(回)	5	7	12	12	7	4	8	9	3	1	8	6	7	
観測降雨量(mm)	112	153	136	95	174	15	252	102	55	6	95	161	113	
月平均pH値 ³⁾	4.62	4.75	4.37	4.55	5.03	4.33	4.88	4.84	4.96	4.81	4.69	4.78	4.71	

注3)月の平均pH値は、加重平均値(1ヵ月分の降水を全部混ぜ合わせたとした場合の値)で求める。

(d)平成21年度の降雨におけるpH値の頻度分布



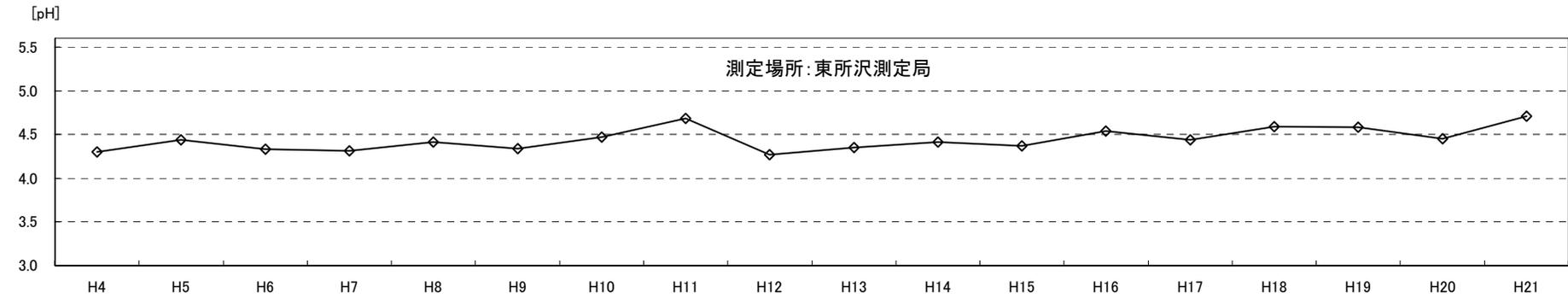
②浮遊粒子状物質(LV:ローボリウムサンプラー)

測定地点	H21年										H22年			H21年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低	
東所沢測定局	0.019	0.043	0.029	0.017	0.013	0.015	0.021	0.031	0.010	0.015	0.014	0.011	0.020	0.043	0.010	
富岡公民館	0.027	0.041	0.027	0.024	0.018	0.013	0.020	0.028	0.008	0.012	0.016	0.011	0.020	0.041	0.008	
所沢市立北秋津小学校	0.029	0.016	0.019	0.022	0.021	0.017	0.021	0.028	0.011	0.012	0.015	0.012	0.018	0.029	0.011	
三ヶ島公民館	0.022	0.041	0.021	0.023	0.018	0.013	0.019	0.028	0.008	0.017	0.016	0.013	0.020	0.041	0.008	
西武第二球場	0.022	0.035	0.019	0.022	0.017	0.013	0.018	0.021	0.011	0.012	0.014	0.011	0.018	0.035	0.011	

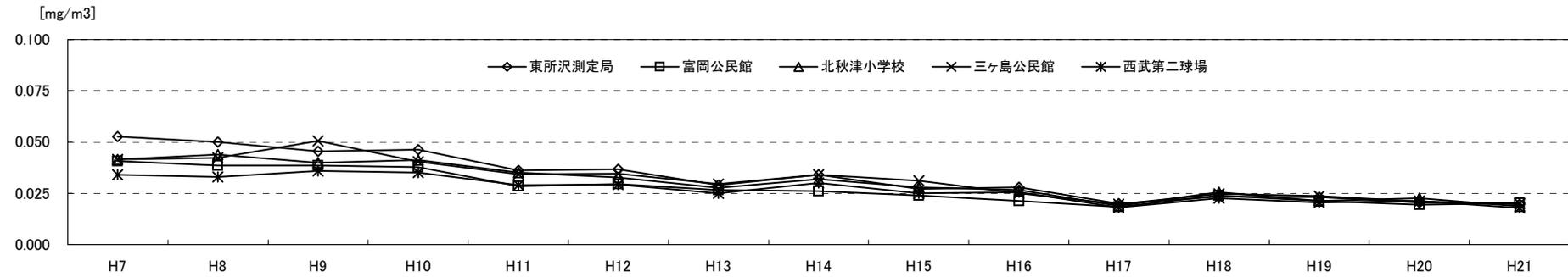
③降下ばいじん

測定地点	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最高	最低
北秋津小学校	H17年度	3.8	8.3	12.9	5.9	欠測	2.5	3.8	1.3	1.6	1.7	3.2	3.7	4.4	12.9	1.3
	H18年度	6.1	3.5	3.1	1.3	1.6	2.2	6.5	2.0	1.6	2.4	3.2	2.6	3.0	6.5	1.3
	H19年度	5.2	3.4	2.3	1.3	4.2	0.9	1.0	0.9	2.8	2.3	4.7	3.2	2.7	5.2	0.9
	H20年度	4.1	4.3	2.7	2.3	欠測	2.0	1.4	1.4	1.7	3.2	2.8	2.2	2.5	4.3	2.5
	H21年度	3.0	3.3	2.9	1.8	1.4	1.5	2.4	1.2	1.3	1.9	1.8	2.6	2.1	3.3	1.2
仲栄小学校	H17年度	4.2	7.3	12.2	5.0	欠測	2.5	3.1	0.9	1.2	2.1	2.3	5.4	4.2	12.2	0.9
	H18年度	4.2	7.3	2.8	2.4	2.8	3.2	5.9	1.8	1.5	1.0	2.1	2.8	2.8	5.9	1.0
	H19年度	5.1	2.8	1.6	1.9	5.7	1.3	0.9	1.0	1.8	2.0	2.1	2.6	2.4	5.7	0.9
	H20年度	4.0	5.7	2.4	2.2	欠測	1.7	2.0	1.6	2.4	5.2	1.8	4.2	3.0	5.7	3.0
	H21年度	3.7	4.2	3.5	3.4	欠測	1.3	2.7	1.2	1.2	1.8	2.3	3.6	2.6	4.2	1.2
所沢市旧庁舎	H17年度	2.4	5.3	7.6	4.7	欠測	2.3	2.3	0.9	0.9	1.6	3.3	4.7	3.3	7.6	0.9
	H18年度	5.3	4.1	1.3	2.3	1.7	2.7	1.7	1.3	1.6	2.1	2.5	3.8	2.5	5.3	1.3
	H19年度	4.1	3.0	1.5	1.8	4.2	1.0	0.7	0.7	1.7	1.6	1.8	2.4	2.0	4.2	0.7
	H20年度	3.1	4.1	1.9	1.8	欠測	1.4	1.5	1.3	1.6	3.5	2.0	3.2	2.3	4.1	2.3
	H21年度	2.2	3.5	3.2	2.1	2.1	欠測	欠測	0.7	2.5	1.9	3.3	3.0	2.4	3.5	0.7
若松小学校	H17年度	3.2	8.8	11.0	3.6	欠測	2.8	3.2	1.4	2.2	1.4	1.4	11.4	4.6	11.4	1.4
	H18年度	9.0	2.9	1.8	1.8	2.3	3.3	4.5	2.0	1.0	1.4	4.3	3.2	3.1	9.0	1.0
	H19年度	3.3	3.8	1.8	2.9	3.7	1.4	1.0	0.7	3.0	2.2	3.5	2.6	2.5	3.8	0.7
	H20年度	4.0	4.1	2.7	4.1	欠測	3.7	2.4	1.9	1.5	3.3	2.6	5.0	3.2	5.0	3.2
	H21年度	3.8	4.2	2.7	2.0	1.7	1.3	2.0	1.3	1.6	2.4	2.6	3.2	2.4	4.2	1.3
山口小学校	H17年度	2.7	5.3	7.1	5.5	欠測	3.8	2.5	1.0	1.7	1.9	1.8	3.7	3.4	7.1	1.0
	H18年度	5.1	2.4	1.2	2.0	1.3	2.4	2.3	1.6	1.2	2.4	3.1	3.4	2.4	5.1	1.2
	H19年度	4.4	4.3	1.3	3.3	4.0	1.4	0.6	0.9	1.6	1.9	2.0	2.6	2.4	4.4	0.6
	H20年度	5.4	4.3	2.0	1.8	欠測	2.4	1.2	1.1	1.3	2.4	2.0	1.8	2.3	5.4	2.3
	H21年度	3.6	4.5	2.7	1.9	2.1	1.1	2.0	1.1	1.5	1.7	2.0	3.4	2.3	4.5	1.1

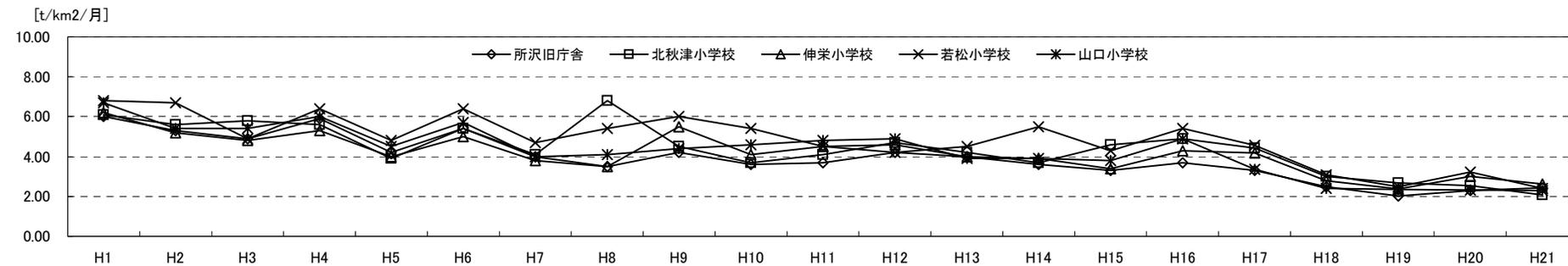
① 降雨中pHの経年変化



② 浮遊粒子状物質(LV)の経年変化



③ 降下ばいじんの経年変化



2 水質污濁



(1) 水質汚濁に係る環境基準

1 人の健康の保護に関する環境基準【公共用水域】

項目	基準値	発生源・用途
カドミウム	0.01mg/ℓ 以下	合金、メッキ、電池、顔料
全シアン	検出されないこと。	アクリル樹脂、染料、メッキ、農薬
鉛	0.01mg/ℓ 以下	蓄電池、はんだ、クリスタルガラス
六価クロム	0.05mg/ℓ 以下	合金材料、メッキ、皮なめし
砒素	0.01mg/ℓ 以下	半導体、合金、顔料、防腐剤
総水銀	0.0005mg/ℓ 以下	計器類、蛍光灯、殺菌剤、触媒
アルキル水銀	検出されないこと。	試薬、防腐剤、無機水銀から副生
P C B	検出されないこと。	トランス油、コンデンサー
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ 以下	洗浄剤、溶剤、発泡剤
四塩化炭素	0.002mg/ℓ 以下	フロンガス等の原料、洗浄剤
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	樹脂の原料、溶剤、殺虫剤
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/ℓ 以下	塩化ビニリデン樹脂の原料
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	溶剤、他の塩素系溶剤の原料
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/ℓ 以下	金属洗浄剤
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	塩化ビニリデンの原料、溶剤
トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ 以下	脱脂洗浄溶剤
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ 以下	ドライクリーニングの溶剤、脱脂
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ 以下	殺線虫剤、土壌くん蒸剤
チウラム	0.006mg/ℓ 以下	殺菌剤、ゴム製造の加硫促進剤
シマジン	0.003mg/ℓ 以下	除草剤
チオベンカルブ	0.02mg/ℓ 以下	除草剤
ベンゼン	0.01mg/ℓ 以下	合成ゴム等の原料、溶剤
セレン	0.01mg/ℓ 以下	顔料、電気絶縁体、半導体
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ 以下	金属表面処理、ニトロ化合物の合成
ふっ素	0.8mg/ℓ 以下	ガラス等の表面加工、代替フロン
ほう素	1mg/ℓ 以下	ガラス繊維原料、消毒剤
1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ 以下	溶剤、潤滑剤、医薬品の原料

2 生活環境の保全に関する環境基準【河川（湖沼を除く。）】

河川名	柳瀬川		不老川	
	項目	基準値 (C類型)	項目	基準値 (E類型)
水素イオン濃度 (pH)		6.5 以上 8.5 以下		6.0 以上 8.5 以下
生物化学的酸素要求量 (BOD)		5mg/ℓ 以下		10mg/ℓ 以下
浮遊物質 (SS)		50mg/ℓ 以下		ごみ等の浮遊が認められないこと。
溶存酸素量 (DO)		5mg/ℓ 以上		2mg/ℓ 以上
大腸菌群数		—		—

3 水生生物保全に係る環境基準【河川（湖沼を除く。）】

項目	類型	基準値
全亜鉛	生物B	0.03mg/ℓ 以下

4 地下水

項目	基準値	発生源・用途
カドミウム	0.01mg/ℓ 以下	合金、メッキ、電池、顔料
全シアン	検出されないこと。	アクリル樹脂、染料、メッキ、農薬
鉛	0.01mg/ℓ 以下	蓄電池、はんだ、クリスタルガラス
六価クロム	0.05mg/ℓ 以下	合金材料、メッキ、皮なめし
砒素	0.01mg/ℓ 以下	半導体、合金、顔料、防腐剤
総水銀	0.0005mg/ℓ 以下	計器類、蛍光灯、殺菌剤、触媒
アルキル水銀	検出されないこと。	試薬、防腐剤、無機水銀から副生
P C B	検出されないこと。	トランス油、コンデンサー
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ 以下	洗浄剤、溶剤、発泡剤
四塩化炭素	0.002mg/ℓ 以下	フロンガス等の原料、洗浄剤
塩化ビニルモノマー	0.002mg/ℓ 以下	樹脂の原料
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	樹脂の原料、溶剤、殺虫剤
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/ℓ 以下	塩化ビニリデン樹脂の原料
1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	溶剤、他の塩素系溶剤の原料
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/ℓ 以下	金属洗浄剤
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	塩化ビニリデンの原料、溶剤
トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ 以下	脱脂洗浄溶剤
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ 以下	ドライクリーニングの溶剤、脱脂
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ 以下	殺線虫剤、土壌くん蒸剤
チウラム	0.006mg/ℓ 以下	殺菌剤、ゴム製造の加硫促進剤
シマジン	0.003mg/ℓ 以下	除草剤
チオベンカルブ	0.02mg/ℓ 以下	除草剤
ベンゼン	0.01mg/ℓ 以下	合成ゴム等の原料、溶剤
セレン	0.01mg/ℓ 以下	顔料、電気絶縁体、半導体
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ 以下	金属表面処理、ニトロ化合物の合成
ふっ素	0.8mg/ℓ 以下	ガラス等の表面加工、代替フロン
ほう素	1mg/ℓ 以下	ガラス繊維原料、消毒剤
1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ 以下	溶剤、潤滑剤、医薬品の原料

1. 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
2. 「検出されないこと」とは、指定された測定方法により測定した結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。
3. 1, 2-ジクロロエチレンの濃度は、シス体とトランス体の濃度の和。

(2) 平成 21 年度 水質汚濁状況について

柳瀬川の二柳橋と東川の中橋(東川については、柳瀬川の環境基準を適用)とも基準を達成していました。

また、水生生物保全に係る環境基準項目として平成 20 年 12 月に亜鉛の環境基準が定められ、平成 21 年度からは亜鉛についても、環境基準が適用されております。

河川別の概況と地下水質の調査結果の概要は下記のとおりです。

1. 柳瀬川

健康項目、生活環境項目及び水生生物保全に係る項目(亜鉛)について、二柳橋で全項目とも環境基準を達成しました。

二柳橋のBODは、過去 5 年間の傾向((3)河川水質測定結果の経年変化)を見ると、平成 21 年度は前年度より、若干高くなりましたが、改善傾向にあります。

他の地点のBODの 75%値と平均値も、全地点とも昨年度よりやや値が増加しましたが、緩やかな改善傾向にあります。

2. 東川

健康項目について、中橋では全項目とも環境基準を達成しました。

東川について、生活環境項目の類型指定はされていませんが、柳瀬川と同じC類型を参考値として評価すると、中橋のBODは、前年度より、若干高くなりましたが、参考値を下回っており、改善傾向にあります。

他の地点のBODの 75%値と平均値は、昨年度まで改善傾向にありましたが、平成 21 年度は、ここ数年の傾向から外れて数値が大きく上昇しました。

3. 不老川

金井沢橋のBOD75%値は、環境基準(E類型 10mg/L)を達成しており、ここ数年は横ばい傾向です。

4. 不老川支川(谷川、林川、樽井戸川)

BOD 平均値は、樽井戸川で一時期大きく改善しましたが、近年はいずれの地点も緩やかな改善傾向となっています。また、汚濁負荷量は近年、横ばい傾向です。

5. 地下水質調査結果

概況調査で環境基準を超過した井戸はなく、また汚染井戸周辺地区調査においても、環境基準を超過した井戸はありませんでした。

継続監視調査(過去、環境基準を超過した井戸の調査)では、調査を行った 18 本のうち、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が 5 本の井戸で、テトラクロロエチレンが 2 本の井戸で環境基準を超過しました。

■水質汚濁測定項目(H21年度)

測定項目	河川名		柳瀬川					東川				不老川	
	測定地点		高橋	西ヶ谷戸橋	樋の坪橋	二柳橋	松戸橋	清瀬橋下流	清柳橋	狭山湖橋	弘法橋	中橋	城下橋
一般項目													
水温、天候、気温、採取位置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
流量		○		○				○			○	○	○
生活環境項目													
pH、DO、BOD、SS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
COD、全窒素、全リン、全亜鉛				○							○		
大腸菌群数													○
健康項目													
カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀※1、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ふっ素、ほう素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素				○							○		△※2
その他の項目													
透視度、導電率、色相、臭気	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アンモニア性窒素、リン酸性リン、MBAS				○							○		△※3
塩素イオン		○		○					○		○		
要監視項目													
クロロホルム※4、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、P-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、ジクロロルボス、フェノブカルブ、イプロベンホス、イソプロチオラン、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、アンチモン、クロルニトロフェン、オキシ銅、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、1,4-ジオキサン※5、全マンガン、ウラン 【水生生物の保全に係る要監視項目】 クロロホルム、フェノール、ホルムアルデヒド				○							○		
底質													
乾燥減量、強熱減量、カドミウム、鉛、クロム、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB				○							○		

※1 アルキル水銀は、総水銀が検出された場合のみ実施しています。

※2 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素のみ測定しています。

※3 アンモニア性窒素のみ測定しています。

※4 クロロホルムは水生生物の保全に関する要監視項目にも位置付けられています。

※5 1,4-ジオキサンは平成21年11月30日から健康項目になりました。

■河川水質測定地点(H21年度)



(3) 河川水質測定結果

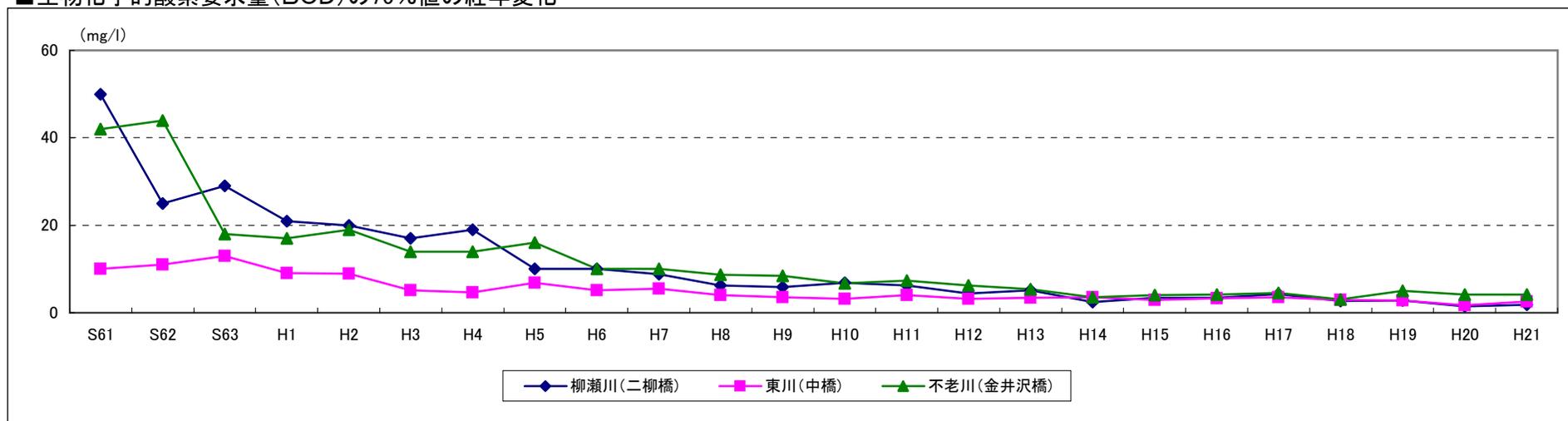
■生物化学的酸素要求量(BOD)の経年変化

(単位:mg/l)

水域名	採水地点	生物化学的酸素要求量(BOD)の年平均値					生物化学的酸素要求量(BOD)の75%値				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
柳瀬川 (C類型)	① 高橋	9.3	7.1	7.9	7.3	8.0	11	8.7	9.5	7.7	8.9
	② 西ヶ谷戸橋	6.5	4.6	4.4	3.2	3.4	7.4	5.4	6.1	3.8	4.4
	③ 樋の坪橋	3.0	3.1	2.1	1.3	1.7	4.1	3.1	2.5	1.5	1.9
	④ 二柳橋	3.2	2.4	2.3	1.3	1.6	4.3	2.7	2.8	1.5	1.8
	⑤ 松戸橋	2.2	1.7	1.5	0.9	1.1	2.9	1.7	1.4	1.0	1.2
	⑥ 清瀬橋下流	1.6	1.2	1.3	0.6	0.7	2.3	1.2	1.6	0.6	0.9
	⑦ 清柳橋	4.2	4.3	2.9	1.9	4.8	4.1	5.5	3.2	2.5	5.9
東川	⑧ 狭山湖橋	16	8.8	10	9.6	12	16	11	12	9.1	16
	⑨ 弘法橋	3.2	2.7	2.4	1.5	1.6	4.6	3.0	2.5	1.8	1.9
	⑩ 中橋	2.9	2.7	2.4	1.4	2.1	3.6	2.9	2.8	1.7	2.6
	⑪ 城下橋	14	11	9.1	7.2	13	18	11	11	9.3	15
不老川 (E類型)	⑫ 金井沢橋	4.4	3.3	4.0	3.4	3.5	4.5	3.1	5.0	4.2	4.2

※生物化学的酸素要求量(BOD)の75%値は、環境基準の適合判断に用いられています。

■生物化学的酸素要求量(BOD)の75%値の経年変化



①高橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日	H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	-	年平均 (75%値)	最大値	最小値
採水時刻	10:05	10:10	10:25	10:10	10:15	10:05	10:10	10:05	11:00	10:00	10:20	-	-	-	-
天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	-	-	-	-
天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	-	-	-	-
気温 (°C)	15.2	26.0	22.8	23.0	31.2	21.4	20.0	12.0	14.0	6.8	5.0	-	17.9	31.2	5.0
水温 (°C)	15.4	19.8	18.5	20.7	23.8	21.8	18.6	14.0	13.4	7.9	9.0	-	16.6	23.8	7.9
流量 (m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水深 (m)	0.10	0.10	0.08	0.10	0.08	0.14	0.20	0.13	0.10	0.13	0.11	-	0.12	0.20	0.08
採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-	-						
透視度 (m)	0.620	0.660	0.860	0.570	>1.000	0.680	0.650	0.640	0.760	0.480	0.380	-	0.664	>1.000	0.380
色相	灰黄色:淡(明)	灰緑色:(中)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:中	-	-	-	-
臭気	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(中)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(中)	下水臭(微)	-	-	-	-
流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-	-						
備考												浮遊物多し			
pH	7.3	7.1	7.1	7.1	7.2	7.1	7.0	7.1	7.2	7.3	7.4	-	7.2	7.4	7.0
DO (mg/l)	5.7	4.9	4.9	4.7	3.4	3.6	5.4	5.4	5.3	5.4	7.4	-	5.1	7.4	3.4
BOD (mg/l)	10	8.7	5.5	5.7	6.0	6.8	6.1	8.9	5.4	15	9.6	-	8.0(9.6)	15	5.4
COD (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SS (mg/l)	6	7	6	21	8	9	5	5	3	8	17	-	9	21	3
大腸菌群数 (MPN/100mL)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全窒素 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全リン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全亜鉛 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アンモニア性窒素 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リン酸性リン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
導電率 (mS/m)	32	25	25	24	25	27	28	31	28	32	23	-	27	32	23
塩素イオン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MBAS (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②西ヶ谷戸橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日	H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値
採水時刻	10:25	10:25	10:45	10:30	10:35	10:30	10:25	10:20	11:20	10:25	10:40	10:30	-	-	-
天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	薄曇	晴	-	-	-
天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-
気温 (°C)	15.6	26.4	22.6	23.0	31.0	21.2	21.0	12.5	13.2	6.2	5.0	10.8	17.4	31.0	5.0
水温 (°C)	15.2	20.9	18.8	21.0	25.1	21.5	18.2	11.8	11.4	5.1	6.1	11.8	15.6	25.1	5.1
流量 (m³/s)	0.11	-	0.13	-	0.11	-	0.14	-	0.09	-	0.10	-	0.11	0.14	0.09
水深 (m)	0.10	0.10	0.09	0.10	0.08	0.11	0.20	0.21	0.13	0.14	0.13	0.20	0.13	0.21	0.08
採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-
透視度 (m)	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000
色相	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	-	-	-
臭気	下水臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	-	-
流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-
備考				上流排水口より、生活排水流入 泡が流れていた。									付近の事業所からの排水影響を大きく受けていたため欠測扱いとした。		
pH	7.3	7.4	7.4	7.4	7.7	7.4	7.3	7.4	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.7	7.3
DO (mg/l)	6.0	8.0	7.5	7.0	8.0	6.8	8.0	9.3	10	9.3	11	9.6	8.4	11	6.0
BOD (mg/l)	5.6	3.3	2.9	2.0	1.9	2.0	1.8	1.5	2.3	5.8	7.4	4.4	3.4(4.4)	7.4	1.5
COD (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SS (mg/l)	3	2	2	2	3	2	1	1	1	5	2	2	2	5	1
大腸菌群数 (MPN/100mL)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全窒素 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全リン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全亜鉛 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アンモニア性窒素 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リン酸性リン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
導電率 (mS/m)	32	37	32	32	34	37	34	41	41	51	42	39	38	51	32
塩素イオン (mg/l)	21	20	20	17	22	20	16	22	21	31	23	23	21	31	16
MBAS (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③樋の坪橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日	H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
採水時刻	10:40	10:40	11:00	10:50	11:10	10:45	10:40	10:35	11:40	10:40	11:00	10:45	-	-	-	
天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	薄曇	晴	-	-	-	
天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
気温(°C)	15.4	25.6	22.6	23.0	30.4	21.4	21.0	13.0	14.5	8.0	4.8	11.0	17.6	30.4	4.8	
水温(°C)	15.5	20.9	18.7	20.8	25.1	21.3	17.8	12.1	11.3	4.6	6.1	11.1	15.4	25.1	4.6	
流量(m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水深(m)	0.10	0.10	0.20	0.10	0.18	0.15	0.22	0.25	0.23	0.19	0.18	0.25	0.18	0.25	0.10	
採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-	
透視度(m)	>1.000	>1.000	>1.000	0.870	0.265	0.900	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	0.720	>1.000	0.896	>1.000	0.265	
色相	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄緑色:中	灰黄色:淡(明)	灰黄色:中	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	-	-	-	
臭気	下水臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	-	-	-	
流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	濁り多し	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-	
pH	-	7.5	7.6	7.6	7.5	7.7	7.7	7.5	7.6	7.5	7.5	7.4	7.6	7.7	7.4	
DO(mg/L)	-	8.5	9.0	8.8	8.0	8.2	7.7	9.0	10	11	10	10	9.2	11	7.7	
BOD(mg/L)	-	2.2	1.9	1.5	1.1	0.5	1.5	1.4	0.8	1.0	2.0	4.5	1.7(1.9)	4.5	0.5	
COD(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)	-	4	3	3	5	30	5	1	<1	1	1	8	2	5	<1	
大腸菌群数(MPN/100mL)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全亜鉛(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
導電率(mS/m)	-	34	41	32	31	36	40	33	41	43	53	34	36	38	53	31
塩素イオン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考					上流工事中											

雪どけ水の影響で濁りあり

④二柳橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日	H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値
採水時刻	11:05	10:30	10:50	10:45	11:30	11:17	11:00	10:30	12:20	10:45	11:00	10:40	-	-	-
天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	晴	-	-	-
天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-
気温(°C)	18.0	27.4	21.4	24.8	28.0	22.0	22.0	10.2	14.4	8.6	5.0	10.5	17.7	28.0	5.0
水温(°C)	16.4	21.2	19.3	21.5	25.9	21.6	18.3	12.0	11.2	4.8	5.5	10.0	15.6	25.9	4.8
流量(m³/s)	0.18	-	0.63	-	0.25	-	0.47	-	0.21	-	0.19	-	0.32	0.63	0.18
水深(m)	0.10	0.10	0.73	0.10	0.48	0.57	0.52	0.66	0.79	0.75	0.82	0.70	0.53	0.82	0.10
採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-
透視度(m)	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000	>1.000
色相	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄緑色:中	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰白色:淡(明)	灰白色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	-	-	-
臭気	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	-	-	-
流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-
pH	-	7.7	7.9	7.8	7.6	8.1	7.7	7.7	7.8	7.7	7.6	7.8	7.8	8.1	7.6
DO(mg/L)	-	9.8	9.4	8.0	8.4	8.8	7.9	9.5	11	12	12	11	10.0	12	7.9
BOD(mg/L)	-	2.3	1.4	1.6	1.0	1.5	2.3	1.7	0.8	1.3	1.8	2.0	1.6(1.8)	2.3	0.8
COD(mg/L)	-	4.7	2.9	3.3	3.6	3.9	3.4	2.8	2.4	3.6	3.5	3.6	3.4(3.6)	4.7	2.4
SS(mg/L)	-	6	3	3	3	6	3	3	1	2	1	2	3	6	1
大腸菌群数(MPN/100mL)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全窒素(mg/L)	-	3.1	3.9	3.9	3.6	3.2	3.8	4.6	5.4	3.9	5.0	3.5	4.0	5.4	3.1
全リン(mg/L)	-	0.18	0.16	0.13	0.12	0.17	0.11	0.089	0.10	0.12	0.15	0.12	0.13	0.18	0.089
全亜鉛(mg/L)	-	0.023	-	0.020	-	0.007	-	0.008	-	0.005	-	0.012	0.013	0.023	0.005
アンモニア性窒素(mg/L)	-	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.10	<0.1	0.50	0.20	0.20	0.20	0.50	<0.1
リン酸性リン(mg/L)	-	0.13	0.13	0.09	0.09	0.14	0.08	0.06	0.08	0.09	0.10	0.08	0.10	0.14	0.06
導電率(mS/m)	-	31	31	31	25	34	34	30	34	31	37	29	32	37	25
塩素イオン(mg/L)	-	18	16	16	11	24	21	14	17	16	25	19	18	25	11
MBAS(mg/L)	-	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	<0.01	0.01	0.02	0.03	0.01	0.01	0.03	<0.01
備考															

⑤松戸橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	10:35	10:15	10:20	10:25	11:10	10:52	10:30	10:15	11:35	10:25	10:35	10:20	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	晴	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	20.0	27.0	21.6	25.2	29.2	22.0	21.5	11.6	15.6	8.4	5.6	11.0	18.2	29.2	5.6	
	水温(°C)	16.4	20.8	19.1	21.3	25.6	21.4	18.0	12.2	12.0	5.8	5.8	9.7	15.7	25.6	5.8	
	流量(m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.25	0.32	0.26	0.27	0.21	0.18	0.20	0.15	0.19	0.32	0.10	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-
	透視度(m)	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	0.420	> 1.000	0.952	> 1.000	0.420	
	色相	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:中	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	緑色:淡(明)	緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:中	灰緑色:淡(明)	-	-	-	
	臭気	川藻臭(微)	川藻臭(微)	無臭	川藻臭(微)	川藻臭(微)	無臭	無臭	無臭	無臭	川藻臭(微)	無臭	川藻臭(微)	川藻臭(微)	-	-	
	流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	
	生活環境項目	pH	7.4	7.6	7.5	7.4	7.7	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.6	7.5	7.7	7.4
		DO(mg/L)	9.1	9.6	10	7.9	9.3	8.1	8.2	11	10	11	12	10	9.7	12	7.9
BOD(mg/L)		1.5	1.2	1.3	1.0	0.9	1.0	0.5	<0.5	0.7	1.1	1.8	1.1	1.1(1.2)	1.8	<0.5	
COD(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)		4	4	3	2	3	2	<1	<1	1	<1	10	2	3	10	<1	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全窒素(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全亜鉛(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の項目		アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	導電率(mS/m)	30	31	31	26	32	30	30	29	28	36	28	29	30	36	26	
	塩素イオン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考																	

⑥清瀬橋下流(水域名:柳瀬川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	10:15	10:00	10:00	10:10	10:50	10:34	10:15	10:00	11:15	10:05	10:20	10:05	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	晴	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	20.0	27.0	21.2	25.0	31.4	21.5	24.0	10.4	16.4	9.0	5.6	11.0	18.5	31.4	5.6	
	水温(°C)	16.6	20.8	19.1	20.4	24.7	19.9	18.3	14.1	14.7	10.3	9.6	12.5	16.8	24.7	9.6	
	流量(m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.54	0.48	0.48	0.60	0.27	0.50	0.57	0.60	0.37	0.60	0.10	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	
	透視度(m)	> 1.000	0.810	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	0.080	> 1.000	0.750	0.240	0.823	> 1.000	0.080
	色相	緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	緑色:淡(明)	緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄色:濃(暗)	無色	無色	灰緑色:淡(明)	灰黄色:濃(暗)	-	-	
	臭気	洗剤臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	無臭	無臭	川藻臭(微)	土臭(微)	無臭	無臭	川藻臭(微)	土臭(微)	-	-	
	流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	濁り多し	通常の状況	通常の状況	濁り多し	-	-		
	生活環境項目	pH	7.3	7.4	7.4	7.3	7.4	7.2	7.1	7.3	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.4	7.1
		DO(mg/L)	10	9.8	9.8	8.8	9.8	9.4	10	11	10	10	11	11	10	11	8.8
BOD(mg/L)		0.9	1.0	0.7	0.6	<0.5	1.2	<0.5	0.5	<0.5	0.6	1.2	<0.5	0.7(0.9)	1.2	<0.5	
COD(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)		2	6	1	2	2	1	<1	<1	95	<1	4	26	12	95	<1	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全窒素(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全亜鉛(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の項目		アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	導電率(mS/m)	28	30	27	25	28	27	27	26	26	29	26	25	27	30	25	
	塩素イオン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考										上流工事中			上流工事中				

⑦清柳橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	9:30	9:30	9:35	9:40	10:20	9:42	9:40	9:30	10:30	9:30	9:40	9:30	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	晴	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	16.6	23.8	21.0	24.8	30.6	22.5	20.5	9.4	11.8	6.8	5.4	10.0	16.9	30.6	5.4	
	水温(°C)	16.9	21.2	19.9	21.0	25.8	21.2	18.7	14.5	13.7	10.3	9.9	12.7	17.2	25.8	9.9	
	流量(m³/s)	1.7	-	2.0	-	1.5	-	2.5	-	1.9	-	1.3	-	1.8	2.5	1.3	
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.28	0.61	0.65	0.76	0.78	0.80	0.61	0.67	0.46	0.80	0.10	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-						
	透視度(m)	0.550	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	> 1.000	0.580	0.700	0.903	> 1.000	0.550	
	色相	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄緑色:中	灰黄緑色:中	-	-	-
	臭気	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	カビ臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	-	-	-	
	流況	ゴミ、浮遊物多し	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-	
	生活環境項目	pH	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4	7.4	7.2	7.3	7.3	7.2	7.3	7.4	7.3	7.4	7.2
		DO(mg/L)	10	9.1	9.4	8.6	10	9.0	8.9	10	9.9	11	12	9.7	9.8	12	8.6
BOD(mg/L)		4.4	2.6	4.5	3.4	1.8	6.8	2.8	2.7	5.9	3.3	9.8	9.6	4.8(5.9)	9.8	1.8	
COD(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)		12	5	4	2	4	4	1	3	6	2	8	9	5	12	1	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全窒素(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の項目	アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	導電率(mS/m)	35	32	32	30	30	37	31	36	42	34	36	41	35	42	30	
	塩素イオン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
備考																	

⑧狭山湖橋(水域名:東川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	9:45	9:50	9:55	9:50	9:55	9:50	9:50	9:50	10:30	9:45	10:00	9:55	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	15.6	27.0	22.0	22.0	30.3	22.4	20.0	11.0	11.8	6.5	3.0	10.0	16.8	30.3	3.0	
	水温(°C)	15.1	19.5	18.4	20.2	23.3	21.1	18.0	13.3	12.4	6.3	6.1	11.1	15.4	23.3	6.1	
	流量(m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.07	0.12	0.05	0.08	0.09	0.09	0.12	0.09	0.12	0.05	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-						
	透視度(m)	0.325	0.700	0.850	> 1.000	0.610	0.700	0.700	0.700	0.640	0.610	0.405	0.500	0.645	> 1.000	0.325	
	色相	灰黄色:中	灰緑色:中	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰色:中	灰色:淡(明)	-	-	-
	臭気	下水臭(中)	下水臭(中)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(中)	下水臭(微)	-	-	-
	流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-						
	生活環境項目	pH	7.3	7.1	7.1	7.1	7.2	7.1	7.0	7.1	7.1	7.3	7.4	7.4	7.2	7.4	7.0
		DO(mg/L)	4.1	3.7	3.0	2.4	2.4	3.4	5.7	5.4	5.7	5.5	7.2	5.1	4.5	7.2	2.4
BOD(mg/L)		26	7.4	9.5	8.7	10	6.7	6.3	6.8	18	16	17	11	12(16)	26	6.3	
COD(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)		55	7	7	4	12	6	5	4	11	6	8	18	12	55	4	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全窒素(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の項目	アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	導電率(mS/m)	38	33	32	32	32	33	30	33	31	39	36	33	34	39	30	
	塩素イオン(mg/L)	26	16	16	18	18	19	21	20	22	28	29	23	21	29	16	
MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
備考	河川工事中の為、上流側で採水 油膜あり																
	工場排水、都市下水の直接的影響あり																

⑨弘法橋(水域名:東川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	11:00	10:55	11:20	11:05	11:30	11:05	11:05	10:55	12:00	11:05	11:20	11:00	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	薄曇	曇	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	16.1	25.4	24.0	23.0	31.0	21.8	22.0	13.0	14.0	8.5	4.2	10.0	17.8	31.0	4.2	
	水温(°C)	16.4	23.6	20.5	21.1	27.3	21.1	18.4	10.9	10.5	3.0	4.4	10.9	15.7	27.3	3.0	
	流量(m³/s)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.17	0.25	0.28	0.19	0.17	0.24	0.13	0.14	0.16	0.28	0.10	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-
	透視度(m)	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000
	色相	灰黄色:淡(明)	灰緑色:中	灰黄緑色:中	灰黄色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	灰緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	灰緑色:中	-	-	-
	臭気	川藻臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	下水臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	下水臭(微)	無臭	川藻臭(微)	下水臭(微)	-	-	-
	流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	ゴミ、浮遊物多し	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-
	生活環境項目	pH	8.8	8.9	8.9	8.0	8.6	7.9	8.0	8.2	7.9	8.0	7.9	8.2	8.3	8.9	7.9
DO(mg/L)		14	11	11	9.7	9.5	8.9	10	12	11	15	15	13	12	15	8.9	
BOD(mg/L)		2.2	2.0	1.6	1.4	0.8	1.7	0.9	1.0	1.4	1.8	2.9	1.9	1.6(1.9)	2.9	0.8	
COD(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SS(mg/L)		2	3	1	3	3	2	1	<1	1	1	2	1	2	3	<1	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全窒素(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全リン(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全亜鉛(mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の項目	アンモニア性窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	リン酸性リン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	導電率(mS/m)	30	29	26	24	27	28	26	28	28	30	28	27	28	30	24	
	塩素イオン(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	MBAS(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考																	

⑩中橋(水域名:東川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均 (75%値)	最大値	最小値	
現場採取項目	採水時刻	9:00	9:00	9:00	9:10	9:10	8:58	8:55	9:00	10:00	9:05	9:10	9:05	-	-	-	
	天候(当日)	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	快晴	快晴	晴	晴	晴	-	-	-	
	天候(前日)	晴	曇	晴	曇	曇	晴	晴	快晴	快晴	晴	曇	曇	-	-	-	
	気温(°C)	15.0	25.0	20.8	24.8	28.0	23.0	18.0	8.0	11.2	4.0	4.0	8.0	15.8	28.0	4.0	
	水温(°C)	14.9	19.9	19.3	21.3	24.6	22.3	16.9	9.8	9.4	2.6	3.6	7.3	14.3	24.6	2.6	
	流量(m³/s)	0.03	-	0.04	-	0.04	-	0.10	-	0.03	-	0.02	-	0.04	0.10	0.02	
	水深(m)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.19	0.19	0.29	0.17	0.25	0.15	0.20	0.15	0.17	0.29	0.10	
	採取位置	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	流心(中央)	-	-	-
	透視度(m)	0.830	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	>1,000	0.600	>1,000	0.953	>1,000	0.600	
	色相	灰黄緑色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	黄緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	灰黄緑色:淡(明)	-	-	-
	臭気	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	川藻臭(微)	無臭	無臭	川藻臭(微)	川藻臭(微)	無臭	無臭	下水臭(微)	無臭	-	-	-
	流況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	通常の状況	-	-	-
	生活環境項目	pH	7.3	7.5	7.4	7.5	7.5	7.5	7.6	7.7	7.6	7.5	7.5	7.7	7.5	7.7	7.3
DO(mg/L)		7.1	7.1	7.4	7.1	5.8	6.8	9.1	11	10	9.5	11	11	8.6	11	5.8	
BOD(mg/L)		4.0	2.6	2.0	1.3	1.7	1.5	0.6	0.8	1.1	2.8	5.3	1.5	2.1(2.6)	5.3	0.6	
COD(mg/L)		6.8	4.4	4.2	4.1	4.4	3.5	2.6	2.4	3.4	5.1	6.0	4.4	4.3(4.4)	6.8	2.4	
SS(mg/L)		3	2	2	1	2	2	1	<1	1	1	4	1	2	4	<1	
大腸菌群数(MPN/100mL)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全窒素(mg/L)		5.3	6.0	5.3	5.9	4.6	6.4	7.2	7.2	6.9	8.5	5.4	5.5	6.2	8.5	4.6	
全リン(mg/L)		0.35	0.27	0.22	0.17	0.22	0.15	0.10	0.11	0.14	0.21	0.18	0.20	0.19	0.35	0.10	
全亜鉛(mg/L)		0.015	-	0.009	-	0.007	-	0.008	-	0.009	-	0.032	-	0.013	0.032	0.007	
その他の項目	アンモニア性窒素(mg/L)	0.50	0.10	0.10	<0.1	0.10	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.50	0.50	<0.1	0.20	0.50	<0.1	
	リン酸性リン(mg/L)	0.27	0.20	0.18	0.14	0.18	0.12	0.10	0.10	0.13	0.18	0.09	0.17	0.16	0.27	0.09	
	導電率(mS/m)	30	30	42	27	27	36	30	32	28	46	27	27	32	46	27	
	塩素イオン(mg/L)	22	17	59	18	17	43	24	33	20	76	34	23	32	76	17	
	MBAS(mg/L)	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.06	0.07	0.02	0.02	0.07	<0.01	
備考																	

二柳橋(水域名:柳瀬川)

採水年月日	H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均	最大値	最小値
採水時刻	11:05	10:30	10:50	10:45	11:30	11:17	11:00	10:30	12:20	10:45	11:00	10:40			
カドミウム (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001
全シアン (mg/L)	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	< 0.1	< 0.1
鉛 (mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	0.001	< 0.001
六価クロム (mg/L)	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	< 0.005	< 0.005
砒素 (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001
総水銀 (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀 ※1 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PCB (mg/L)	-	-	< 0.0005	-	-	-	-	-	< 0.0005	-	-	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素 (mg/L)	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
トリクロロエチレン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム (mg/L)	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン (mg/L)	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素 (mg/L)	0.04	0.03	0.03	0.09	0.05	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.09	0.02
ふっ素 (mg/L)	0.06	0.05	0.04	0.06	0.07	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.07	0.04
亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.046	0.084	0.064	0.037	0.010	0.015	0.029	0.033	0.028	0.044	0.047	0.051	0.041	0.084	0.010
硝酸性窒素 (mg/L)	2.9	3.7	3.5	3.5	3.2	3.8	4.4	4.5	3.7	4.3	2.8	3.6	3.7	4.5	2.8
クロロホルム (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,2-ジクロロプロパン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
p-ジクロロベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イソキサチオン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ダイアジン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フェントロチオン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0003	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イソプロチオラン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オキシ銅 (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロロタロニル (mg/L)	-	-	-	-	< 0.005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プロピザミド (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
EPN (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ジクロルボス (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フェノカルブ (mg/L)	-	-	-	-	< 0.003	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イプロベンホス (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロロニトロフェン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トルエン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キシレン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フタル酸ジエチルヘキシル (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニッケル (mg/L)	-	-	-	-	0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
モリブデン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アンチモン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
塩化ビニルモノマー (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エピクロロヒドリン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.00004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全マンガン (mg/L)	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウラン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フェノール (mg/L)	-	-	-	-	< 0.001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ホルムアルデヒド (mg/L)	-	-	-	-	< 0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 アルキル水銀は、総水銀が検出された場合のみ実施しています。

中橋(水域名:東川)

採水年月日		H21.4.20	H21.5.13	H21.6.3	H21.7.1	H21.8.5	H21.9.9	H21.10.14	H21.11.4	H21.12.2	H22.1.7	H22.2.3	H22.3.3	年平均	最大値	最小値	
採水時刻		9:00	9:00	9:00	9:10	0:00	8:58	8:55	9:00	10:00	9:05	9:10	9:05				
健康項目	カドミウム (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	全シアン (mg/L)	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	-	< 0.1	< 0.1	< 0.1	
	鉛 (mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	0.001	< 0.001	
	六価クロム (mg/L)	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	-	< 0.005	< 0.005	< 0.005	
	砒素 (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	総水銀 (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	
	アルキル水銀 ※1 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PCB (mg/L)	-	-	< 0.0005	-	-	-	-	-	-	< 0.0005	-	-	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	ジクロロメタン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	四塩化炭素 (mg/L)	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	-	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	シス1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	-	< 0.004	< 0.004	< 0.004	
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	
	トリクロロエチレン (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	テトラクロロエチレン (mg/L)	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	-	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	-	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	チウラム (mg/L)	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	-	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	
	シマジン (mg/L)	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	-	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	
	チオベンカルブ (mg/L)	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	-	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	ベンゼン (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	セレン (mg/L)	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	ほう素 (mg/L)	0.03	0.02	0.03	0.02	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.06	0.03	0.04	0.04	0.03	0.06	0.02
	ふっ素 (mg/L)	0.05	0.03	0.03	0.04	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.02
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.19	0.18	0.15	0.077	0.098	0.022	0.033	0.033	0.029	0.064	0.097	0.069	0.087	0.19	0.022	
硝酸性窒素 (mg/L)	4.2	5.6	4.9	5.4	3.7	6.3	7.0	6.6	6.2	7.2	3.7	5.2	5.5	7.2	3.7		
要監視項目	クロロホルム (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1,2-ジクロロプロパン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	p-ジクロロベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	イソキサチオン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ダイアジン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	フェントチオン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0003	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	イソプロチオラン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	オキシ銅 (mg/L)	-	-	-	-	< 0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クロタロニル (mg/L)	-	-	-	-	< 0.005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	プロピザミド (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	EPN (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ジクロルボス (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	フェノカルブ (mg/L)	-	-	-	-	< 0.003	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	イソベンホス (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クロロニトロフェン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	トルエン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	キシレン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	フタル酸ジエチルヘキシル (mg/L)	-	-	-	-	< 0.006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニッケル (mg/L)	-	-	-	-	< 0.001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	モリブデン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	アンチモン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	塩化ビニルモノマー (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	エビクロロヒドリン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.00004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全マンガン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ウラン (mg/L)	-	-	-	-	< 0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
フェノール (mg/L)	-	-	-	-	< 0.001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ホルムアルデヒド (mg/L)	-	-	-	-	< 0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※1 アルキル水銀は、総水銀が検出された場合のみ実施しています。

金井沢橋(水域名:不老川)

採水年月日	H21.4.20	-	H21.6.3	-	H21.8.5	-	H21.10.14	-	H21.12.2	-	H22.2.3	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	9:20	-	9:30	-	9:25	-	9:20	-	9:40	-	9:30	-			
カドミウム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全シアン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉛 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
六価クロム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
砒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルキル水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PCB (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ジクロロメタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四塩化炭素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シス1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トリクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
テトラクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チウラム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シマジン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チオベンカルブ (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ほう素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ふっ素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.47	-	0.10	-	0.11	-	0.11	-	0.30	-	0.22	-	0.22	0.47	0.10
硝酸性窒素 (mg/L)	7.3	-	8.1	-	7.6	-	9.5	-	7.1	-	5.6	-	7.5	9.5	5.6
備考	※2 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素のみ測定しています。														

二柳橋(水域名:柳瀬川)

採泥年月日	-	-	-	-	-	-	H21.10.14	-	-	-	-	-	年平均	最大値	最小値
採泥時刻	-	-	-	-	-	-	11:00	-	-	-	-	-			
カドミウム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
鉛 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
クロム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
六価クロム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<2	-	-	-	-	-	-	-	-
砒素 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-
総水銀 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
アルキル水銀 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
PCB (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
強熱減量 (%乾泥)	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-
乾燥減量 (%有姿)	-	-	-	-	-	-	20.9	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	雪どけ水の影響で濁りあり														

中橋(水域名:東川)

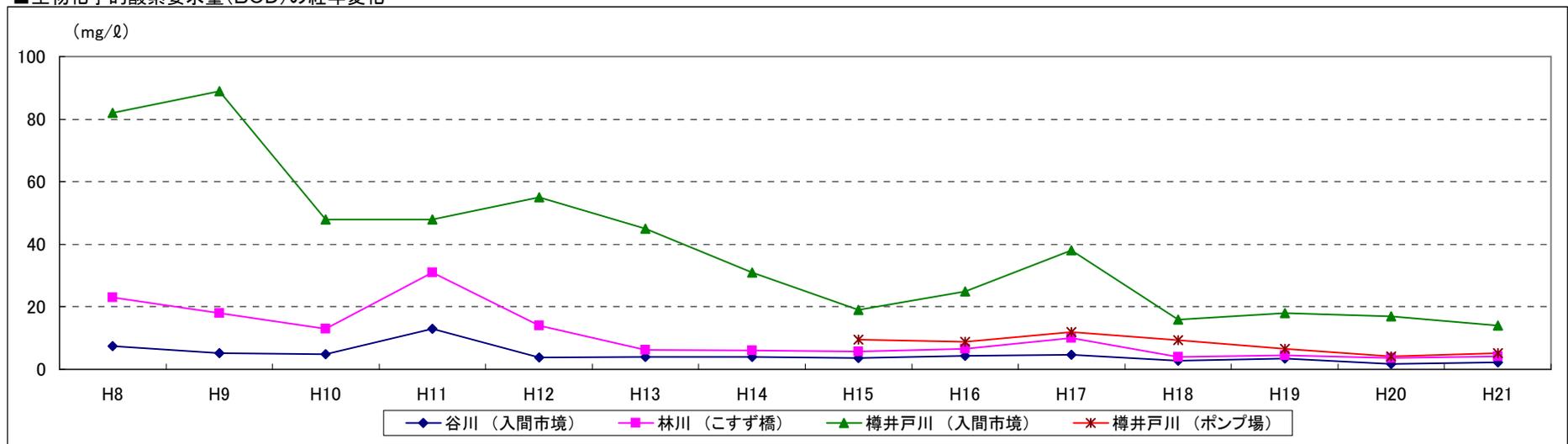
採泥年月日	-	-	-	-	-	-	H21.10.14	-	-	-	-	-	年平均	最大値	最小値
採泥時刻	-	-	-	-	-	-	8:55	-	-	-	-	-			
カドミウム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
鉛 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	51	-	-	-	-	-	-	-	-
クロム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-
六価クロム (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<2	-	-	-	-	-	-	-	-
砒素 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-
総水銀 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-
アルキル水銀 (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
PCB (mg/kg乾泥)	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
強熱減量 (%乾泥)	-	-	-	-	-	-	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-
乾燥減量 (%有姿)	-	-	-	-	-	-	21.0	-	-	-	-	-	-	-	-
備考															

(4) 生活排水対策重点地域(不老川流域)における水質測定結果

■生物化学的酸素要求量(BOD)の経年変化

河川名	採水地点	生物化学的酸素要求量(BOD)の年平均値(単位mg/ℓ)					生物化学的酸素要求量(BOD)の汚濁負荷量の年平均値(単位kg/日)				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
谷川 [不老川支川]	①入間市境	4.6	2.7	3.5	1.7	2.2	15	11	13	11	8.5
林川 [不老川支川]	②こすず橋	10	3.9	4.5	3.6	4.2	16	7.4	12	9.3	9.2
樽井戸川 [林川支川]	③入間市境	38	16	18	17	14	19	15	19	20	24
樽井戸川 [林川支川]	④R463脇ポンプ場	12	9.3	6.6	4.1	5.2	5.1	7.4	5.3	4.7	3.5

■生物化学的酸素要求量(BOD)の経年変化



(1)谷川(入間市境) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	(開始)	-	H21.5.14	-	-	H21.8.13	-	-	H21.11.19	-	-	H22.2.17	-	年平均 (75%値)	最大値	最小値
	(終了)	-	~5/15	-	-	~8/14	-	-	~11/20	-	-	~2/18	-			
天候(当日)	-	-	晴れ	-	-	晴れ	-	-	曇り	-	-	曇り	-	-	-	-
気温	(°C)	-	16.8	-	-	28.5	-	-	7.0	-	-	2.7	-	13.8	28.5	2.7
水温	(°C)	-	15.7	-	-	21.1	-	-	13.0	-	-	7.0	-	14.2	21.1	7.0
流量	(m³/h)	-	193	-	-	329	-	-	277	-	-	76	-	219	329	76
採取位置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	7.8	-	-	7.3	-	-	6.9	-	-	7.1	-	7.3	7.8	6.9
BOD	(mg/l)	-	2.1	-	-	1.2	-	-	1.0	-	-	4.3	-	2.2(2.1)	3.1	0.9
SS	(mg/l)	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-	2	-	2	3	1
導電率	(mS/m)	-	26	-	-	23	-	-	25	-	-	26	-	25	26	23
透視度	(m)	-	>1.000	-	-	>1.000	-	-	>1.000	-	-	0.995	-	0.999	>1.000	0.995
BOD汚濁負荷量	(kg/日)	-	10.0	-	-	9.6	-	-	6.7	-	-	7.9	-	8.6	10.0	6.7
備考																

(2)林川(こすず橋) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	(開始)	-	H21.5.14	-	-	H21.8.13	-	-	H21.11.19	-	-	H22.2.17	-	年平均 (75%値)	最大値	最小値
	(終了)	-	~5/15	-	-	~8/14	-	-	~11/20	-	-	~2/18	-			
天候(当日)	-	-	晴れ	-	-	晴れ	-	-	曇り	-	-	曇り	-	-	-	-
気温	(°C)	-	16.7	-	-	28.4	-	-	7.3	-	-	3.6	-	14.0	28.4	3.6
水温	(°C)	-	16.7	-	-	22.8	-	-	11.4	-	-	5.4	-	14.1	22.8	5.4
流量	(m³/h)	-	52	-	-	250	-	-	156	-	-	53	-	128	250	52
採取位置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	8.2	-	-	7.8	-	-	7.1	-	-	7.3	-	7.6	8.2	7.1
BOD	(mg/l)	-	4.6	-	-	1.9	-	-	2.0	-	-	8.4	-	4.2(4.6)	3.1	0.9
SS	(mg/l)	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	6	-	3	6	1
導電率	(mS/m)	-	28	-	-	24	-	-	27	-	-	33	-	28	33	24
透視度	(m)	-	0.928	-	-	>1.000	-	-	>1.000	-	-	0.858	-	0.947	>1.000	0.858
BOD汚濁負荷量	(kg/日)	-	5.7	-	-	11.4	-	-	7.4	-	-	12.4	-	9.2	12.4	5.7
備考																

(3)樽井戸川(入間市境) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	(開始)	-	H21.5.14	-	-	H21.8.13	-	-	H21.11.19	-	-	H22.2.17	-	年平均 (75%値)	最大値	最小値
	(終了)	-	~5/15	-	-	~8/14	-	-	~11/20	-	-	~2/18	-			
天候(当日)	-	-	晴れ	-	-	晴れ	-	-	曇り	-	-	曇り	-	-	-	-
気温	(°C)	-	16.7	-	-	30.7	-	-	8.3	-	-	3.6	-	14.8	30.7	3.6
水温	(°C)	-	17.0	-	-	25.3	-	-	10.9	-	-	5.9	-	14.8	25.3	5.9
流量	(m³/h)	-	62	-	-	96	-	-	84	-	-	76	-	80	96	62
採取位置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	7.2	-	-	7.3	-	-	7.3	-	-	7.5	-	7.3	7.5	7.2
BOD	(mg/l)	-	23	-	-	3.4	-	-	7.4	-	-	21	-	14(21)	3.1	0.9
SS	(mg/l)	-	14	-	-	3	-	-	3	-	-	14	-	9	14	3
導電率	(mS/m)	-	37	-	-	31	-	-	34	-	-	42	-	36	42	31
透視度	(m)	-	0.462	-	-	0.953	-	-	0.811	-	-	0.362	-	0.647	0.953	0.362
BOD汚濁負荷量	(kg/日)	-	35.9	-	-	8.1	-	-	15.2	-	-	37.4	-	24.2	37.4	8.1
備考																

(4)樽井戸川(R463脇ポンプ場横) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	(開始)	-	H21.5.14	-	-	H21.8.13	-	-	H21.11.19	-	-	H22.2.17	-	年平均 (75%値)	最大値	最小値
	(終了)	-	~5/15	-	-	~8/14	-	-	~11/20	-	-	~2/18	-			
天候(当日)	-	-	晴れ	-	-	晴れ	-	-	曇り	-	-	曇り	-	-	-	-
気温	(°C)	-	16.7	-	-	30.1	-	-	8.3	-	-	3.0	-	14.5	30.1	3.0
水温	(°C)	-	16.3	-	-	25.0	-	-	9.4	-	-	4.2	-	13.7	25.0	4.2
流量	(m³/h)	-	26	-	-	77	-	-	51	-	-	8	-	41	77	8
採取位置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	7.6	-	-	7.6	-	-	7.4	-	-	7.5	-	7.5	7.6	7.4
BOD	(mg/l)	-	6.8	-	-	2.4	-	-	3.1	-	-	8.6	-	5.2(6.8)	3.1	0.9
SS	(mg/l)	-	3	-	-	2	-	-	2	-	-	4	-	3	4	2
導電率	(mS/m)	-	34	-	-	31	-	-	32	-	-	39	-	34	39	31
透視度	(m)	-	0.883	-	-	>1.000	-	-	>1.000	-	-	0.676	-	0.890	>1.000	0.676
BOD汚濁負荷量	(kg/日)	-	4.1	-	-	4.6	-	-	3.8	-	-	1.6	-	3.5	4.6	1.6
備考																

■都市下水路における水質測定項目(H21年度)

測定項目	河川名 測定地点	砂川堀							六ツ家川			
		金仙寺	寺山橋	誓詞橋上流	誓詞橋下流	仮調整池前	鷺ノ宮前	遊水池前	永久保境橋	宮前自治会	レーベンハイム前	いずみ橋
一般項目	水温	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活環境項目	pH、BOD、SS、COD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の項目	透視度、塩素イオン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■都市下水路における水質測定地点(H21年度)



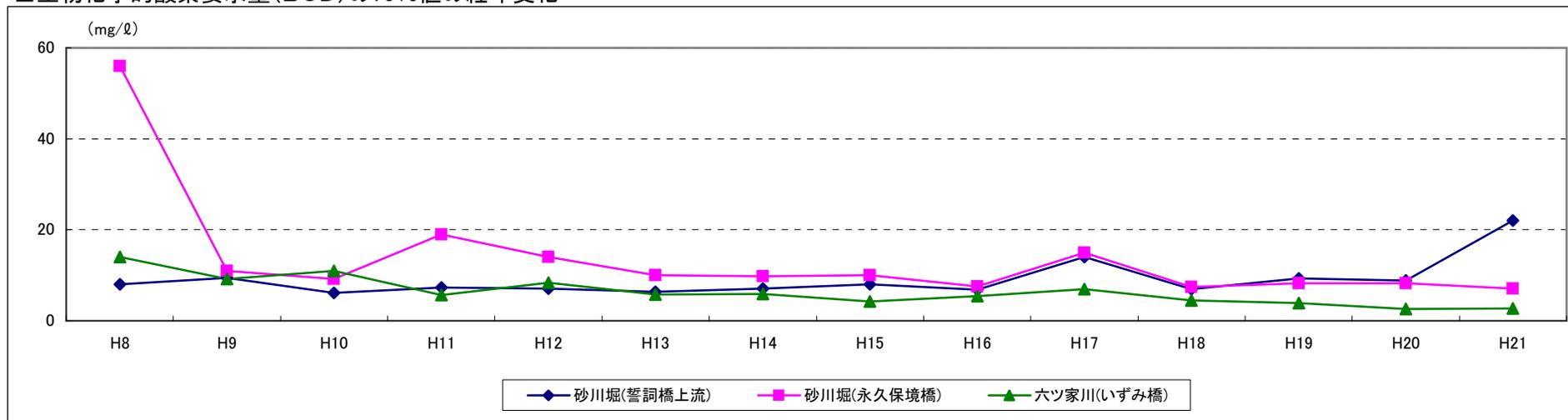
(5) 都市下水路における水質測定結果

■生物化学的酸素要求量(BOD)の経年変化

(単位:mg/l)

水域名	採水地点	生物化学的酸素要求量(BOD)の年平均値					生物化学的酸素要求量(BOD)の75%値				
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
砂川堀	① 金仙寺	2.9	3.6	2.4	2.4	1.2	2.8	3.2	2.0	5.1	1.5
	② 寺山橋	8.6	7.3	9.6	6.0	5.6	11	7.1	11	9.0	8.4
	③ 誓詞橋上流	11	6.6	8.2	6.8	11.0	14	7.0	9.3	8.8	22
	④ 誓詞橋下流	16	8.5	11	6.5	10.2	20	9.5	13	7.3	17
	⑤ 仮設調整池前	14	11	11	6.9	5.7	17	7.3	12	7.4	8.6
	⑥ 鷺ノ宮前	15	5.7	8.6	9.4	4.3	13	6.3	10	15	6.1
	⑦ 遊水池前	43	28	16	18	19	39	38	16	42	26
	⑧ 永久保境橋	12	5.5	8.4	6.8	5.1	15	7.4	8.2	8.3	7.1
六ツ家川	⑨ 宮前自治会	13	7.7	10	3.9	5.6	12	8.5	6.7	5.4	10
	⑩ レーベンハイム横	15	6.5	7.7	3.7	6.1	15	5.5	9.9	4.4	9.4
	⑪ いずみ橋	7.2	5.2	4.2	2.0	2.1	6.9	4.5	3.9	2.6	2.7

■生物化学的酸素要求量(BOD)の75%値の経年変化



①金仙寺(河川名:砂川堀) (一は測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:06	-	-	-	10:22	-	-	-	9:50	-	-			
水温 (°C)	-	20.3	-	-	-	21.8	-	-	-	5.0	-	-	15.7	21.8	5.0
pH	-	7.1	-	-	-	7.4	-	-	-	7.4	-	-	7.3	7.4	7.1
透視度 (m)	-	1.00	-	-	-	0.55	-	-	-	>1.00	-	-	0.85	>1.00	0.55
BOD (mg/l)	-	1.0	-	-	-	1.2	-	-	-	1.5	-	-	1.2	1.5	1.0
COD (mg/l)	-	3.9	-	-	-	4.1	-	-	-	1.9	-	-	3.3	4.1	1.9
SS (mg/l)	-	4.8	-	-	-	12	-	-	-	<2	-	-	6.3	12.0	4.8
塩化物イオン (mg/l)	-	5.2	-	-	-	4.0	-	-	-	3.2	-	-	4.1	5.2	3.2
備考															

②寺山橋(河川名:砂川堀) (一は測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:18	-	-	-	10:30	-	-	-	9:58	-	-			
水温 (°C)	-	20.0	-	-	-	20.6	-	-	-	5.4	-	-	15.3	20.6	5.4
pH	-	7.2	-	-	-	7.3	-	-	-	7.5	-	-	7.3	7.5	7.2
透視度 (m)	-	>1.00	-	-	-	0.60	-	-	-	0.75	-	-	0.78	>1.00	0.60
BOD (mg/l)	-	3.9	-	-	-	4.5	-	-	-	8.4	-	-	5.6	8.4	3.9
COD (mg/l)	-	6.2	-	-	-	5.7	-	-	-	8.8	-	-	6.9	8.8	5.7
SS (mg/l)	-	5.2	-	-	-	11	-	-	-	3.6	-	-	6.6	11	3.6
塩化物イオン (mg/l)	-	22	-	-	-	22	-	-	-	37	-	-	27	37	22
備考															

③誓詞橋上流(河川名:砂川堀) (一は測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:30	-	-	-	10:41	-	-	-	10:12	-	-			
水温 (°C)	-	19.4	-	-	-	20.5	-	-	-	7.0	-	-	15.6	20.5	7.0
pH	-	7.3	-	-	-	7.5	-	-	-	7.6	-	-	7.5	7.6	7.3
透視度 (m)	-	0.78	-	-	-	0.63	-	-	-	0.48	-	-	0.63	0.78	0.48
BOD (mg/l)	-	6.7	-	-	-	4.3	-	-	-	22	-	-	11	22	4.3
COD (mg/l)	-	9.8	-	-	-	5.9	-	-	-	16	-	-	11	16	5.9
SS (mg/l)	-	6.8	-	-	-	7.7	-	-	-	5.8	-	-	6.8	7.7	5.8
塩化物イオン (mg/l)	-	27	-	-	-	22	-	-	-	41	-	-	30	41	22
備考															

④誓詞橋下流(河川名:砂川堀) (一は測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:33	-	-	-	10:44	-	-	-	10:14	-	-			
水温 (°C)	-	19.0	-	-	-	20.3	-	-	-	6.5	-	-	15.3	20.3	6.5
pH	-	7.3	-	-	-	7.7	-	-	-	7.6	-	-	7.5	7.7	7.3
透視度 (m)	-	0.69	-	-	-	0.67	-	-	-	0.50	-	-	0.62	0.69	0.50
BOD (mg/l)	-	7.1	-	-	-	6.6	-	-	-	17	-	-	10	17	6.6
COD (mg/l)	-	10	-	-	-	6.7	-	-	-	15	-	-	11	15	6.7
SS (mg/l)	-	7.4	-	-	-	5.3	-	-	-	6.4	-	-	6.4	7.4	5.3
塩化物イオン (mg/l)	-	25	-	-	-	27	-	-	-	45	-	-	32	45	25
備考															

⑤仮設調整池前(河川名:砂川堀) (一は測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:44	-	-	-	10:51	-	-	-	10:25	-	-			
水温 (°C)	-	20.5	-	-	-	21	-	-	-	5.1	-	-	15.5	21.0	5.1
pH	-	7.5	-	-	-	7.7	-	-	-	7.8	-	-	7.7	7.8	7.5
透視度 (m)	-	0.64	-	-	-	0.64	-	-	-	0.72	-	-	0.67	0.72	0.64
BOD (mg/l)	-	5.1	-	-	-	3.5	-	-	-	8.6	-	-	5.7	8.6	3.5
COD (mg/l)	-	7.9	-	-	-	7.3	-	-	-	9.4	-	-	8.2	9	7.3
SS (mg/l)	-	12	-	-	-	11	-	-	-	2.6	-	-	8.5	12	2.6
塩化物イオン (mg/l)	-	24	-	-	-	27	-	-	-	41	-	-	31	41	24
備考															

⑥鷺ノ宮前(河川名:砂川堀) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	10:54	-	-	-	10:59	-	-	-	10:35	-	-			
水温 (°C)	-	20.7	-	-	-	21.3	-	-	-	5.5	-	-	15.8	21.3	5.5
pH	-	7.5	-	-	-	7.6	-	-	-	7.8	-	-	7.6	7.8	7.5
透視度 (m)	-	0.56	-	-	-	0.50	-	-	-	0.64	-	-	0.57	0.64	0.50
BOD (mg/l)	-	5.0	-	-	-	1.9	-	-	-	6.1	-	-	4.3	6.1	1.9
COD (mg/l)	-	7.3	-	-	-	7.4	-	-	-	9.3	-	-	8.0	9.3	7.3
SS (mg/l)	-	11	-	-	-	22	-	-	-	5.4	-	-	13	22	5.4
塩化物イオン (mg/l)	-	33	-	-	-	27	-	-	-	40	-	-	33	40	27
備考															

⑦遊水地前(河川名:砂川堀) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	11:10	-	-	-	11:33	-	-	-	11:02	-	-			
水温 (°C)	-	22.1	-	-	-	23.0	-	-	-	12.6	-	-	19.2	23.0	12.6
pH	-	7.4	-	-	-	7.3	-	-	-	7.4	-	-	7.4	7.4	7.3
透視度 (m)	-	0.25	-	-	-	0.53	-	-	-	0.51	-	-	0.43	0.53	0.25
BOD (mg/l)	-	22	-	-	-	10	-	-	-	26	-	-	19	26	10
COD (mg/l)	-	18	-	-	-	11	-	-	-	17	-	-	15	18	11
SS (mg/l)	-	16	-	-	-	12	-	-	-	4.8	-	-	11	16	4.8
塩化物イオン (mg/l)	-	41	-	-	-	38	-	-	-	50	-	-	43	50	38
備考															

⑧永久保境橋(河川名:砂川堀) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	11:18	-	-	-	11:43	-	-	-	11:10	-	-			
水温 (°C)	-	23.3	-	-	-	22.4	-	-	-	9.0	-	-	18.2	23.3	9.0
pH	-	7.6	-	-	-	7.3	-	-	-	7.7	-	-	7.5	7.7	7.3
透視度 (m)	-	>1.00	-	-	-	0.72	-	-	-	0.57	-	-	0.76	>1.00	0.57
BOD (mg/l)	-	3.1	-	-	-	5.0	-	-	-	7.1	-	-	5.1	7.1	3.1
COD (mg/l)	-	8.6	-	-	-	7.3	-	-	-	8.9	-	-	8.3	8.9	7.3
SS (mg/l)	-	3.4	-	-	-	8.3	-	-	-	5.4	-	-	5.7	8.3	3.4
塩化物イオン (mg/l)	-	41	-	-	-	45	-	-	-	48	-	-	45	48	41
備考															

⑨宮前自治会(河川名:六ツ家川) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	9:56	-	-	-	9:56	-	-	-	9:32	-	-			
水温 (°C)	-	18.5	-	-	-	19.0	-	-	-	8.0	-	-	15.2	19.0	8.0
pH	-	7.3	-	-	-	7.2	-	-	-	7.2	-	-	7.2	7.3	7.2
透視度 (m)	-	>1.00	-	-	-	>1.00	-	-	-	0.68	-	-	0.89	>1.00	0.68
BOD (mg/l)	-	3.2	-	-	-	3.7	-	-	-	10	-	-	5.6	10	3.2
COD (mg/l)	-	4.6	-	-	-	4.5	-	-	-	7.2	-	-	5.4	7.2	4.5
SS (mg/l)	-	3.6	-	-	-	6.0	-	-	-	3.4	-	-	4.3	6.0	3.4
塩化物イオン (mg/l)	-	40	-	-	-	120	-	-	-	130	-	-	97	130	40
備考															

⑩レーベンハイム前(河川名:六ツ家川) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	9:44	-	-	-	9:46	-	-	-	9:23	-	-			
水温 (°C)	-	20.1	-	-	-	20.3	-	-	-	6.5	-	-	15.6	20.3	6.5
pH	-	7.8	-	-	-	7.6	-	-	-	7.5	-	-	7.6	7.8	7.5
透視度 (m)	-	>1.00	-	-	-	>1.00	-	-	-	0.7	-	-	0.90	>1.00	0.70
BOD (mg/l)	-	4.8	-	-	-	4.0	-	-	-	9.4	-	-	6.1	9.4	4.0
COD (mg/l)	-	9.4	-	-	-	4.1	-	-	-	16.0	-	-	9.8	16.0	4.1
SS (mg/l)	-	5.4	-	-	-	4.5	-	-	-	5.4	-	-	5.1	5.4	4.5
塩化物イオン (mg/l)	-	43	-	-	-	90	-	-	-	78	-	-	70	90	43
備考															

①いづみ橋(河川名:六ツ家川) (ーは測定を実施しないもの)

採水年月日	-	H21.5.20	-	-	-	H21.9.10	-	-	-	H22.1.27	-	-	年平均	最大値	最小値
採水時刻	-	9:34	-	-	-	9:36	-	-	-	9:12	-	-			
水温 (°C)	-	20.5	-	-	-	21.0	-	-	-	5.0	-	-	15.5	21.0	5.0
pH	-	8.4	-	-	-	8.3	-	-	-	7.7	-	-	8.1	8.4	7.7
透視度 (m)	-	>1.00	-	-	-	>1.00	-	-	-	>1.00	-	-	>1.00	>1.00	>1.00
BOD (mg/l)	-	1.9	-	-	-	1.6	-	-	-	2.7	-	-	2.1	2.7	1.6
COD (mg/l)	-	5.2	-	-	-	3.3	-	-	-	4.2	-	-	4.2	5.2	3.3
SS (mg/l)	-	5.0	-	-	-	3.5	-	-	-	2.6	-	-	3.7	5.0	2.6
塩化物イオン (mg/l)	-	33	-	-	-	59	-	-	-	26	-	-	39	59	26
備考															

■地下水測定項目(H21年度)

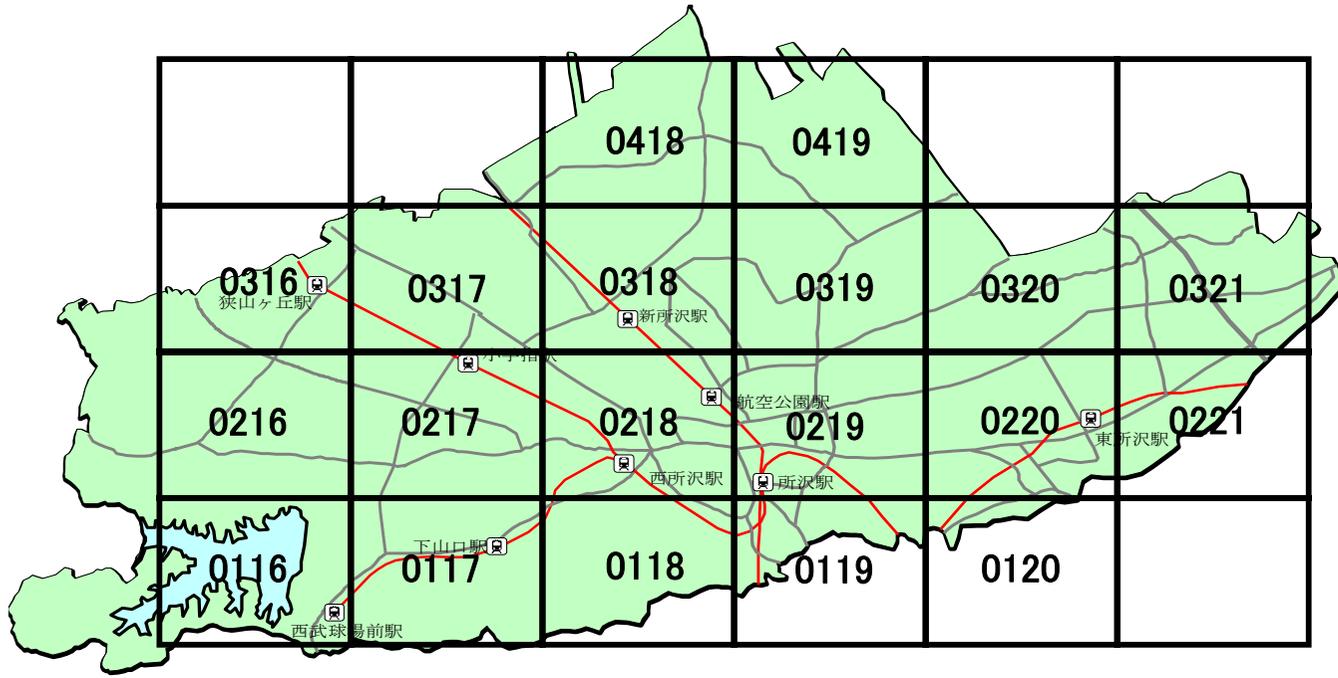
測定項目	調査区画番号																		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	
	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1
	6	7	8	9	0	6	7	8	9	0	1	6	7	8	9	0	1	8	9

概況調査 (地域の全体的な地下水質の概況を把握するための調査、地域を約2kmメッシュに分割し、5年間で全ての調査地区を一巡するローリング方式で実施している)																			
カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀※1、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ふっ素、ほう素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素																			

汚染井戸周辺地区調査 (概況調査等で環境基準を超過した井戸について、その汚染範囲を確認するための調査)																			
鉛																			
1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン																			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素																			

継続監視調査 (汚染地域について継続的に監視を行うための調査)																			
1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン																			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素																			

※1 アルキル水銀は、総水銀が検出された場合のみ実施しています。



(6) 地下水質調査結果

(ーは測定を実施しないもの)

測定項目	調査区分	概況調査	概況調査	概況調査	概況調査	周辺調査	環境基準										
	地区名	山口	北秋津	北中	中富	北野南											
	井戸番号	011703	011918	031732	031927	021724	021725	011708	021626	021726	011709	011710	011605	011609	011610	011910	
採水年月日	H21.11.18	H21.11.19	H21.11.20	H21.11.20	H21.8.19	H21.10.28											
カドミウム	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
全シアン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.002	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.004	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.002	0.03以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.0005	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	3.6	9.7	7.4	7.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10以下
ふっ素	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素	(mg/L)	<0.02	0.05	0.04	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下

測定項目	調査区分	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	周辺調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	環境基準	
	地区名	北秋津	北秋津	北秋津	山口	荒幡	荒幡	久米	久米	北秋津		下安松						
	井戸番号	011907	011915	011917	011831	011832	011833	011711	011712	011713	011834	011804	011822	011829	011907	022001		
採水年月日	H21.10.28	H21.10.28	H21.10.28	H22.1.28	H22.1.29	H22.1.28	H22.1.28	H22.1.28	H22.1.29	H22.1.29	H22.1.29	H22.1.28	H21.11.18	H21.11.18	H21.10.28	H21.11.19		
カドミウム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
全シアン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと	
鉛	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
六価クロム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下	
砒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
総水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下	
PCB	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと	
ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
四塩化炭素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	0.1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.005	-	<0.004	0.04以下	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	1以下	
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	-	<0.002	0.03以下	
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.25	<0.0005	-	0.0009	0.01以下	
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下	
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
セレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	10以下	
ふっ素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下	
ほう素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下	

測定項目	調査区分	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	継続調査	環境基準
	地区名	三ヶ島	城	城	狭山ヶ丘	下 富	東狭山ヶ丘	上新井	西所沢	中 富	中 富	神米金	南永井	本 郷	本 郷	所沢新町	
	井戸番号	021623	022111	022118	031612	041924	031724	021815	021819	031912	041923	041813	032013	022112	022113	031806	
採水年月日	H21.11.18	H21.11.19	H21.11.19	H21.11.18	欠測	H21.11.18	H21.11.18	H21.11.18	H21.11.18	H21.11.20	H21.11.20	H21.11.20	H21.11.19	H21.12.3	H21.11.19	H21.11.20	
カドミウム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
全シアン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
六価クロム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
PCB (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.002	<0.002	-	-	-	<0.002	<0.002	-	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.004	<0.004	-	-	-	<0.004	<0.004	-	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.0005	<0.0005	-	-	-	<0.0005	<0.0005	-	1以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.002	0.007	-	-	-	<0.002	<0.002	-	0.03以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	0.015	<0.0005	-	-	-	0.0013	0.0033	-	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
チウラム (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	13	14	16	12	欠測	9.1	7.0	-	-	-	9.0	4.5	13	-	-	10	10以下
ふっ素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下

3 騷 音



(1) 騒音に係る環境基準

1 一般地域における環境基準

地域区分	用途地域	昼間 (6:00~ 22:00)	夜間 (22:00~ 6:00)	備考
A A 地域		50デシベル 以下	40デシベル 以下	A A 地域については、 埼玉県内では適用地域 がありません。また、 工業専用地域について は環境基準が適用され ません。
A 地域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	55デシベル 以下	45デシベル 以下	
B 地域	第1種住居地域 第2種住居地域 用途地域の定めのない 地域			
C 地域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	60デシベル 以下	50デシベル 以下	

※ 環境基準は、航空機騒音、鉄道騒音及び建設作業騒音には適用されていません。

2 道路に面する地域における環境基準

地域区分	昼間 (6:00~22:00)	夜間 (22:00~6:00)	備考
A 地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下	車線とは、1縦列の自動車 が安全かつ円滑に走行する ために必要な一定の幅員 を有する帯状の車道部分を いう。
B 地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下	

■ 幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準（特例）

地域区分	昼間 (6:00~ 22:00)	夜間 (22:00~ 6:00)	備考
道路法第3条に規定する高速自動車国道、一般国道、県道、4車線以上の市町村道、及び一般自動車道であって都市計画法施行規則第7条第1項第1号に定める自動車専用道路に近接する空間	70デシベル 以下	65デシベル 以下	近接する空間とは、道路端からの距離が、2車線以下では15m、3車線以上では20mの区間をいう。

※ 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下）によることができる。

3 航空機騒音に係る環境基準

類型区分	基準値	備考
I 類型（専ら住居の用に供される地域）	70WECPNL以下	WECPNL：加重等価平均感覚騒音レベル（航空機騒音のうるさを評価する指標、「うるささ指数」とも呼ばれている。）
II 類型（通常の生活を保全する必要がある地域）	75WECPNL以下	

(2) 平成21年度 環境騒音の状況について

所沢市では、騒音規制法第 18 条に基づき、自動車騒音状況の常時監視を行っています。この事務は、道路交通に伴う騒音や交通量・車両速度等を測定し、騒音に係る環境基準の適合状況を得られた基礎データをもとにシミュレーション(「面的評価手法」という。)しています。

平成 18 年度から平成 22 年度に調査対象路線としている 16 路線 21 区間の内、平成 21 年度までに 17 区間の面的評価が終了しています。その結果特に一般国道 463 号線及び県道所沢・青梅線における騒音に係る環境基準の達成率が低い状況となっています。

また、航空自衛隊入間基地周辺における航空機騒音に係る環境基準の適合状況も大変低い状況となっています。

1. 自動車に係る騒音

平成 21 年度に測定を行った主要地方道東京・所沢線、主要地方道練馬・所沢線、主要地方道所沢・武蔵村山・立川線、県道所沢・青梅線の4区間においては、全ての区間で前回調査に比較して、昼夜とも環境基準値を超過した戸数の割合が減少するなど、自動車騒音に係る環境が改善されている状況にあります。

2. 航空機に係る騒音

平成 18 年度から市内4測定地点のうち、3地点が環境基準である70 WECPNL を超過しています。

■自動車騒音測定調査路線



測定路線名	No.	測定区間名
一般国道463号線	1	【宮本町交差点～入間市藤沢境】
	2	【宮本町交差点～東新井町交差点】
	3	【東新井町交差点～県道所沢・堀兼・狭山線交差点】
	4	【宮本町交差点～金山町交差点】
	5	【金山町交差点～大六天交差点】
県道所沢・青梅線	6	【入間市境(林3丁目)～大六天交差点】(バイパス)
	7	【坂之下交差点～愛宕山交差点】
	8	【大六天交差点～三ヶ島農協前交差点】

測定路線名	No.	測定区間名
県道狭山ヶ丘停車場線	9	【狭山ヶ丘駅前～西狭山ヶ丘1丁目交差点】
県道所沢・堀兼・狭山線	10	【エステシティー】
主要地方道さいたま・上福岡・所沢線	11	【中富交差点～東新井町交差点】
主要地方道所沢・武蔵村山・立川線	12	【岩崎交差点～東大和市境】
主要地方道所沢・狭山線	13	【西富小学校～緑町4丁目交差点】
主要地方道川越・所沢線	14	【下富交差点～緑町4丁目交差点】
	15	【元町交差点～緑町4丁目交差点】

測定路線名	No.	測定区間名
主要地方道練馬・所沢線	16	【ファルマン通り交差点～所沢陸橋北交差点】
	17	【所沢陸橋北交差点～愛宕山交差点】
主要地方道東京・所沢線	18	【愛宕山交差点～清瀬市境】
市道3-851号線	20	【航空公園通り西新井～弥生町】
市道2-194号線	21	【並木通り航空公園駅前～航空管制部前】

(3) 自動車交通騒音

■ 自動車騒音に係る環境基準の年度別適合状況(面的評価結果)

評価年度	測定路線名	測定区間名 No.	評価対象 住居等戸数	昼間・夜間とも 基準値以下		昼間のみ 基準値以下		夜間のみ 基準値以下		昼間・夜間とも 基準値超過		昼夜ともに環境基準 達成率
			(戸)	(戸)	割合	(戸)	割合	(戸)	割合	(戸)	割合	
平成16年度	主要地方道川越・所沢線	14【下富交差点～緑町4丁目交差点】	986	722	73.2%	262	26.6%	0	0.0%	2	0.2%	16年度 75.4%
	一般国道463号線	2【宮本町交差点～東新井町交差点】	1049	561	53.5%	223	21.3%	0	0.0%	265	25.3%	
	主要地方道さいたま・上福岡・所沢線	11【中富交差点～東新井町交差点】	509	463	91.0%	45	8.8%	0	0.0%	1	0.2%	
	主要地方道所沢・狭山線	13【西富小学校～緑町4丁目交差点】	857	730	85.2%	127	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	
	主要地方道東京・所沢線	19【金山町交差点～東村山市境】	1849	1481	80.1%	368	19.9%	0	0.0%	0	0.0%	
平成17年度	一般国道463号線	3【東新井町交差点～県道所沢・堀兼・狭山線交差点】	164	92	56.1%	35	21.3%	0	0.0%	37	22.6%	17年度 85.9%
	県道所沢・青梅線	7【本郷交差点～愛宕山交差点】	928	851	91.7%	77	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	
	県道狭山ヶ丘停車場線	9【狭山ヶ丘駅前～西狭山ヶ丘1丁目交差点】	394	390	99.0%	1	0.3%	0	0.0%	3	0.8%	
	主要地方道所沢・武蔵村山・立川線	12【金山町交差点～東大和市境】	1685	1425	84.6%	260	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	
	主要地方道練馬・所沢線	18【愛宕山交差点～清瀬市境】	452	353	78.1%	84	18.6%	0	0.0%	15	3.3%	
平成18年度	県道所沢・青梅線	8【大六天交差点～三ヶ島農協前交差点】	845	549	64.9%	151	17.9%	0	0.0%	145	17.2%	18年度 79.4%
	県道所沢・堀兼・狭山線	10【エステシティー】	111	79	71.2%	20	18.0%	0	0.0%	12	10.8%	
	主要地方道練馬・所沢線	16【ファルマン通り交差点～所沢陸橋北交差点】	1083	867	80.0%	215	19.9%	0	0.0%	1	0.1%	
		17【所沢陸橋北交差点～愛宕山交差点】	606	605	99.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	
平成19年度	一般国道463号線	1【宮本町交差点～入間市藤沢境】	1225	919	75.0%	246	20.1%	0	0.0%	60	4.9%	19年度 88.6%
		4【宮本町交差点～金山町交差点】	274	268	97.8%	4	1.5%	0	0.0%	2	0.7%	
		5【金山町交差点～大六天交差点】	1191	1085	91.1%	75	6.3%	0	0.0%	31	2.6%	
		6【入間市境(林3丁目)～大六天交差点】(バイパス)	1457	1404	96.4%	53	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	
平成20年度	主要地方道所沢・狭山線	13【西富小学校～緑町4丁目交差点】	888	836	94.1%	52	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	20年度 98.1%
	主要地方道川越・所沢線	14【下富交差点～緑町4丁目交差点】	1076	1040	96.7%	36	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	
		15【元町交差点～緑町4丁目交差点】	1369	1369	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	市道3-851号線	20【航空公園通り西新井～弥生町】	772	772	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	市道2-194号線	21【並木通り航空公園駅前～航空管制部前】	584	584	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
平成21年度	主要地方道東京・所沢線	19【大六天交差点～東村山市境】	3045	2758	90.6%	275	9.0%	0	0.0%	12	0.4%	21年度 92.9%
	主要地方道所沢・武蔵村山・立川線	12【岩崎交差点～東大和市境】	1259	1259	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	県道所沢・青梅線	7【坂之下交差点～愛宕山交差点】	1011	970	95.9%	27	2.7%	0	0.0%	14	1.4%	
	主要地方道練馬・所沢線	18【愛宕山交差点～清瀬市境】	425	346	81.4%	52	12.2%	0	0.0%	27	6.4%	

■評価対象路線における騒音レベル等の基礎データ

測定路線名	測定区間名 No.	調査地点	調査年度	車線数	昼夜区分	等価騒音レベル(LAeq)		環境基準 (dB(A))	交通量 (台)	大型混入率 (%)	平均車速 (km/h)
						背後地					
						(dB(A))	(dB(A))				
一般国道463号線	1【宮本町交差点～入間市藤沢境】	上新井	平成19年度	2	昼間	72	56	70	17,376	13.8	42
					夜間	71	52	65	5,312	10.8	54
	2【宮本町交差点～東新井町交差点】	宮本町	平成16年度	2	昼間	71	53	70	27,744	26.3	30
					夜間	70	49	65	4,656	29.4	43
	3【東新井町交差点～県道所沢・堀兼・狭山線交差点】	牛沼	平成17年度	3	昼間	72	58	70	26,688	17.1	56
					夜間	72	56	65	6,720	21.1	59
4【宮本町交差点～金山町交差点】	宮本町	平成19年度	2	昼間	64	48	70	12,384	16.3	50	
				夜間	63	44	65	4,480	20.7	42	
5【金山町交差点～大六天交差点】	上新井	平成19年度	2	昼間	70	50	70	17,712	18.2	40	
				夜間	68	47	65	5,952	13.4	43	
6【入間市境(林3丁目)～大六天交差点】(バイパス)	和ヶ原	平成19年度	4	昼間	68	52	70	40,272	13.6	42	
				夜間	66	49	65	7,136	18.8	44	
県道所沢・青梅線	7【坂之下交差点～愛宕山交差点】	下安松	平成21年度	2	昼間	68	52	70	13,728	5.9	35
					夜間	65	46	65	2,064	14.0	45
8【大六天交差点～三ヶ島農協前交差点】	小手指南	平成18年度	2	昼間	71	46	70	12,768	15.0	46	
				夜間	70	39	65	1,560	20.0	54	
県道狭山ヶ丘停車場線	9【狭山ヶ丘駅前～西狭山ヶ丘1丁目交差点】	西狭山ヶ丘	平成17年度	2	昼間	67	52	70	7,728	7.5	38
10【エスティナー】	中富南	平成18年度	4	昼間	71	50	70	23,664	22.1	49	
				夜間	67	43	65	3,528	12.9	51	
主要地方道さいたま・上福岡・所沢線	11【中富交差点～東新井町交差点】	並木	平成16年度	2	昼間	68	53	70	18,096	17.8	40
					夜間	66	49	65	3,264	20.6	49
主要地方道所沢・武蔵村山・立川線	12【岩崎交差点～東大和市境】	山口	平成21年度	2	昼間	66	50	70	11,856	2.8	35
					夜間	62	43	65	2,304	6.3	44
主要地方道所沢・狭山線	13【西富小学校～緑町4丁目交差点】	緑町	平成20年度	2	昼間	68	51	70	18,240	6.3	36
					夜間	65	50	65	2,544	9.4	39
主要地方道川越・所沢線	14【下富交差点～緑町4丁目交差点】	花園	平成20年度	2	昼間	66	57	70	11,520	11.7	46
					夜間	64	55	65	1,920	27.5	49
15【元町交差点～緑町4丁目交差点】	けやき台	平成20年度	2	昼間	63	47	70	13,824	5.6	40	
				夜間	60	40	65	2,688	12.5	45	
主要地方道練馬・所沢線	16【ファルマン通り交差点～所沢陸橋北交差点】	旭町	平成18年度	2	昼間	69	46	70	14,448	11.0	42
					夜間	66	40	65	2,808	9.4	52
17【所沢陸橋北交差点～愛宕山交差点】	下安松	平成18年度	2	昼間	65	44	70	15,984	12.6	32	
				夜間	63	43	65	3,936	15.9	47	
18【愛宕山交差点～清瀬市境】	下安松	平成21年度	2	昼間	72	50	70	16,320	6.2	44	
				夜間	69	43	65	1,824	11.8	47	
主要地方道東京・所沢線	19【大六天交差点～東村山市境】	南住吉	平成21年度	2	昼間	69	55	70	14,304	7.4	34
					夜間	68	48	65	3,360	7.9	42
市道3-851号線	20【航空公園通り西新井～弥生町】	弥生町	平成20年度	4	昼間	65	53	70	13,824	4.2	41
市道2-194号線	21【並木通り航空公園駅前～航空管制部前】	並木	平成20年度	4	昼間	62	51	70	12,768	12.8	40
					夜間	55	47	65	1,680	11.4	44

(注)昼間 6:00～22:00 夜間:22:00～6:00

(4) 航空機騒音

■航空機騒音の測定結果(航空自衛隊入間基地周辺)

情報提供: 埼玉県

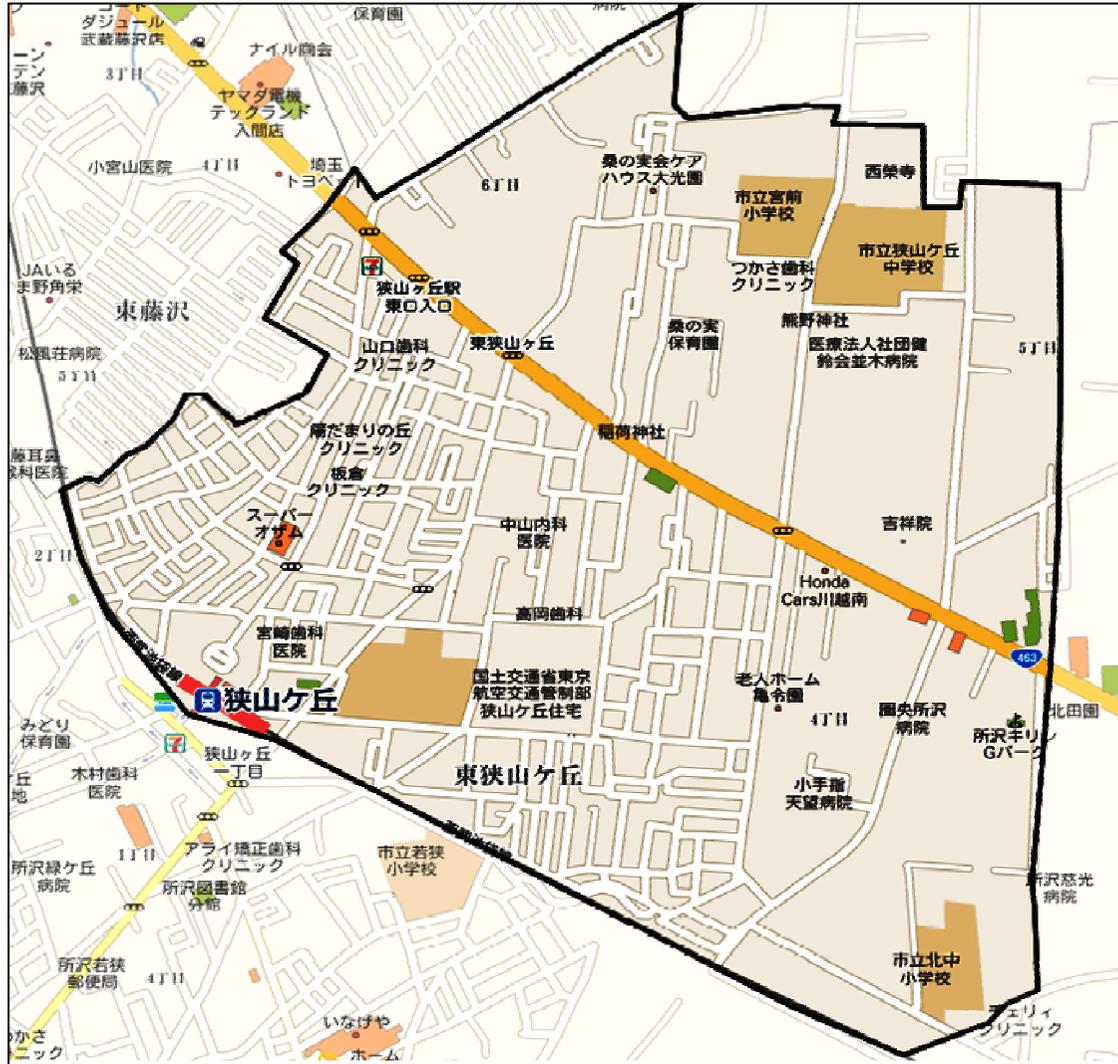
測定地点名	所在地	環境基準 (WECPNL)	うるささ指数(WECPNL)					一日あたりの平均騒音発生回数				
			H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
1 康寿園	所沢市東狭山ヶ丘	70(I 類型)	76	76	76	76	76	40	40	40	40	40
2 宮前小学校	所沢市東狭山ヶ丘	70(I 類型)	73	72	73	72	73	40	40	42	41	41
3 所沢西高等学校	所沢市北野新町	70(I 類型)	70	71	71	71	71	25	26	26	26	25
4 小手指小学校	所沢市小手指元町	70(I 類型)	68	67	70	66	67	18	18	22	20	18
5 狭山緑陽高等学校	狭山市広瀬東	70(I 類型)	72	73	72	72	72	41	42	44	41	44
6 綜研化学㈱駐車場	狭山市柏原	75(II 類型)	79	80	79	79	79	44	47	49	49	49
7 柏原幼稚園	狭山市柏原	70(I 類型)	76	77	76	76	76	40	41	44	43	44
8 老人福祉センター宝荘	狭山市柏原	70(I 類型)	70	69	69	69	68	30	34	28	30	30

※狭山高等学校はH20年4月より「狭山緑陽高等学校」になりました。

■航空機騒音測定地点図



■「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づく第1種区域図



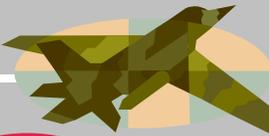
◆第1種区域(75W線引き区域)
 自衛隊の航空機の離陸、着陸等頻繁な実施により生ずる音響に起因する障害が著しいと認められる防衛省が指定する防衛施設周辺の区域

《対象地域》

- 東狭山ヶ丘1～3丁目、4・5丁目の一部、6丁目
- 狭山ヶ丘1・2丁目の一部
- 北中1・2丁目の一部
- 小手指町2丁目の一部

(5) 騒音の大きさの例

(単位 dB(デシベル))

120	飛行機のエンジンの近く	
110	自動車の警笛(前方2m) リベット打ち	
100	電車が通るときのガード下	
90	大声による独唱 騒々しい工場の中	
80	地下鉄の車内 ピアノの演奏(前方1m)	
70	電話のベル 騒々しい事務所の中 騒々しい街頭	
60	静かな乗用車 普通の会話	
50	静かな事務所	
40	市内の深夜 図書館 静かな住宅地の昼	
30	郊外の深夜 ささやき声	
20	木の葉のふれあう音 置き時計の秒針の音(前方1m)	

4 化学物質



(1) ダイオキシン類に係る環境基準

備考

項目	基準値
大気	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
水質 (水底の底質を除く)	1 pg-TEQ/l 以下
水底の底質	150pg-TEQ/g 以下
土壌	1,000pg-TEQ/g 以下 土壌にあつては、*調査指標値 250pg-TEQ/g が定められている。 *調査指標地：周辺土壌や発生源、他の媒体の状況等の追跡調査及び継続的モニタリングを実施する指標。

1. 基準値は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの毒性に換算した値とする。
2. 大気及び水質（水底の底質を除く。）の基準値は、年間平均値とする。
3. 土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が 250pg-TEQ/g 以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

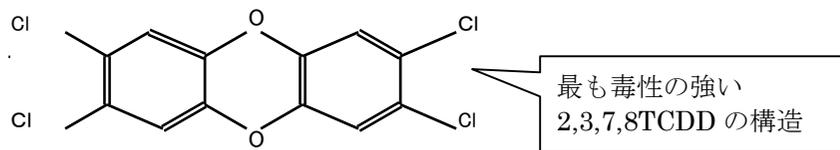
○ダイオキシン類

単位の説明

Pg(ピコグラム)……1兆分の1グラム

ng(ナノグラム)……10億分の1グラム

TEQ(毒性等量)……ダイオキシン類は毒性がそれぞれ異なるため、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン(2,3,7,8TCDD)の毒性に換算して得られる量を言う。



(2,3,7,8TCDD)の毒性を1として他の種類の毒性を換算した係数(TEF)を用いる。

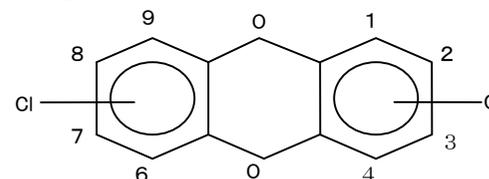
■ ダイオキシン類濃度×TEF=毒性等量(TEQ)

ダイオキシン類とは下図のとおり、

- ① ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン (PCDD)
- ② ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF)
- ③ コプラナー-PCB (Co-PCB)

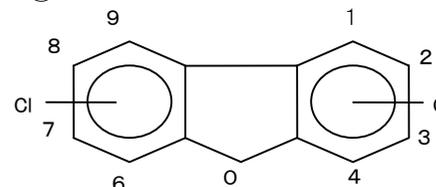
の3種類(ダイオキシン類対策特別措置法)となっており、現在、確認されている異性体数及び毒性等価係数が定められている異性体数の種類は下記のとおり。

①PCDD



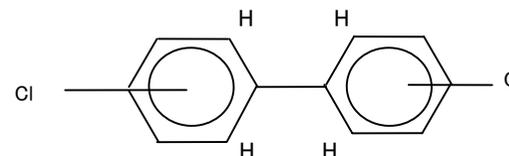
異性体数：75種類
うち毒性あり：7種類

②PCDF



異性体数：135種類
うち毒性あり：10種類

③PCB



毒性あり：12種類

■ダイオキシン類測定項目(H21年度)

測定項目	測 定 場 所	測 台 定 局 や き	測 東 定 所 局 沢	公 三 民 ケ 館 島	測 三 定 富 局	橋 金 井 沢	清 柳 橋	中 富	南 小 手 指	西 新 井	城
------	---------	----------------------	-------------------	-------------------	-----------------	------------	----------	-----	------------	----------	---

○大気試料

大気(PCDD+PCDF、CO-PCB)	○	○	○	○							
----------------------	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

○水質試料

河川水(PCDD+PCDF、CO-PCB)						○	○				
河川底質(PCDD+PCDF、CO-PCB)						○	○				
地下水(PCDD+PCDF、CO-PCB)								○	○	○	○

測定項目	測 定 場 所	や 家 老 な 人 憩 せ 荘 の	南 長 霊 栄 園 寺	学 中 校 央 中	小 北 学 秋 校 津	民 富 館 岡 公	地 花 園 園 緑	西 上 公 新 園 井	園 大 谷 公	中 三 学 ケ 校 島	林 神 社
------	---------	-------------------------	-------------------	-----------------	-------------------	-----------------	-----------------	-------------------	------------	-------------------	----------

○土壌試料

土壌(PCDD+PCDF、CO-PCB)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○環境基準値

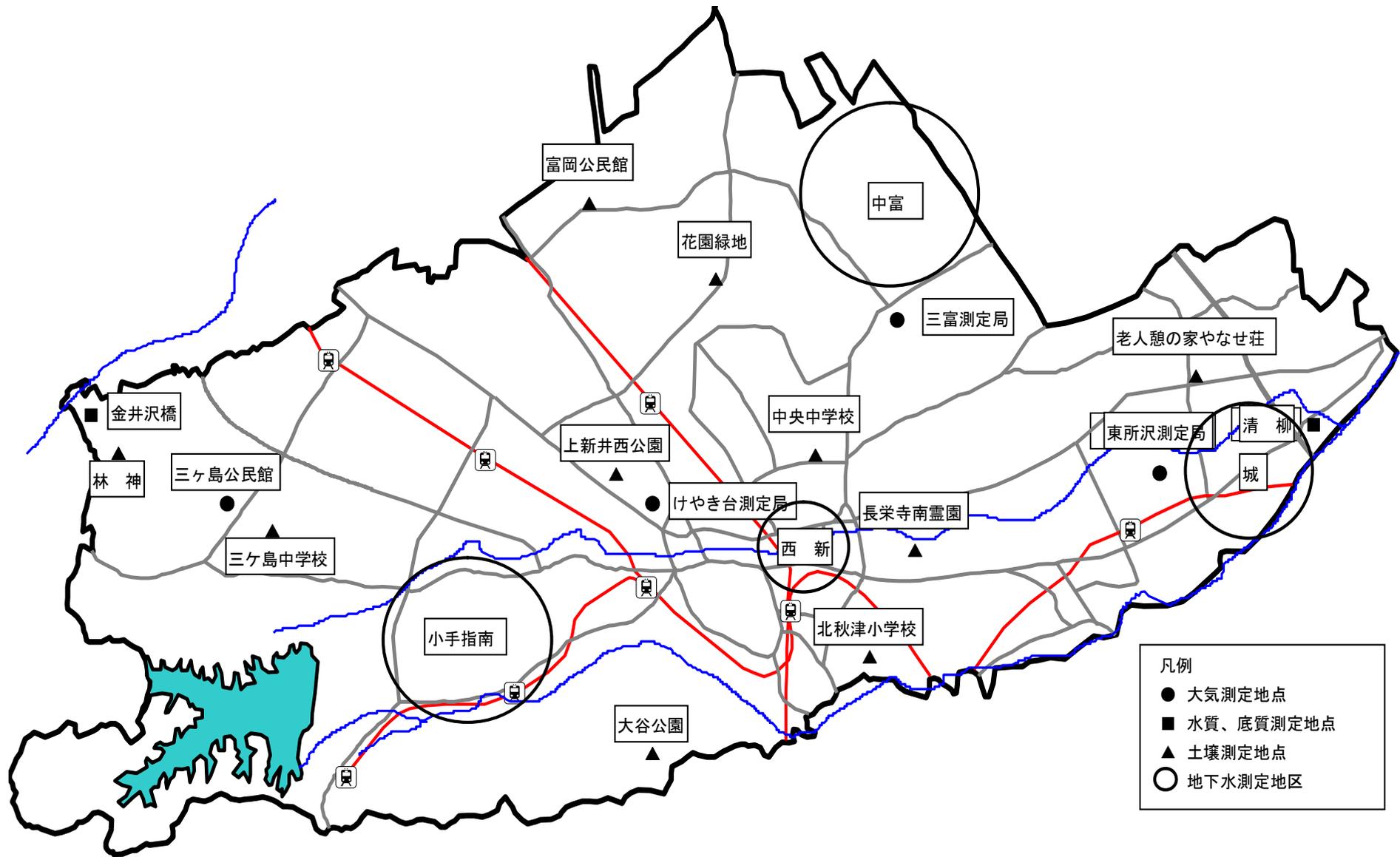
基準値	備考
大気:年平均値0.6pg-TEQ/m ³ 以下	土壌にあつては、調査指標値250pg-TEQ/gが定められている。 (調査指標値:周辺土壌や発生源、他の媒体の状況等の追跡調査及び継続的モニタリングを実施する指標)
水質:年平均値1pg-TEQ/l以下	
底質:年平均値150pg-TEQ/g以下	
土壌:1,000pg-TEQ/g以下	

* 土壌については、5年ごとに実施しているため平成21年度は実施していません。
なお、今回は2007年(平成20年度)に実施しています。

○単位の説明

pg(ピコグラム)	1兆分の1グラム
ng(ナノグラム)	10億分の1グラム
TEQ(毒性等量)	ダイオキシン類は毒性がそれぞれ異なるため、最も毒性の強い2,3,7,8-テトラクロロジベンゾパラジオキシン(2,3,7,8-TCDD)の毒性に換算して得られる量をいう。

■ダイオキシン類測定地点(H21年度)



(2) ダイオキシン類環境調査結果

1. 調査地点及び採取日

■大気試料 (別添調査地点図参照)

調査地点	春季採取日	夏季採取日	秋季採取日	冬季採取日
A-1 東所沢測定局	平成 21 年 5 月 20 日～ 27 日	平成 21 年 7 月 23 日～ 30 日	平成 21 年 10 月 21 日 ～28 日	平成 22 年 1 月 14 日～ 21 日
A-2 けやき台測定局				
A-3 三ヶ島公民館				
A-4 三富測定局				

■水質及び底質試料 (別添調査地点図参照)

調査地点	採取日	
	河川水	河川底質
R-1、T-1 金井沢橋 (不老川)	平成 21 年 11 月 6 日	平成 21 年 11 月 6 日
R-2、T-2 清柳橋 (柳瀬川)	平成 21 年 11 月 6 日	平成 21 年 11 月 6 日

2. 調査方法

試料種類	調査方法
大 気	「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(平成 20 年 3 月環境省水・大気環境局 総務課ダイオキシン対策室・大気環境課)」に準拠
河 川 水	JIS K 0312 (2008) 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」に準拠
河 川 底 質	「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル(平成 21 年 3 月環境省水・大気環境局水環境課)」に準拠

3. 調査機関

調査受託者：帝人 エコ・サイエンス株式会社

4. 調査結果

1)大気試料

全ての調査地点において、大気に係る環境基準(0.6pg-TEQ/m³以下(年平均値))を満足していた。

調査地点	毒性等量※(pg-TEQ/m ³)					年平均値
	春季	夏季	秋季	冬季	年平均値	
A-1 東所沢測定局	0.035	0.017	0.10	0.12	0.068	
A-2 けやき台測定局	0.021	0.020	0.047	0.068	0.039	
A-3 三ヶ島公民館	0.025	0.019	0.030	0.096	0.043	
A-4 三富測定局	0.026	0.019	0.066	0.14	0.063	
平 均 値	0.027	0.019	0.061	0.11	0.053	

※毒性等量の算出の際、定量下限未満検出下限以上の数値はそのままその値を用い、検出下限未満は検出下限の 1/2 の値を用いて算出。

2)水質及び底質試料

水質、底質に係る環境基準(1pg-TEQ/l以下、150pg-TEQ/g以下)を満足していた。

調査地点		水質における毒性等量※ (pg-TEQ/l)	底質における毒性等量※ (pg-TEQ/g)
R-1、T-1	金井沢橋 (不老川)	0.10	5.8
R-2、T-2	清柳橋 (柳瀬川)	0.076	0.89
平 均 値		0.088	3.3

※毒性等量の算出の際、定量下限未満検出下限以上の数値はそのままその値を用い、検出下限未満は検出下限の 1/2 の値を用いて算出した。

5. ダイオキシン類摂取量(暴露評価)の推定

本調査結果に基づくダイオキシン類摂取量(暴露評価)の推定結果は、0.94~0.97 pg-TEQ/kg/日の範囲にあり、耐容一日摂取量(4pg-TEQ/kg/日)を下回っていた。

	摂取量(pg-TEQ/kg/日)			
	大気※1	土壌※2	食物※3	合計
最 大 値	0.020	0.026	0.92	0.97
最 小 値	0.012	0.0037		0.94
平 均 値	0.016	0.013		0.95

※1「ダイオキシンリスク評価検討会報告書(平成 9 年 5 月)」と同手法により算出した。
 ※2「土壌中のダイオキシン類に関する検討会第一次報告(平成 11 年 7 月)」と同手法により算出した。

※3平成 20 年度厚生労働省調査(食品からのダイオキシン類一日摂取量調査)結果における平均値を用いた。

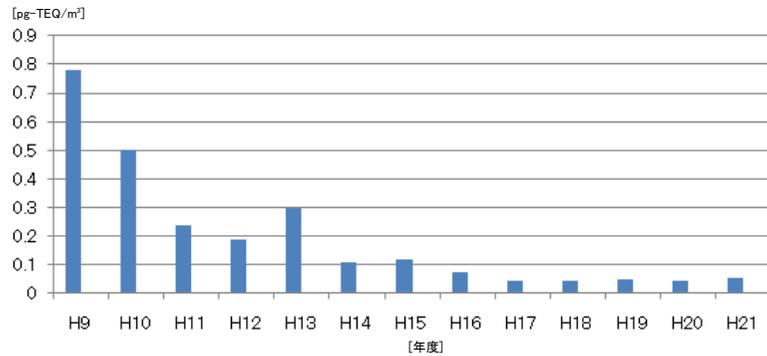
6. 大気中のダイオキシン類濃度の推移

平成 9 年度(調査開始年度)よりの大気中ダイオキシン類濃度の低減率は、市内全体で 93%であり、その経年変化は次図のとおりである。

	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
年平均値 (pg-TEQ/m ³)	0.78	0.50	0.24	0.19	0.30	0.11	0.12	0.074	0.046	0.043	0.048	0.044	0.053
低 減 率 (%)	—	36	69	76	62	86	85	91	94	94	94	94	93

※毒性等量の算出の際、定量下限未満検出下限以上の数値はそのままその値を用い、検出下限未満は検出下限の 1/2 の値を用いて算出した。なお、平成 9・10 年度においてはコプラナー PCB を除く数値。

■大気中のダイオキシン類濃度の経年変化



7. 焼却施設の設置状況の推移

平成 8 年度末からの焼却施設数の減少率は、全体で 96%であり、これらは主に市内公共施設での焼却施設の使用自粛、廃棄物焼却施設撤去推進事業の実施、関係法令の整備（ダイオキシン類対策特別措置法・所沢市ダイオキシン類等の汚染防止に関する条例）に伴う指導により使用廃止されたものである。

■焼却施設の設置状況

施設の規模	平成 8 年度末	平成 21 年度末	減少率 (%)
施設 A (200kg/時～)	25	8	68
施設 B (100kg/時～200kg/時)	61	3	95
施設 C (30kg/時～100kg/時)	409	10	98
合計	495	21	96

※平成 8 年度末の施設 B、C の施設数は、平成 11 年度の設置調査から推定したもの。
 ※所沢市ダイオキシン類等の汚染防止に関する条例の一部改正（平成 14 年 12 月施行）に伴い、平成 21 年度末までに焼却能力 30kg/h 未満の焼却施設が 33 施設届出されている。

8. 今後の対応

- 1) ダイオキシン類対策特別措置法第 26 条第 1 項の規定に基づき、引き続き、ダイオキシン類の常時監視を実施する。
- 2) 所沢市ダイオキシン類等の汚染防止に関する条例等の関係法令に基づき、焼却施設等の発生源に対する監視指導を引き続き重点的に実施する。

参考資料

＜大気試料採取時における気象状況＞

調査日	調査地点	平均気温 (°C)	平均湿度 (%)	平均風速 (m/sec)	主風向
平成 21 年 5 月 20 日～27 日	けやき台測定局	21.1	63	1.7	南南東
平成 21 年 7 月 23 日～30 日	けやき台測定局	26.5	81	1.5	南南東
平成 21 年 10 月 21 日～28 日	けやき台測定局	15.9	75	1.7	北北西
平成 22 年 1 月 14 日～21 日	けやき台測定局	4.7	57	1.2	北

＜用語解説＞

○ダイオキシン類

従来、ダイオキシン類とはポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDD）及びポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）の総称として用いられていたが、現在では、これらの物質と類似した毒性作用を示すコプラナーPCB（Co-PCB）も含めてダイオキシン類とされている。現在、毒性が確認され毒性等価係数が定められている異性体数は、PCDD で 7 種類、PCDF で 10 種類、Co-PCB で 12 種類である。

○耐容一日摂取量（TDI）

人が生涯にわたって継続的に摂取したとしても健康に影響を及ぼすおそれがない 1 日当たりの摂取量。ダイオキシン類においては 4pg-TEQ/kg/日と定められている。なお、一時的にこの値を超過する量を摂取したとしても、長期間での平均摂取量が TDI 以内ならば、健康を損なうものではない。

○ダイオキシン類に関する環境基準

ダイオキシン類対策特別措置法に基づきダイオキシン類に関する環境基準（人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準）が、次のとおり定められている。

媒体	基準値	備考
大気	年平均値 0.6pg-TEQ/m³以下	土壌にあつては、調査指標値 250pg-TEQ/g が定められている。 （調査指標値：周辺土壌や発生源、他の媒体の状況等の追跡調査及び継続的モニタリングを実施する指標）
水質	年平均値 1pg-TEQ/l 以下	
底質	年平均値 150pg-TEQ/g 以下	
土壌	1,000pg-TEQ/g 以下	

○その他の用語

pg（ピコグラム）	1 兆分の 1 グラム
ng（ナノグラム）	10 億分の 1 グラム
TEQ(毒性等量)	ダイオキシン類は毒性がそれぞれ異なるため、最も毒性の強い 2,3,7,8-テトラクロロジベンゾパラジオキシン（2,3,7,8-TCDD）の毒性に換算して得られる量をいう。

(3) 化学物質の排出量・移動量の集計結果

—平成20年度PRTTR所沢市データの概要—

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(所謂「PRTTR法」)に基づき、人の健康や動植物に有害性のある354種類の化学物質について、所沢市内における環境への排出量及び廃棄物等に含まれている移動量を集計したので、以下のとおりお知らせします。

なお、本発表は、平成20年度に事業者が把握した排出量・移動量について、平成21年4月1日から6月30日までの間に行われた届出データをもとに実施しています。

1. 排出量・移動量の届出状況

平成21年度(届出期間：平成21年4月1日から6月30日まで)には、平成20年度に事業者が把握した排出量・移動量について、市内で51事業所から届出がありました。業種及び地区別の届出状況は表1のとおりです。

■地区別の届出状況



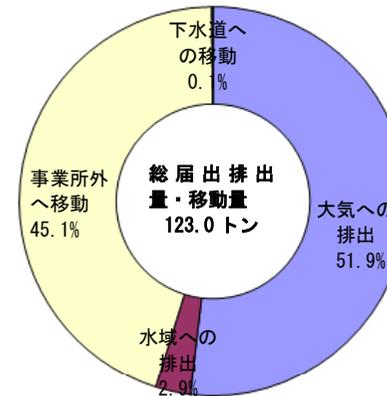
2. 集計結果の概要

(1) 届出排出量・移動量

事業者から届出のあった排出量・移動量の全体の内訳は、総排出量・移動量123.0トンに対して総排出量67.4トン、総移動量55.6トンとなっています。排出量及び移動量の内訳(地区別排出量・移動量内訳を含む。)は、表2のとおりです。

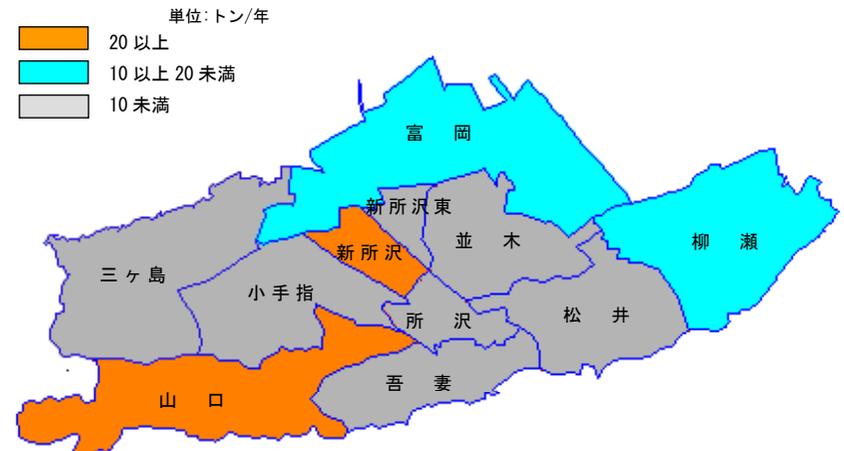
また、埼玉県生活環境保全条例に基づき届出された化学物質(499物質)の同期間の取扱量は、15,790トンとなっています。取扱量の内訳(地区別取扱量及び取扱量上位3物質を含む。)は、表3のとおりです。

■排出量・移動量の構成



総排出量：67.4トン	
大気への排出	63.8トン(総排出・移動量比：51.9%)
公共用水域への排出	3.6トン(同：2.9%)
土壌への排出	0トン(同：0.0%)
事業所内での埋立処分	0トン(同：0.0%)
総移動量：55.6トン	
事業所の外への移動	55.5トン(同：45.1%)
下水道への移動	0.1トン(同：0.1%)

■地区別届出排出量・移動量



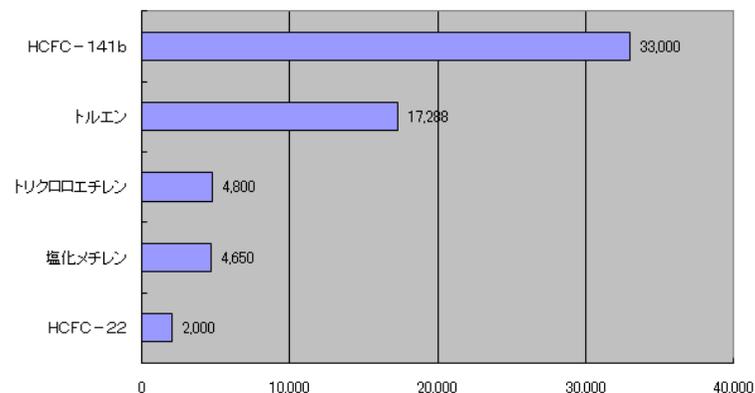
(2) 届出排出量の多い物質

届出排出量の多い上位5物質の合計は61.7トンで、届出排出量の合計67.4トンの91.6%に当たります。

届出排出量上位5物質(地区別排出量上位5物質を含む。)については、表4のとおりです。

■ 届出排出量上位 5 物質

(単位 : kg/年)



(3) 業種別の届出排出量・移動量

届出排出量・移動量の多い上位 5 業種の合計は 113.2 トンで、届出排出量・移動量の合計 123.0 トンの 92.0% に当たります。

排出量・移動量上位 5 業種 (地区別排出量・移動量上位 5 業種を含む。) については、表 5 のとおりです。また、業種別の届出排出量・移動量とその内訳及び排出量・移動量上位 3 業種における上位 3 物質とその量については、表 6 及び表 7 のとおりです。

詳細については、市ホームページ (<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>) をご覧ください。

参 考 化学物質情報を掲載しているホームページ

- ①経済産業省 製造産業局化学物質管理課
http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html
 - ②環境省 環境保健部環境安全課
<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>
 - ③独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)
<http://www.safe.nite.go.jp>
 - ④埼玉県 環境部青空再生課 (※)
<http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BF00/core.html>
- ※ 平成 22 年 3 月末までの課名及びホームページアドレスです。

■業種別・地区別の届出状況(表1)

(単位:事業所)

業種名	全国 届出数	市内 届出数	地区別届出数											
			所沢	新所沢	新所沢東	並木	小手指	吾妻	松井	柳瀬	三ヶ島	山口	富岡	
金属鉱業	15													
原油・天然ガス鉱業	30													
製造業	12,755	12	0	1	0	0	1	0	2	3	2	1	2	
・食料品製造業	284													
・飲料・たばこ・飼料製造業	103													
・繊維工業	210													
・衣服・その他の繊維製品製造業	36													
・木材・木製品製造業	207													
・家具・装備品製造業	107													
・パルプ・紙・紙加工品製造業	369													
・出版・印刷・同関連産業	389													
・化学工業	2,302	3						1	1	1				
・石油製品・石炭製品製造業	149													
・プラスチック製品製造業	1,093	2								1	1			
・ゴム製品製造業	312													
・なめし革・同製品・毛皮製造業	27													
・窯業・土石製品製造業	523	1											1	
・鉄鋼業	373													
・非鉄金属製造業	553													
・金属製品製造業	1,890													
・一般機械器具製造業	794													
・電気機械器具製造業	1,460	2		1								1		
・輸送用機械器具製造業	1,175	2							1		1			
・精密機械器具製造業	232													
・武器製造業	8													
・その他の製造業	159	2								1			1	
電気業	118													
ガス業	74													
熱供給業	25													
下水道業	1,930	1							1					
鉄道業	57													
倉庫業	131													
石油卸売業	510	1										1		
鉄スクラップ卸売業	20													
自動車卸売業	146	1						1						
燃料小売業	18,723	30	2	5	2		5	1	5	2	5	2	1	
洗濯業	146													
写真業	2													

自動車整備業	1,959	2												2
機械修理業	46													
商品検査業	33													
計量証明業	38													
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る)	1,868	3					1			1	1			
産業廃棄物処分業(特別管理産業廃棄物処分業を含む。)	523													
高等教育機関	112													
自然科学研究所	211	1												1
全業種合計	39,472	51	2	6	2	0	8	1	8	6	8	4	6	
割合		100%	3.92%	11.76%	3.92%	0.00%	15.69%	1.96%	15.69%	11.76%	15.69%	7.84%	11.76%	

■地区別の届出排出量・移動量(表2)

	届出数	排出量※1 (kg/年)					移動量※2 (kg/年)			排出・移動量 合計(kg/年)	割合
		大気	水域	土壌	埋立	合計 ※3	廃棄物	下水道	合計 ※3		
全 国	39,472	179,032,428	9,714,824	380,586	10,066,798	199,194,636	199,307,858	1,505,817	200,813,675	400,008,312	100%
埼 玉 県	1,681	9,016,560	257,426	0	0	9,273,986	8,185,696	81,135	8,266,830	17,540,817	4.39%
所 沢 市	51	63,834	3,556	0	0	67,390	55,490	134	55,624	123,014	0.03%
地 区 別 排 出 ・ 移 動 量	所沢	2	187	0	0	187	0	0	0	187	0.15%
	新所沢	6	41,234	0	0	41,234	11,216	0	11,216	52,450	42.64%
	新所沢東	2	185	0	0	185	0	0	0	185	0.15%
	並木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
	小手指	8	492	3	0	495	1,100	90	1,190	1,685	1.37%
	吾妻	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
	松井	8	1,300	3,310	0	4,610	434	44	478	5,088	4.14%
	柳瀬	6	6,739	0	0	6,739	3,480	0	3,480	10,219	8.31%
	三ヶ島	8	3,210	0	0	3,210	4,740	0	4,740	7,950	6.46%
山口	4	272	243	0	515	30,240	0	30,240	30,755	25.00%	
富岡	6	10,215	0	0	10,215	4,280	0	4,280	14,495	11.78%	
割 合		51.89%	2.89%	0.00%	0.00%	54.78%	45.11%	0.11%	45.22%	100.00%	

※1 大気:大気への排出 水域:公共用水域への排出 土壌:事業所内の土壌への排出 埋立:事業所内の埋立処分

※2 廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動 下水道:下水道への移動

※3 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

■地区別の届出取扱量(表3)

	届出数	取扱量(kg/年)				割合	取扱量上位3物質
		第一種	第二種	その他	合計		
埼 玉 県	1,872	570,546,350	3,462,270	130,344,680	704,353,300	100.00%	
所 沢 市	68	15,277,010	890	512,060	15,789,960	2.24%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
地 区 別 取 扱	所沢	4	1,036,470	0	1,036,470	6.56%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	新所沢	8	2,514,990	0	2,517,290	15.94%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	新所沢東	2	1,028,800	0	1,028,800	6.52%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	並木	0	0	0	0	0.00%	

扱 量	小手指	15	2,858,500	0	0	2,858,500	18.10%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	吾妻	1	11,000	0	0	11,000	0.07%	キシレン
	松井	12	3,033,610	890	60,280	3,094,780	19.60%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	柳瀬	7	894,200	0	65,000	959,200	6.07%	トルエン、キシレン、フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
	三ヶ島	8	1,723,800	0	6,000	1,729,800	10.96%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	山口	4	1,078,500	0	345,000	1,423,500	9.02%	トルエン、キシレン、硫酸(三酸化硫黄を含む。)
	富岡	7	1,097,140	0	33,480	1,130,620	7.16%	トルエン、キシレン、エチルベンゼン
	割合		96.75%	0.01%	3.24%	100.00%		

「第一種」「第二種」とは、それぞれ、特定化学物質の環境への排出量の把握等および環境の改善の促進に関する法律で定める「第一種指定化学物質」(354物質)、「第二種指定化学物質」(81物質)のことです。「その他」とは、埼玉県生活環境保全条例に基づき、人や生態系に影響を及ぼすおそれのある化学物質として埼玉県が独自に定めた物質(64物質)のことです。

■届出排出量上位5物質とその量(表4)

	排出量上位5物質(kg/年)										
	1位物質		2位物質		3位物質		4位物質		5位物質		
全 国	トルエン	82,124,768	キシレン	38,180,960	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	15,478,775	エチルベンゼン	15,132,071	マンガン及びその化合物	6,708,653	
埼 玉 県	トルエン	6,047,735	キシレン	1,139,377	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	628,625	エチルベンゼン	421,892	N,N-ジメチルホルムアミド	196,611	
所 沢 市	HCFC-141b	33,000	トルエン	17,288	トリクロロエチレン	4,800	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	4,650	HCFC-22	2,000	
地 区 別 上 位 5 物 質	所沢	トルエン	138	ベンゼン	24	キシレン	20	エチルベンゼン	5	1,3,5-トリメチルベンゼン	0
	新所沢	HCFC-141b	33,000	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	3,900	HCFC-22	2,000	トリクロロエチレン	1,900	トルエン	316
	新所沢東	トルエン	135	ベンゼン	24	キシレン	21	エチルベンゼン	5	1,3,5-トリメチルベンゼン	0
	並木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小手指	トルエン	364	ベンゼン	63	キシレン	52	エチルベンゼン	13	ほう素及びその化合物	3
	吾妻	キシレン	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	松井	ほう素及びその化合物	1,800	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	750	亜鉛の水溶性化合物	570	ふっ化水素及びその水溶性塩	570	トルエン	405
	柳瀬	トルエン	6,703	ベンゼン	17	キシレン	15	エチルベンゼン	4	1,3,5-トリメチルベンゼン	0
	三ヶ島	トリクロロエチレン	2,900	トルエン	223	ベンゼン	42	キシレン	35	エチルベンゼン	9
山口	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	240	トルエン	144	ホルムアルデヒド	73	ベンゼン	27	キシレン	23	
富岡	トルエン	8,860	キシレン	1,323	ベンゼン	26	エチルベンゼン	6	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	

HCFC-141b・塩化メチレン・トリクロロエチレンは金属洗浄などに、トルエン・キシレンは合成原料や溶剤などに、HCFC-22は空調用冷媒などの用途に用いられています。また、トルエン・キシレンについてはガソリン中にも含有されています。

■届出排出量・移動量上位5業種とその量(表5)

	排出・移動量上位5業種(kg/年)									
	1位業種		2位業種		3位業種		4位業種		5位業種	
全 国	化学工業	108,444,547	輸送用機械器具製造業	51,901,363	プラスチック製品製造業	40,000,865	鉄鋼業	34,318,206	金属製品製造業	26,167,272
所 沢 市	電気機械器具製造業	82,572	その他の製造業	15,000	輸送用機械器具製造業	8,500	プラスチック製品製造業	3,620	自動車整備業	3,500

	排出量上位5業種(kg/年)									
	1位業種		2位業種		3位業種		4位業種		5位業種	
全 国	輸送用機械器具製造業	43,951,065	プラスチック製品製造業	26,151,097	化学工業	19,296,207	金属製品製造業	16,728,601	出版・印刷・同関連産業	12,872,012
所 沢 市	電気機械器具製造業	41,116	その他の製造業	15,000	輸送用機械器具製造業	3,650	下水道業	3,310	燃料小売業	2,690

	移動量上位5業種(kg/年)									
	1位業種		2位業種		3位業種		4位業種		5位業種	
全 国	化学工業	89,148,340	鉄鋼業	29,674,378	電気機械器具製造業	14,722,752	プラスチック製品製造業	13,849,769	金属製品製造業	9,438,671
所 沢 市	電気機械器具製造業	41,456	輸送用機械器具製造業	4,850	プラスチック製品製造業	3,620	自動車整備業	3,500	自動車卸売業	1,100

■業種別の届出排出量・移動量とその内訳(表6)

コード	業種名	排出量(kg/年)					移動量(kg/年)			排出量・移動量 合計(kg/年)
		大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
2000	化学工業	2	0	0	0	2	184	134	318	319
2200	プラスチック製品製造業	0	0	0	0	0	3,620	0	3,620	3,620
2500	窯業・土石製品製造業	1,300	0	0	0	1,300	0	0	0	1,300
3000	電気機械器具製造業	40,873	243	0	0	41,116	41,456	0	41,456	82,572
3100	輸送用機械器具製造業	3,650	0	0	0	3,650	4,850	0	4,850	8,500
3400	その他の製造業	15,000	0	0	0	15,000	0	0	0	15,000
3830	下水道業	0	3,310	0	0	3,310	0	0	0	3,310
5132	石油卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5220	自動車卸売業	0	0	0	0	0	1,100	0	1,100	1,100
5930	燃料小売業	2,690	0	0	0	2,690	0	0	0	2,690
7700	自動車整備業	0	0	0	0	0	3,500	0	3,500	3,500
8716	一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る。)	0	3	0	0	3	0	0	0	3
9210	自然科学研究所	320	0	0	0	320	780	0	780	1,100

■ 届出排出量・移動量上位 3 業種における上位 3 物質とその量(表7)

業種:電気機械器具製造業

物質		排出量(kg/年)					移動量(kg/年)			排出量・移動量 合計(kg/年)
コード	物質名	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
132	HCFC—141b	33,000	0	0	0	33,000	6,900	0	6,900	39,900
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	240	0	0	240	29,000	0	29,000	29,240
211	トリクロロエチレン	1,900	0	0	0	1,900	2,500	0	2,500	4,400

業種:その他の製造業

物質		排出量(kg/年)					移動量(kg/年)			排出量・移動量 合計(kg/年)
コード	物質名	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
227	トルエン	15,000	0	0	0	15,000	0	0	0	15,000

業種:輸送用機械器具製造業

物質		排出量(kg/年)					移動量(kg/年)			排出量・移動量 合計(kg/年)
コード	物質名	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	750	0	0	0	750	250	0	250	1,000
211	トリクロロエチレン	2,900	0	0	0	2,900	4,600	0	4,600	7,500

5 公害等苦情相談



5. 平成 21年度 公害等苦情相談について

所沢市では、公害紛争処理法第 49 条に基づき、市民の方から寄せられる騒音・振動、悪臭などの公害等に係る苦情相談事務を行っています。

平成 21年度における公害等苦情相談の受付状況は、以下のとおり年間240件ほどの相談が寄せられています。市では、個々の相談に対して現地調査や発生源側に対する改善指導を行うなど、相談事案の解決に向け、きめ細かい対応を実施しています。

1. 受付状況

平成21年度受付件数は240件で前年度より25件減少しています。
最も多い公害の種類は「悪臭」であり、続いて「騒音」の順となっています。

2. 主な発生源

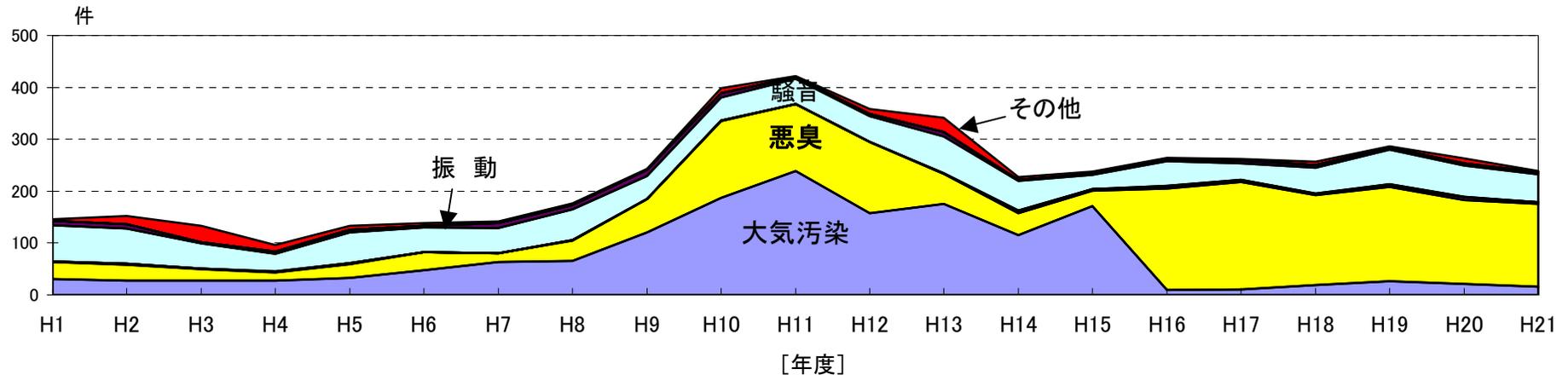
最も多い主な発生源は、「焼却(野焼き)」であり、続いて「工事・建設作業」の順となっています。

■公害等苦情相談件数の推移

公害種類	年度	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
大気汚染		31	27	27	28	33	48	63	66	121	187	239	158	176	115	171	10	11	19	26	21	16
水質汚濁		1	2	1	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	2	3	3	3	2	3	5	4
土壌汚染		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	1	2	3	1
騒音		70	68	48	34	60	48	49	59	44	45	49	50	71	57	27	48	32	49	66	61	54
振動		9	8	2	5	5	3	10	8	12	8	3	4	8	2	3	2	5	6	4	4	4
地盤沈下		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
悪臭		32	31	23	15	26	34	17	39	64	148	129	137	58	43	30	195	207	173	182	162	159
その他		3	16	32	12	7	5	3	4	2	10	2	9	27	5	4	3	2	6	2	9	2
合計		146	152	133	95	134	138	142	177	243	399	422	358	340	225	241	262	263	256	285	265	240

※16年度集計より「焼却(野焼き)」に伴う苦情相談件数を「大気汚染」から「悪臭」に区分した。

■公害等苦情相談件数の推移グラフ

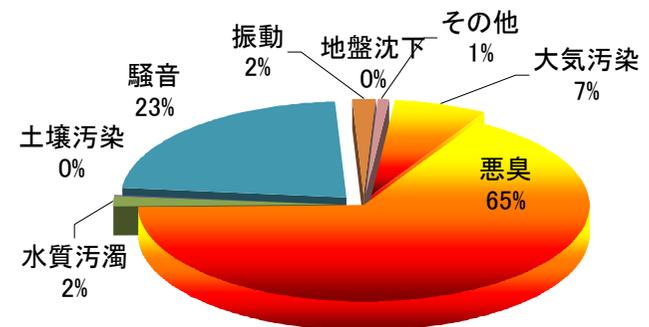


■公害等苦情相談の受付状況(H21)

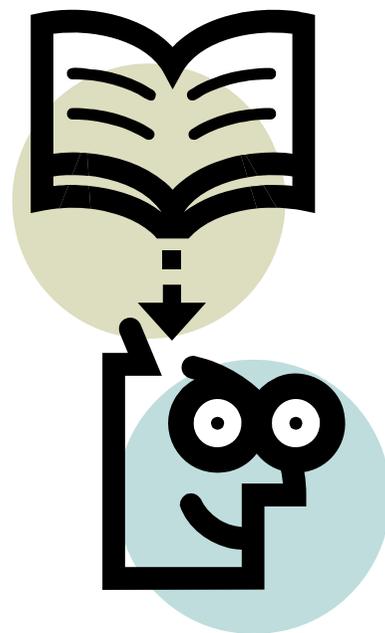
(単位: 件)

内 訳	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	合計
前年度(H20)繰越件数(A)	3	1	1	14	1	0	18	1	39
本年度(H21)受付件数(B)	16	4	1	54	4	0	159	2	240
翌年度(H22)繰越件数(C)	4	0	1	26	1	0	22	1	55
処理件数[(A)+(B)-(C)]	15	5	1	42	4	0	155	2	224

■公害等苦情相談の種類別割合(H21受付分)



6 用語解説及び関連資料



6、用語解説及び関連資料

【あ】

悪臭

大多数の人に不快感を与え、生活環境を損なう恐れのある臭いのことです。悪臭防止法では、その原因物質としてアンモニア、硫化水素、トリメチルアミン、スチレン等の22物質が特定悪臭物質として指定されています。しかし、臭いの感じ方は人によって違いがみられ、また量や接触時間によっても感じ方が異なるため、上記の物質以外にも悪臭を感じる場合があります。

アクリロニトリル

常温で無色透明の液体で揮発性物質です。引火性が強く、刺激臭があります。主に塗料、繊維樹脂加工剤、化粧品原料や合成糊料などの原料、アクリルアミド(紙力増強剤、合成樹脂、合成繊維、排水中などの沈殿物の凝集剤、土壌改良剤、接着剤塗料などの原料)として使われています。健康影響としては、動物による実験で鼻粘膜の炎症、多くの発がん性試験結果が報告されています。

アセトアルデヒド

低温では無色透明の液体(沸点:21℃)で引火性が極めて高く、揮発性物質です。水、アルコール、エーテル、有機溶剤に溶けやすく、多くは塗料、印刷インキなどの溶剤に使われる酢酸エチルの原料として使われています。防腐剤や防カビ剤、写真現像用の薬品などとしても使われています。シックハウス症候群との関連性が疑われていることから、厚生労働省では室内空気濃度の指針値を定めています。

アルキル水銀化合物

メチル基(CH₃-)やエチル基(CH₃CH₂-)などのアルキル基と水銀とが結合した有機水銀の一種。

自然環境に存在する無機水銀が、ある条件の下でメチル水銀((CH₃-HgX)や自メチル水銀((CH₃)₂Hg)に変化し食物連鎖を通じて魚介類に濃縮されることが知られている。水俣病はアセトアルデヒドの製造過程で副生したメチル水銀による公害病です。

亜硝酸性窒素

亜硝酸塩として含まれている窒素のことで、地下水汚染の原因物質の一つです。肥料や家畜のふん尿や生活排水に含まれるアンモニウムが酸化されたもので、作物に吸収されずに土壌に溶け出し、富栄養化の原因となります。人に与える影響としては、嘔吐、チアノーゼ、虚脱昏睡、血圧低下、脈拍増加、頭痛、視力障害等が見られます。水道水の水質基準や河川などの公共水域について環境基準が設けられています。

アスベスト

石綿(せきめん)(いしわた)ともいわれ、天然に存在する繊維状の鉱物です。繊維が極めて細く、飛散して人が吸入し、繊維が肺に突き刺さったりすると肺がんや中皮腫の原因になることが明らかになっています。以前はビル等の建築工事において、保温断熱の目的で石綿を吹き付ける作業が行われていましたが、昭和50年に原則禁止されました。その後も、スレート材、プレーキライニングやプレーキパッド、防音材、断熱材、保温材などで使用されましたが、現在では、原則として製造等が禁止されています。

石綿は、そこにあること自体が直ちに問題なのではなく、

飛び散ること、吸い込むことが問題となるため、「労働安全衛生法」や「大気汚染防止法」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などで予防や飛散防止等が図られています。

アンモニア性窒素

窒素酸化物の一種で、アンモニウム塩に含まれる窒素を言う。水中のたんぱく質の分解などによって精製するアンモニウム塩は、水質汚濁の指標となる。アンモニア性窒素は、水中で、水銀、PH などにより一定割合の遊離アンモニアを解離するが、この遊離アンモニアは2mg/lで魚類に致命的とされており、米国環境保護庁はすべての淡水域における水質基準として遊離アンモニアが0.02 mg/lを超えてはならないとしています。

【い】

硫黄酸化物(SO_x)

主に二酸化硫黄(SO₂)や三酸化硫黄(SO₃)等の硫黄が酸化した物質の総称のことで、石炭、石油等の化石燃料の燃焼に伴い発生し、せきや呼吸困難、気管支炎等を起こすなど、呼吸器系にとって有害であるほか、酸性雨の要因のひとつになっています。なお、二酸化硫黄については環境基準が定められています。

一酸化炭素(CO)

燃料の不完全燃焼により発生する無色、無臭の気体です。主に自動車から排出され、生体に有毒で、血液中のヘモグロビンとの結合が酸素の約210倍であるため、酸素の供給を阻害し、ひどい時には、窒息に至る場合もあります。

1.2 ジクロロエタン

常温で無色透明の液体で揮発性物質です。主にクロロエチレンの原料に使われる他、エチレンジアミンなどの原料、フィルム洗浄剤、有機合成反応やビタミン抽出の際の溶剤、殺虫剤、薫蒸剤に使われています。

1.3 ブタジエン

常温で無色透明の気体です。主に合成ゴムの原料として使われています。クルマの排気ガス、たばこの煙にも含まれています。

一般環境大気環境測定局

一般環境大気汚染状況を常時監視する測定局です。一般環境大気測定局には、環境基準の適合状況の把握や、大気汚染対策の効果の確認など地域全体の汚染状況を把握する目的のものと、特定発生源の影響を受け高濃度の局所汚染が出現しやすい地域での緊急時の措置に対処するためのものの2種類があります。

【え】

えいようえん 栄養塩

植物の生命を維持する栄養分として必要な、磷、窒素、カリ、珪素などの主要元素とマンガン等の微量元素のことです。水中では、これらのうち、カリや珪素は、もともと豊富にあるので、磷と窒素が何らかの理由で増加した場合に藻類などのプランクトンが大量発生し、赤潮や青潮、アオコ、淡水赤潮などとよばれる現象がおこりやすくなります。

塩化水素

常温、常圧では無色で刺激性のある気体で、人工的には塩化物や塩素を含む石炭、燃料油の燃焼が大気への塩化水素ガスの発生源となっています。大気汚染防止法において有害物質に指定され、ばい煙発生施設別の排出基準が定められています。

塩化物イオン

塩素化合物、例えば塩化ナトリウム(食塩の主成分)や塩化マグネシウムなどが、水中で電離したときに生じる。塩化物イオンは天然水中にも存在するが、食塩などの塩化物を使用する工場の排水や生活排水中にも存在しています。

塩化ビニルモノマー(クロロエチレン)

常温では無色透明の揮発性物質です。また、発がん性があるので、取扱いには注意が必要ですが、樹脂を作る過程で反応せずに残ったごくわずかな塩化ビニルモノマーは樹脂中から除去されるため、私たちが日常生活でこの物質に直接触れることはないと考えられます。

【か】

化学的酸素要求量(COD)

水の汚れを示す指標の一つで、水中の有機物質の濃度を表し、この値が大きいかほど水が汚れています。

カドミウム(Cd)

青みを帯びた銀白色の金属で、柔らかく、延性及び展性に富みナイフでも容易に削れる。メッキ、顔料、電池等に使用され、発生源としてはメッキ、塗料、ガラス等の工場と鉱山精錬所などが上げられる。

カドミウムはイタイイタイ病で知られているが、吸入、経口摂取が続くと胃腸炎、筋肉痛、着色尿のほか、肝臓障害が現れるといわれています。

環境基準

人の健康を維持し、生活環境を保全する上で維持することが望ましいとされている基準のことです。行政上の目標として環境基本法第 16 条に基づき定められており、大気汚染、水質汚濁、地下水汚染、土壌汚染および騒音について環境基準が設定されています。

乾燥減量

乾燥減量は底質(水底の表層土)に付着している水分を測定するもので、測定方法としては、通常湿試料 5g 以上を共栓秤瓶に取り、厚さを 1cm 以下にして広げ質量を測定、105-110℃で 2 時間乾燥し、デシケーターで約 40 分放冷して質量を測定した減量です。

【き】

キシレン

無色透明の液体で、揮発性物質です。キシレンのほとんどは、他の化学物質の原料として使われています。油性塗料、接着剤、印刷インキ、シンナー、農薬などの溶剤に使われています。

強熱減量

強熱減量とは、試料を空气中で強熱したときの重量の減少量であって、通常、重量百分率で表わし、泥の場合、試泥中の有機物質炭酸塩等が多ければ強熱減量も大きくなり、含有有機物質等の推定に役立ち、測定法は上記

の乾燥試料を 5g 以上取り、質量を測定した後、600±25℃で約2時間加熱し、デシケーターで放冷した後、質量を測定した減量です。

【く】

クロム(Cr)

銀白色の光沢のある金属です。さびにくい特性を利用して、特殊鋼(耐熱性やさびにくさなどの特性を加えた鋼)などに利用されたり、メッキに使われています。

クロムは人の体内で糖の代謝に関っており、正常な生命活動を維持するのに必須な元素です。クロムは体内に取り込まれにくいため、人への影響、過剰障害はこれまで認められていませんが、欠乏すると上昇した血糖値を正常に戻す代謝力が低下し血中コレステロール等の障害が起り心臓・血管疾患のリスク要因になると考えられています。

クロロホルム

塩素を含む有機化合物で特有のにおいがあり、麻酔作用があることで知られています。農業や医薬品の抽出溶剤などに用いられますが、ほとんどが代替フロンやフッ素樹脂の原料として使われています。肺から速やかに生体内に取り込まれ、その大部分は呼気から排出される慢性症状はクロロホルムを取り扱う職場で、肝臓の肥大、中毒肝炎、倦怠感、消化器障害及び精神鈍麻が一部の人に認められています。

【け】

健康項目

環境基本法に基づき人の健康の保護のために定められる環境基準で、公共用水域の水質保全行政の目標として達成し、維持されることが望ましい水質汚濁に係わる環境基準のひとつです。カドミウム、シアン、ふっ素、ほう素等の 26 項目が定められています。

【こ】

光化学オキシダント(Ox)

大気中の窒素酸化物や炭化水素が、太陽の紫外線的作用によって光化学反応を起こすことにより、二次的に生成された酸化性物質の総称のことです。光化学オキシダントは、大気汚染項目のひとつとして環境基準が定められており、光化学スモッグの指標とされています。

降下ばいじん

降下ばいじんは、大気中の粒子状物質のうち、重力又は雨によって降下するばいじん、粉じん等である。一般に、粒径が 20 μm から 50 μm といわれている。降下ばいじん量は石炭から石油へ燃料が転換されたことにより、昭和 35 年頃を境として年々減少傾向を示している。測定法にはデポジットゲージ法、ダストジャー法等があります。

【さ】

酸性雨

硫酸酸化物、窒素酸化物等の大気汚染物質が大気中の水分に溶け込み、強い酸性を示す雨のことです。通常 pH が 5.6 以下の雨のことですが、霧や雪あるいは乾性降下物を含めた広い意味で使われる場合もあります。酸性雨は森林の枯死や、湖沼等の生態系の破壊、文化財の

侵食等の要因として地球環境問題のひとつになっています。

酸化エチレン

エチレンを直接酸化してつくる無色で芳香性のある引火しやすい有毒の気体。水、アルコールに良く溶ける。用途は合成洗剤、合成樹脂の製造原料となっています。

【し】

ジクロロメタン

金属・機械等の脱脂洗浄剤、塗料剥離剤等に使われています。洗浄剤・溶剤として優れている反面、環境中に排出されても安定で、地下水汚染の原因物質の一つとなっています。主な急性症状としては中枢神経に対する麻酔作用があります。濃度が高くなるにつれ、吐き気、めまい、だるさ、さらに手足のしびれ、深麻酔状態に陥ります。

指針

環境基準を設定する必要はないものの、行政上の目標として設定されたものです。

自動車排出ガス測定局

自動車走行により排出される物質に起因する大気汚染が考えられる交差点や、道路及び道路端付近の大気を対象にした汚染状況を常時監視する測定局のことです。

しょうきんせいちつそ 硝酸性窒素

肥料、家畜のふん尿や生活排水に含まれるアンモニウムが酸化されたもので、作物に吸収されずに土壌に溶け出し、富栄養化の原因となります。水道水の水質基準及び地下水や河川などの公共水域の水質の環境基準が設けられてい

ます。

【す】

水質汚濁防止法

昭和 45 年 12 月 25 日公布法律第 138 号 健康の保護と生活環境の保全を図るため、工場・事業場(特定事業場)から排出される水質の規制や生活排水対策の推進、損害賠償の無過失責任などを定めている。直罰規定があります。

水素イオン濃度(pH)

酸性やアルカリ性の度合いを示す指標のことであり、pH 7が中性、これより数値が低く0に近づくほど強い酸性を示し、これより数値が高く 14 に近づくほど強いアルカリ性を示します。

水銀(Hg:mercury)

常温で液体である唯一の金属で、水に溶けにくい銀色の物質です。また、常温でも揮発します。

用途としては血圧計、体温計、温度計などの計器類、水銀灯などです。

水銀及びその化合物は、その形態によって異なります。水銀は脳の中に蓄積しやすく、体内で酸化反応を受ける前に脳に移行すると水銀によって中枢神経障害を起こす恐れがあります。

【せ】

生活環境項目

環境基本法(1993 年)に基づいて定められている水質

の環境基準のひとつです。水質環境基準には、人の健康の保護に関する基準(健康項目)と生活環境の保全に関する基準(生活環境項目)の 2 つがあります。

生活排水対策重点地域

都道府県知事が、生活排水による汚れの著しい河川の水域において、生活排水対策の実施を推進することが特に必要であると認めて指定した地域です。

生物化学的酸素要求量(BOD)

河川や排出水、下水等の汚濁の程度を示す代表的な指標のひとつで、水中の有機物質が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素の量です。BODの値が大きいほど水中の有機物質が多く、水が汚れているといえます。

【そ】

騒音規制法

昭和 43 年 6 月 1 日公布 昭和 43 年法律第 98 号 生活環境の保全と健康の保護を図るため、工場・事業場・建設工事から発生する騒音の規制、自動車騒音に係る許容限度や知事の公安委員会への要請などを定めています。

【た】

大気汚染防止法

昭和 43 年 6 月 10 日公布 昭和 43 年法律第 97 号 大気汚染に関し、健康の保護と生活環境の保全を図るため、工場及び事業場から排出されるばい煙及び粉じんの規

制、有害大気汚染物質対策の推進、自動車排出ガスの許容限度の設定、損害賠償の無過失責任などを定めています。

ダイオキシン類

ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン(PCDD)、ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)、コプラナーポリ塩化ビフェニル(コプラナーPCB)の総称のことで、ダイオキシン類は塩素の数や配置により 200 数十種類の仲間があり、廃棄物の焼却やパルプの塩素漂白、塩素系農薬製造などの各過程で非意図的に生成されます。

WECPNL

加重等価平均感覚騒音レベル(Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level)のことで、航空機騒音の評価のために考案されたもので、「うるささ指数」とも呼ばれています。昼間の時間帯よりも特に静穏が求められる夕方や夜間の時間帯においては、3 倍から 10 倍の重みづけで算出される騒音の指標です。

炭化水素(HC)

炭素と水素からできている化合物の総称。

大腸菌群数

ふん便による水の汚染の可能性を知る指標。大腸菌群には、人のふん便に由来する大腸菌およびその他の数属の菌の他、動物由来の大腸菌など自然界に生息する大腸菌等が含まれる。大腸菌自体は一般に病原性を持たないが、水中から大腸菌が多量に検出された場合は、生のし尿が混入している可能性があり、赤痢、腸チフス、コレラなどの病原性細菌が存在する危険性が疑われています。

【ち】

窒素酸化物(NO_x)

一酸化窒素(NO)や二酸化窒素(NO₂)等、窒素と酸素の化合物の総称のことです。窒素酸化物の主な発生源は自動車や工場からの排出ガスであり、大気汚染物質のひとつとして呼吸器系に対する有害性が知られているほか、酸性雨の原因にもなっています。なお、二酸化窒素については、環境基準が定められています。

【て】

底質

河川、湖沼、海洋等水環境の水底の表層土や、岩盤の上に流域から流入した土砂や、側溝からの不溶物が堆積したものです。

デシベル

騒音レベルや振動レベルの単位で、電話の発明者であるベルにちなんで名づけられた単位です。

テトラクロロエチレン

主にドライクリーニング、金属部品の洗浄等に使用されている物質のことです。水質汚濁の原因物質であり、蒸気を吸入すると、めまいや頭痛が起こる他、肝臓・腎臓に障害を起こすこともあります。

【と】

毒性等量(TEQ)

毒性等価換算濃度の略です。ダイオキシン類には構造

のちがい等により様々な種類があり、その毒性もまちまちですが、それらを最も毒性の強い 2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン(2,3,7,8-TCDD)の毒性に換算して表した濃度のことです。

トリクロロエチレン

主に有機塩素系溶剤で金属部品の洗浄や半導体の製造工程等で使用されている物質のことです。水質汚濁の原因物質であり、蒸気を吸入すると、めまいや頭痛が起こる他、肝臓・腎臓に障害を起こすこともあります。

トルエン

常温では無色透明の液体で、揮発性物質でガソリンの様な臭いがあります。ベンゼンなどに比べ毒性が低く、安価なことから、油性塗料や印刷インキ、油性接着剤などの溶剤としても幅広く使われています。接着剤や塗料のうすめ液などに使用されるシンナーはトルエンを主成分としているほか油性ペンキ、ニス・ラッカー、マニキュアなど身のまわりにもトルエンを含む製品があります。

【な】

75%値

BOD や COD の測定値を水質の良いものから順に並べたとき、75%目に当たる数値です。この値で BOD や COD の環境基準の適合状況を評価します。

鉛

比較的柔らかい金属で加工が容易なため、古くから利用されていました。今日では主にバッテリーやハンダの原料に使われています。

健康影響については、化合物によって毒性は異なりますが、高濃度の鉛による中毒の症状としては、食欲不振、貧血、尿量減少、腕や足の筋肉の虚弱などがあります。

【に】

ニッケル(Ni)

腐食しにくく加工しやすい金属で、ステンレスや各種合金等に使われています。ニッケル化合物には多くの種類があり、ニッケルメッキ、着色剤や触媒などに使われています。

哺乳類の培養細胞を用いた試験では突然変異などが報告されています。発がん性についてはニッケルに起因した人に対する発がん性が確認されたのは、ニッケル精錬所においてのみで、作業者に呼吸器のがんが報告されています。

二酸化硫黄(SO₂)

大気汚染物質の一つで、硫黄分を含む燃料を燃焼する際に発生します。刺激性が強く、1~10ppm程度で呼吸機能に影響を及ぼし、眼の粘膜に刺激を与え流涙をきたします。

二酸化窒素(NO₂)

物の燃焼の際に発生し、高温になるほどその量は多くなります。呼吸器の細菌感染などに対する抵抗力を弱め、鼻や喉の粘膜、呼吸器系に刺激を与えます。

2%除外値(98%値)

日平均で示されている環境基準の適否を長期的に評価するときに用います。1年間の日平均を大きい順に並べ

た場合、上位の順は変動が大きく、異常値や突発的な不確定要素が多いと考えられることから、測定数の2%に相当する高濃度値を除外した残りの値の最高値を2%除外値または98%値として、環境基準値と比較します。

【は】

バナジウム(V)

バナジウムイオンが試験管内で細胞に対し、致死毒性を持つことが確認されています。
ヒトに対する影響：現在のところWHOは、無機バナジウムの発がん性について、その有無を判断できる材料がないとしている。このため、ヒトに対して発癌性があるかもしれない、と分類されている。

バナジウムは石油、石炭中に多く含まれていることから、その燃焼により毎年10万トンのレベルで大気中に放出されている。自然現象による放出は年間10トンのレベルと見積もられており、大気中の浮遊塵や降水中に含まれるバナジウムはそのほとんどが、人間活動によるものです。

【ひ】

ヒ素(As)

天然に遊離して存在することもあるが、多くは硫化物の形で産する。無機のヒ素化合物は極めて有毒である。扱われるところは、金属製錬、ガラス製造、木材の防腐・防蟻剤などである。ヒ素は体内で蓄積作用があり、人間の致死量は成人で100～130mgである。また、亜砒酸、砒化水素の中毒が知られています。

PCB(ポリ塩化ビフェニル)

PCBは塩素含有量の異なる数多くの同属体の混合物である。絶縁性が高いなど電気的特性に優れ、熱、酸、アルカリなどに非常に安定なため、絶縁油、熱媒体やノンカーボン紙溶剤などに広く用いられた。残留性が高く慢性毒性が強いことから、昭和47年に生産が中止されています。

PRTR制度(特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律：化管法ともいう)

環境汚染物質排出・移動登録制度。環境汚染の恐れのある化学物質がどのような発生源からどの程度環境中に排出されているのか、また、廃棄物となっているか、というデータを把握し、国で集計して公表する仕組みです。

非メタン炭化水素(NMHC)

大気中に存在するメタン以外の炭化水素のことです。光化学スモッグ発生の原因となるため、自動車や塗装、印刷工場等の発生源についての排出規制が実施されています。

【ふ】

浮遊物質ふゆうぶつしりょう量(SS)

水中に浮遊している物質の量のことをいい、数値(mg/L)が大きい程、その水の濁りが多いことを示します。

浮遊粒子状物質(SPM)

大気中に、液体や固体またはこれらの混合物として浮遊している10 μ m(10⁻⁶m)以下の粒子状物質のことです。工場などの事業活動や自動車の走行に伴い発生し、人の気道や肺に沈着して呼吸器疾患などを起こす原因と

されています。

【へ】

ベリリウム

常温で灰白色の固体で、もろくて軽い金属です。エメラルドやアクアマリンなどの鉱物に含まれています。空気中では表面が酸化されて参加皮膜があるため腐食しにくく、また電気や熱の伝導性が高く、X線も透過しやすいなどの性質があるため、多方面に使用されています。

継続的に可溶性ベリリウムを吸うことによって、器官への刺激性、皮膚炎、結膜炎が認められています。

ベンゼン

特有の臭気をもつ無色の液体。水に難溶。基礎的な化学原料として広く用いられます。人体影響としては、急性症状として麻酔作用が、慢性症状として造血機能の障害と発がん性が知られている。ガソリン中に含まれていることから自動車排出ガスとして大気中に排出するため有害大気汚染物質のひとつに挙げられています。

ベンゾ(a)ピレン

多環式芳香族炭化水素の一種で、タールに含まれている発がん性物質。ディーゼル自動車や石炭燃焼等の排出ガスが発生源で、黒煙や煤等に含まれています。

【ほ】

ホルムアルデヒド

常温では無色の可燃性の刺激性気体です。シックハウス症候群を引き起こす原因物質のひとつといわれ、平成14年1月には室内濃度の指針値(48 μ g/m³、厚生労働

省)が設定されました。さらに、平成14年7月の建築基準法の改正によりホルムアルデヒドを発生する建材について技術基準が定められ、15年7月から法規制が行われています。

ポリ塩化ビフェニル(PCB)

過去に絶縁油等に使用された化合物です。現在では人や環境への有害性が認識され、製造・使用が禁止されていますが、分解されにくいために環境中に残留しています。

【ま】

マンガン

合金の原料や鉄鋼製品を製造するときの添加剤などとして使われます。マンガンの化合物としては、乾電池や酸化剤に使われる二酸化マンガ、飲料水の処理などに使われる過マンガン酸カリウムなどがあります。

マンガンは自然界に広く存在しています。人にとって必須微量元素で、欠乏すると骨異常、成長障害などを起こすことが報告されていますが、逆に過剰に摂取すると運動失調やパーキンソン氏病などになることが報告されています。

【め】

面的評価

騒音測定地点をもとに、道路端から50mの範囲に位置する個々の住居等の騒音レベルを、距離や建物によって減る騒音量を引く等によって推計し、環境基準値を超過(または、環境基準値以下)した住居等の戸数及び割合

を算出します。

【ゆ】

有害大気汚染物質

大気汚染防止法では、「有害大気汚染物質とは継続的に摂取される場合には人の健康を損なう恐れがある物質で大気の汚染の原因となるもの」と規定しており、事業者に対し有害大気汚染物質の排出抑制の責務を課すと共に、国、地方公共団体はそれぞれ科学的知見の充実、大気汚染状況のモニタリングの実施に努めることとしています。

【よ】

ようぞんさんそりょう 溶存酸素量(DO)

水に溶解している酸素の量のことで、水生生物の生息に必要であり、数値が大きいほど良好な環境です。

【ろ】

6価クロム

環境中へ排出された6価クロム化合物は、河川や海、土壌、水底の泥に存在していると考えられます。

生物細胞やヒトリンパ球を用いた染色体異常試験などの変異原性の試験で陽性を示す結果が報告されています。クロムメッキなどの工場などの従業員に見られる肺がんについて、6価クロム化合物の関与が認められています。

関連資料

土壌の汚染に係る環境基準

項目	環境上の条件
カドミウム	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であり、かつ、農用地においては、米 1kg につき 0.4 mg 以下であること。
全シアン	検液中に検出されないこと。
有機燐（りん）	検液中に検出されないこと。
鉛	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であること。
六価クロム	検液 1ℓにつき 0.05mg 以下であること。
砒（ひ）素	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であり、かつ、農用地（田に限る。）においては、土壌 1kg につき 15mg 未満であること。
総水銀	検液 1ℓにつき 0.0005mg 以下であること。
アルキル水銀	検液中に検出されないこと。
PCB	検液中に検出されないこと。
銅	農用地（田に限る。）において、土壌 1kg につき 125mg 未満であること。
ジクロロメタン	検液 1ℓにつき 0.02mg 以下であること。
四塩化炭素	検液 1ℓにつき 0.002mg 以下であること。
1, 2-ジクロロエタン	検液 1ℓにつき 0.004mg 以下であること。
1, 1-ジクロロエチレン	検液 1ℓにつき 0.02mg 以下であること。

項目	環境上の条件
シス-1, 2-ジクロロエチレン	検液 1ℓにつき 0.04mg 以下であること。
1, 1, 1-トリクロロエタン	検液 1ℓにつき 1mg 以下であること。
1, 1, 2-トリクロロエタン	検液 1ℓにつき 0.006mg 以下であること。
トリクロロエチレン	検液 1ℓにつき 0.03mg 以下であること。
テトラクロロエチレン	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であること。
1, 3-ジクロロプロペン	検液 1ℓにつき 0.002mg 以下であること。
チウラム	検液 1ℓにつき 0.006mg 以下であること。
シマジン	検液 1ℓにつき 0.003mg 以下であること。
チオベンカルブ	検液 1ℓにつき 0.02mg 以下であること。
ベンゼン	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であること。
セレン	検液 1ℓにつき 0.01mg 以下であること。
ふっ素	検液 1ℓにつき 0.8mg 以下であること。
ほう素	検液 1ℓにつき 1mg 以下であること。

ところざわ 環境データブック 2010

(平成 22 年 10 月作成)



発行：所沢市環境クリーン部環境対策課 (〒359-8501 所沢市並木一丁目 1 番地の1 Tel 04-2998-9230 Fax 04-2998-9195)

<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp> E-mail : a9230@city.tokorozawa.saitama.jp